滿洲日報

悲觀の停戰會議

支那、交渉に見切りをつけ　けふ態度を表明か

（上海二十七日發）支那側は日支停戰會議に見切りをつけたものと觀られ二十八日の會議でその態度を表明するだらうと云はれ會議の前途は悲觀さる

【上海二十七日發】我軍の撤收地線に關する彼我の主張は依然一致點を見るに至らず會議決裂の危險が此點に存するので、二十七日午前十時から植田、田代、島田、重光各委員に野村中將も加はり公使館で對策協議會を開き本省と打合せの結果、到着した回訓も考慮に入れ二十八日の會議に臨む準備事項を協議し一時散會したが、我方は聯盟決議を尊重する意味でなるべく決裂を避けるため適當の策を講ずるに決した模樣である

内地へ歸還は自主的

上海派遣軍司令部の發表

【上海二十七日發】上海派遣軍第二次撤兵に關し軍司令部は左の如く發表した
派遣軍後方諸部隊の一部隊内地歸還を命ぜられ、不日出發するが、之は日支停戰交渉と何等の關係もなく亦聯盟に對する何等の關係も斷じてない、皇軍は飽迄その獨自の見地より必要と認め自主的に歸還せしめるものである

厚東○團の將士　きのふ凱旋

熱誠なる歡呼裡に

【廣島二十七日發】重任を果し凱旋した上海派遣の厚東○團司令部及び通信隊○隊を乘せた筑前丸は二十七日早曉朝靄を衝いて名島陸軍檢疫所沖合に姿を現はし、次いで松山○隊を乘せたシカゴ丸及び摩耶丸、善通寺○○隊を乘せた筑部丸等大々投錨午後一時四十五分凱旋各將士は熱誠な歡呼を受け、名島檢疫所棧橋から堂々上陸檢疫を受けたが本日中に終了する筈

海軍五司令官　佐世保へ

【東京二十六日發】二十四日朝晴の都入りを爲し宮中に參内上奏出動以來の任務遂行に關し具に奏上御陪食の光榮に浴した末次第二艦隊司令長官以下、堀第三、加藤第一航空、有地第一水雷、井上第二水雷各戰隊司令官は二十七日午後一時東京驛發列車で歸任の途に就いたが、一行は二十九日夜佐世保着の豫定で第一第二兩艦隊は豫定通り大連に向ふ事になつてゐる

聯盟が我を無視せば　今後は總會に不參加

外務首腦部の重大決意

【東京二十七日發】ジュネーヴの空氣漸次日本にとり不利となり、上海事件のみならず滿洲問題に對しても規約第十五條を實質的に實施せんとしつゝあり、芳澤外相も從來の如き總會に對する保留附參加といふ微溫的態度を以てしては到底聯盟の不當なる拘束を排除し得ざる事を悟つたので、最近外務首腦部と愼重協議の結果
「總會が日支紛爭、殊に**滿洲問題に規約第十五條を適用する事に日本は絕對反對を表明**し來つた處、最近聯盟内に右を實質的に適用し、日本政府を牽制せんとする形勢ある事は怪しむべき事で、若し**今後總會がなほ日本の意向を無視し**滿洲問題を以て日本に不當の難詰をなすにおいては日本政府は**總會不參加の擧に出づるも止むなし**」
と重大決意をなすに至つた、而して近く英、佛、伊等の大國に右内意を傳へる事となつたが、脫退論も眞面目に考慮されるに至つたので今後の我が對聯盟外交が如何に轉化するかは極めて注目されてゐる

聯盟脫退の主張有力

脫退は日本にとつて有利

【東京二十七日發】國際聯盟の東洋の政局に對する有害無用な干渉を排除すると共に聯盟對日本の抗爭深刻化の危險を防止するため聯盟との協力停止若くは脫退により聯盟との關係を斷たんとする決意が外務省中心に政府部内に漸次高められてゐるが、政府部内では之が得失につき既に考究し盡したものであつて聯盟との關係斷絕には日本は利益を得こそすれ之がため國際的危局に立つが如き事はないといふ結論に到達してゐる、即ち脫退により一、二豫想されてゐる點あるも何れも日本が戰爭を欲するものにあらず、飽迄聯盟各國と協力して平和確保に努むる事によりその懸念は一掃さるべく脫退の利益となる所は左の諸點である

一、世界平和に惡影響を及ぼすべき**日本對聯盟抗爭の消滅**

二、日支間問題解決に聯盟の無用なる介在が除去され**支那をして自己責任により問題の措置に出でしめる機會を與へる**事が出來る

三、日本は擬裝的國際關係を脫却し**現實に即した國際關係に立ち歸り**對支、對滿蒙問題に專念する事が出來る

四、日本は自由な立場において國策を樹立し列國との利害關係協調關係を新にし東洋平和並に世界平和のため貢獻する事が出來る

支那國難會議　紛糾せん

【南京二十七日發】四月七日より開かれる國難會議委員は續々北支及び上海から當地に到着しつゝあるが、委員の一團は廿六日國民政府主席林森と會見して國難會議に一、國民黨の獨裁を排し一黨を以て國を治むるといふ方針を廢棄し國家主權を政府自體の手に歸すべし
二、訓政時期を短縮し速に憲政を布き國家の形態を整ふべし
その提案をなし林森はこれに贊意を表した事が判明し國民黨幹部連は狼狽してゐるが、更に委員等は國民黨の獨裁は特に北支において毛嫌ひし反對熱が擡頭して居る旨を公表した、國難會議は此等内政問題で紛糾を豫想されてゐる

米赤字に惱む

【ワシントン二十五日發】フーヴァー大統領は本日新聞記者の共同會見にて四億弗の赤字を出して居る豫算の均衡上增稅已む可らざる所以を力說し且これが爲め「共和民主兩黨協力して豫算の收支を平衡させる可き適當な立法手段を取る事を確信す」と述べた

露の對滿政策　果然積極的となる

日本とは衝突を避け

滿洲國成立し新國家の基礎確立すると共に國境を接するソウエート聯邦は從來の消極主義を捨て俄に積極政策に出づるに至つたことは注目に値する、この表れとして本月五日のソ聯政府機關紙プラウダ紙は政府の對滿洲國境軍備擴張を否定せる記事を掲げてゐるが、赤軍の滿洲國境集中は事實である、而して確聞するにロシアは日本に對する政策としては左の如き方針をもつてゐる

一、五ケ年計畫の途上にあるロシアとしては現在日本と戰端を開くことは國家的には完成途上にある生產機構の崩壞を招致し又國外的には日露間の紛爭は必然に露佛間の紛爭となる狀勢にあり、これに從つて邊境諸國のロシア進出を招來する虞あるを以て極力日本との衝突を避けんとしてゐる

一、新滿洲國に對して現在紛糾の醱母となる虞あるものは東支鐵道であるが、これに對してはロシアは自己の權益を確保せんがため滿洲國に對して實質的交渉を開始せんと奔走して居る

一、長春、奉天におけるロシア各機關の充實擴張を圖り、在奉東鐵商業部代表モローツフ氏は連日在哈領事館にて協議を續けてゐるが、奉天ロシア商業代表は既に更迭をなし又長春東鐵商業部出張所も近く大擴張せられる模樣である、なほ寬城子にも特務機關設置の企てありと傳へられ長春には某カフエーにロシア情報本部を置いて活動してゐる由である

一、在滿日系露人に對してはロシアはあらゆる方法を以て壓迫策

政府は今後銳意　政策實現を期す

政友議員總會席上　犬養總裁演說

【東京二十七日發】三百三名の絕對多數獲得の政友會は新陣容整備のため二十七日午後二時より本部に議員總會を開き、犬養首相以下各閣僚、政務官、與黨議員等三百餘名出席、先づ東武氏を座長に推し、久原幹事長より挨拶ありて後犬養首相一場の演說をなし、議事に入り議會報告書起草委員を任命次いで久原幹事長、犬養首相指名の新役員を發表し、新舊役員の挨拶あり、最後に犬養首相の發聲で兩陛下の萬歲、望月圭介氏の發聲で黨萬歲を三唱して午後四時散會
議員總會における犬養總裁の演說左の如し
組閣以來政府は金輸出再禁止、滿洲、上海事變、議會の解散、總選擧に忙殺されたが、此等は一段落となりこれより政府は銳意政策の實現を圖らんとしてゐる、政策は既に天下に公約せるもので、諸政策中緊急なるものより實現を期して居ます、近來議政治を否認するもの一部に在るが、政治の矯正は政黨が政策本位に立脚する外途は有りません [illegible]
政黨が國民多數の生活を基調とする政策を研究しこれを發表し、その公約せる政策を實行しさへすれば政府の威信聲望を確保されます、斯くして立憲政治の健全なる發達は期し得られます

政友報告書委員

【東京二十七日發】政友會の第六十一議會報告起草委員は二十七日
た

政友新幹部會

【東京二十七日發】政友會新幹部は二十七日午後二時より本部に初幹部會を開き今後の方針を打合せ

僞造紙幣を使ひ　滿洲財界を攪亂

學良の惡むべき陰謀

張學良は國際聯盟調査員の來滿を期として經濟界及び教育界を攪亂し以て滿洲國家の顚覆を畫策してゐる、即ち學良は上海のアメリカ人に多額の官銀號紙幣を印刷せしめこれを腹心の商人に携行せしめて穀類及び獸皮等を買ひ付け北平に輸出すべく企畫し既に奉天省内においてこれが實施に着手してゐる、またウラジオ方面よりも北滿に紙幣の流入あり、これがため奉天省内においては逐日この紙幣が增加しつゝあつて相場の暴落が憂慮されてゐる、一方教育界にも手を延ばし教員をして學生を煽動し滿洲國の教育を受けるのを好まざる如く指導せしめつゝある、また北平、南京方面の學校に入學することを奬勵してゐる【奉天電話】

勞農の明年豫算　逐年著しく膨脹

五ケ年計畫に伴ふて

ソウエートの豫算は國民經濟五ケ年計畫に伴れて逐年非常な膨脹を示してゐる（單位百萬ルーブル）

	歲入	歲出
一九二七年―二八年	六、九二一	六、四六八
（五ケ年計畫の前年）		
二八―二九年	八、〇三三	八、〇三三
二九―三〇年	一三、九八七	一三、三三〇
三一年（概算）	二〇、四五四	二〇、四五四
三二年（豫算）	二七、五四三	二七、五四三

註（一九三一年より會計年度は曆年となる）

事業收入少し

昨年度の可決豫算では最初歲入は二百十七億七千萬ルーブルとなつてゐたが、その後百九十億ルーブルに減らされた、これは國營工業からの政府取得分が減つたためである、實際の收入額は未だ精算しか判らぬが、然し二百四億五千萬ルーブルと修正豫算よりは十五億ルーブルの增收となつた
昨年十二月廿五日、財政人民委員長グリンコ氏が發表した統計によつて、昨年の歲入額を示すと左の通り（實計はまだ發表されない本年八月一日迄に提出することになつてゐる）（單位百萬ルーブル）

商取引稅	一〇、〇〇六
國營產業收入	九六七
鐵道運輸收入	二、二七六
公債	二、九五四
其他	四、二五一
計	二〇、四五四

國營產業の收入は前年度よりは一割三分增を示したが、豫算よりは二億五千萬ルーブル減、又運輸收入は豫算面より七億ルーブル減で此等は昨年の產業五ケ年計畫が豫期の成績を擧げ得なかつた事を物語るものである

軍事費が少い

然し商取引稅は豫算より十億ルーブル以上の增加を示し、公債亦一割二分の應募超過を示したため右の不足を補塡して尚餘りがあつた
昨年度歲出總額二百四億五千萬ルーブル中七割五分の百五十三億ルーブルは國營事業に振向けられた、即ち（百萬ルーブル）

國營產業支出	一五、三三〇
内工業へ	六、二六五
文化費（教育費を含む）	一、二三四
軍事費	一、三一二
其他	二、七八四
合計	二〇、四五四

尚右の國營產業支出百五十三億の中四割一分は最高經濟委員會所管工業に支出されてゐる
又軍事費の十三億一千二百萬ルーブルが文化費の十二億三千萬ルーブルより少いことも注目される

本年度の豫算

次に本年度の豫算について見るにこれは歲出入共各二百七十五億四千萬ルーブル、昨年度より更に約七十億ルーブルの增加である、之は五ケ年計畫最終年における本年度割當豫算のざつと倍額に當つてゐる
この豫算增額見積りの理由は五ケ年計畫の促進に連れて本年度の產業生產力が昨年度より更に三割六分方增大、國民總所得も三割方の增率を來すものと期待されてゐるからである、歲入の内譯は

		昨年比較
租稅		
商取引稅	一五、三六	五〇%增
其他	一、六六	
租稅外收入		
國營產業收入	一、七〇	七〇%增
鐵道收入	三、八六	一九%增
其他	三、三六	
公債	四、三三	四〇%增
行政管理費節減	一三	
計	二七、五四	三五%增

本年度の商取引稅收入は昨年度より五割增しの百五十億ルーブルとなつてゐる

本年度の歲出

昨年度聯邦中央執行委員會を通過した本年度の歲出豫算總額は二百七十五億四千萬ルーブル、その中二百億ルーブルが國營產業に振向けられる、國民經濟計畫事業の主體をなす最高經濟委員會所管工業への割當額は八十一億七百萬ルーブル、昨年よりざつと三割增加してゐる
その他昨年度との比較を取ると輕工業並びに食料品工業への六割增二十九億、郵便電信事業への四割七分增六億九千八百萬、農業への四割二分增三十四億八千萬等が目立つてゐる（完）

國際聯盟臨時總會議場

三月三日午前十時半より開會の日支紛爭事件審議中の國際聯盟臨時總會議場、最前列左端議長イーマンス氏（ベルギー）、イーマンスの後五列目が日本代表（左から三人目）佐藤大使、松平大使、吉田大使、武者小路公使右側前より三列目（口に手を當てたのが）顏惠慶氏（支那）

政友會の新幹部

【東京二十七日發】政友會の新幹部は二十七日の議員總會で犬養首相より左の如く指名した
◆筆頭總務久原房之助◇總務田邊七六、青木精一（關東）熊谷巖、岡田伊太郎（東北）田邊熊一（北信）濱田國松（東海）清水銀藏（近畿）河上哲太（四國）土井權大（中國）東鄉實（九州）村田虎之助（九州）
◆幹事長山口義一◇幹事川島正次郎、坂本一角、一ノ瀨二、上野基三、大石倫治、林路一、片野重脩、土倉宗明、簇谷秀次、小林錡、大野伴睦、岩本武助、上田孝吉、冲島鎌三、小谷節夫、小林絹治、田村實、崎山嗣朝、竹下文隆、藤生安太郎、綾部健太郎
◆政務調査會長　山崎達之輔
◆常議員會長　東武
◆顧問（追加）秋田淸、植原悅二郎、岡田忠彦、岡喜七郎、金光庸夫、兒玉右二、木下謙次郎、吉植庄一郎、中島守利、八田宗吉
の諸氏を指名した、總會で犬養首相より左の三氏を指名した
大口喜六、志賀和多利、喜多孝治

安達氏の黨　漸次諒解

【東京二十七日發】民政黨は次期議會に對する對策の一として廣く人材を包擁して黨勢更正を圖らればならぬとの意見有力となり、殊に安達氏の復黨運動は漸次濃厚となつて來た、即ち安達氏が脫黨と共に隱忍自重、陰に陽に民政黨のため盡力し殊に今回の選擧に當つては積極的に援助せる事實に依つて安達氏に對する感情緩和され現在安達氏の復歸を願ふ代議士は百四十五名中九十餘名に上つてゐる唯この間肝腎の若槻總裁の意向隱然たらぬものあり、又一部幹部の感情あり、その復黨に支障ありしが最近安達氏が無條件復歸の上若槻氏を援けその更正を圖りそれ以外決して他意なき事が一般に諒解されて來たため漸次右支障も除かれんとするが如き形勢になつてゐる、尚黨外の富田氏外安達氏に同情する政界の有力者も復黨斡旋の意響がある

森翰長が園公訪問

【東京二十七日發】對支滿蒙問題及び内政諸問題に關し犬養首相との間に意見の懸隔を生じ辭意を固めた森翰長に對しては、鈴木法相、鳩山文相、荒木陸相、秦海相その他の閣僚より切りに考慮を勸說してゐるが、森翰長は對支滿蒙問題に關して多大の注意を拂つてゐるに鑑み自己の抱懷する該問題の所信を說明し進退を明かにするの必要ありとし二十七、八日頃興津の坐漁莊に西園寺公を訪問するに決し二十六日午後九時二十分首相官邸に日本間に犬養首相を訪問して右に關し豫じめ諒解を求めるところがあつた

民政議會報告書作成

【東京二十七日發】民政黨は議會報告書起草委員として櫻井兵五郎小川鄕太郎氏等五名をあげ第六十一議會における軍事費協贊の態度、臣節問題、帝都不安並に正副議長の院議無視の決議案を提げ論難、攻擊せる事實及びこれに對する政府並に與黨の非立憲的態度等を骨子として至急報告書を作成せしめ全國支部黨員に配布する事となつた、よつて右委員會は二十八日正午會合、起草に着手する筈

師範教育改善　十五校長新任

【東京二十七日發】現内閣政綱の一たる師範教育改善のため鳩山文相は新進を拔擢し師範學校長たらしめ師範教育に新鮮の氣を注入することに省議を決定し、廿八日十五師範校長の新任を發表することゝなつた、元大連彌生校長澄田福松氏は熊本女子師範校長へ榮轉することゝなつた

早稻田大學に　滿洲國留學生部

【東京二十七日發】早稻田大學では將來滿洲國の學生が續々我國に留學する事を考へ同大學に滿洲國留學生部ともいふべきものを新設する事が計畫され同大學の請願教授は四月一日東京出發約一ケ月の豫定で渡滿調査研究することゝなつた、この計畫は未だ具體化せぬが先づ滿洲國の中學校卒業生で日本に留學する者に日本で準備教育を與へる設備をするが計畫進捗の模樣では同中學長自らの渡滿をみる模樣である

社說

內外青年の新氣運と其責任

最近の奉天電話は沿線主要都市の支那青年間に、滿蒙に於ける健全なる輿論を喚起する爲に青年同盟會なる結社が組織されたことを報じた。而してその趣旨とする所は、重きを日支兩國人の理解と親和とに措き、「兩國の歷史的、地理的關係に鑑みて精神的團結をなし」「新政府を援助して滿蒙を永久に」平和鄕たらしむる爲め、東洋文明の發揚、國際正義に本づく教育方針の確立を期して居る。それが如何なる手段方法に依つて實際化されるかは、未だ草創の際とて速斷し難いが、時代の大勢が產んだ一現象として吾人は之を歡迎する。斯うした氣運は在住日本青年者間にも夙に勃興して居るが、今や期せずして內外兩民族の若い分子中に循行環流し初めた。

◇

惟ふに最近數ケ月間の時局を通じて、特に吾人の興味を唆つたものは青年の活躍である。數年以來の所謂世界的不景氣は、商工業の不振若くは就職難といつた、各種の經濟的、社會的難問題を頻出させ、この現狀を如何にして打開すべきかは、事業の中心を成す資本階級は勿論、安心の動搖から生ずる秩序の不安を鎭定せんとする行政當局者も、絕えず頭を惱まして居た問題であつた。併し人情は兎角傳統に捉はれ易い、そこに階級意識の固執があり、苟安偸盛の保守觀念が揺曳して居た。成るべく破壞なしに新進路への轉換が企圖されたが、かうした微溫不徹底な狀態の繼續は、遂に言ふ所の打開を實現さす所以の途ではない。それを刺戟し促進したのが青年大衆であつた。彼等の腦裡には經驗傳習の先入感がないだけ、その思索する所は直截であり眞率である。過去に捉へられずして將來に活きんとする。保守論者が理に於て革新の必要を知つて、而も情に於て優柔不斷の態度を採らねばならぬやうな因緣を有たぬ。

◇

かうした青年の氣分は、久しく保守論者と、その不徹底な糊塗主義とに依つて抑壓されて居た。それは獨り一國一民族間の事のみでなく、各國各民族を通じての現象であつて、東洋に於ける日支兩民族の如き亦同樣であつた。鬪爭は國と國との間に立體的に行はれたやうだが、その深因は、國境を超越して平面的に、保守と進歩との間に釀成されて居た。就中滿蒙最近の時局經過を檢討しても、この痕跡は明らかに各般の事實に認識し得る。滿洲國成立以來、現地に在住する邦人青年者間に、蔚然たる結束運動が簇生したやうに今や支那側青年間にも大同を基調とする新活動が叫ばれるのは確かに時代の動向を察するに足りる。例を坊間の一事實に徵しても、最近沿線各驛の待合室に備へ附けられたる新聞雜誌が、如何に爭うて支那人に耽讀されて居るかは、五年前、十年前の過去を回顧する者の均しく感嘆する所である。それほど時代の刺戟は普遍化した。殊に教養ある現地青年者の銳敏に興味を唆りつゝある。

◇

更に注意すべきは友木大連商業校長が、最近奉天に於て軍部滿鐵、支那側の各方面を歷訪した後、往訪の我社記者に語つた感想談である。即ち今次卒業生百七十名中、上級學校に入學するもの二十名。其他は主として社會に進出して實際事務に携はらんと志して居る。就中新しい現象としては、從來のサラリーマン規性が薄らぎ、寧ろ新興の滿蒙に活躍し得る業種を擇び特產取引、若くは輸出入貿易に從事する方面に、發展の希望をかけて居る事である。以て青年の思想轉換をトすることが出來る。かうした傾向は軈て滿蒙の實際に卽した鄕土氣分の現はれであり、この氣分は更に意識的に、若くは無意識的に、諸族中の青年と青年とが、精神的にも實務的にも、共益觀念を濃厚ならしめざるを得ない大勢への第一歩である。而して一大連商校のこの實例は、同時に他の專攻項目を異にする修學子弟の胸裡に芽生え、若くは波及すべき必然的流行であらねばならぬ。否更に進んで一般人が新たに業を始め、生を營まんとするに當つての新原則であらねばならぬ。新國家の名に依つて開幕された新局面は、商工農林の百業に亘つて、方法、設備、組織を論議される機運を作つて居るが、併し詮ずる所は人と人との結合、並びにそれを促進すべき根本問題にある。この時に方つて青年は大なる新理想を發見した。唯注意す可きは、彼等が徒らに政治經濟の抽象論に沒頭せず、哲學的に、個性的に、彼等の理想を實績上に流露させ發揮さすことの責任を持つ可き事である。

概括案纏まり次第 資源を現地調查

滿鐵經調會の方針

滿鐵經濟調查會の調查項目は既に決定を見たが概括的調查は三月一日を起點として三ケ月間即ち五月末日までに完成の筈で目下全員總動員で鋭意調查を進めてゐる、而して概括案の纏まると同時に當然必要を生ずるものは現地調查でありしかも

現地調査 に關しては滿洲國政府の了解を必要とするが、滿洲國としては本調查が同國の資源を開發するものである以上當然贊意を表すべくまた技術、資力等との關係から自國の力のみでの調查は到底不可能な狀態にあるため必然的に日本側の協力を希望することは想像し得られることで結局經濟調查會の現地調查は滿洲國と協力して行はれるものと見られてゐる、よつて調查會としては概括案を纏め次第奧地の治安維持を待つて一日も早く各調查案の現地調查に着手する意向であるがその內特に農業方面の調查を急ぐもの、如くである、即ち日本としても

移民問題 の解決は最も急を要するものとされてをりしかも滿鐵の奧地農產物狀況の視察等は舊東北軍閥の不當なる壓迫によつて數年來不可能の狀態に置かれ、また舊軍閥としても勿論何等權威ある調查をなさず、一方數年來の北滿の狀勢は急激に變化してゐるためこれが現地調查は最も緊急とされてゐるものである

治安維持が先決問題

石川副委員長談

現在の調查會の實情につき廿五日夜歸連の石川經調會副委員長は語る

概括的なものは五月末までに纏めるつもりでゐる、現地調查をやるとしても早いに越したことはないが治安が問題だ、日本政府なども滿蒙の資源調查をやるとすれば當然滿鐵との協力が必要だが自分は何も聞いてゐない何れ上京中の十河理事がさうしたことについて打合せてゐられるだらう

といふものは大變臆病だから滿洲の資本誘致はその點を考へなければならぬ、また今後の滿蒙開發に一つのものが

獨占する のは惡いことゝ思ふ滿鐵だけの獨占に任せれば順調な發達は望まれない、例へば北滿では國際運輸が貨物輸送に

運賃率復歸後の特產出廻り豫想

營口へ氾濫はすまい

滿鐵の特產物に對する特定運賃は三月末を以て打切りとなり、四月以降は舊率運賃に復歸する結果、四月一日以後における大連向運賃は營口向運賃に比して一車につき六、七十圓、百斤當り十一錢乃至十五錢方の割高となり、一方船運賃は營口積と大連積との間における差額が僅かに三、四錢に過ぎないために、貨物は勢ひ營口に流れ營口着貨物は積出能力以上に達して、遂には貨物の收容及積出しに混亂を來すが如きに至りはせぬかと懸念せられ居ることは既報の如くである、然るにその後の情勢によれば、四月以後に於ける特定運賃の廢止を見越して大連向けの貨物は非常な增加を示し現在既に七十萬噸を越ゆるの記錄的滯貨を招來し、市況の軟化を誘致してゐるが、これ等の滯貨が殆ど大部分南滿物に限られてゐることは事實である、故に今後における南下貨物は主として北滿物であることは明かであるが、特定運賃廢止後における營口への貨物移動に對しては滿鐵においても適當に配車の上に考慮を加ふべしと言はれ、且つ齋藤組など北滿貨物を取扱ふ大手筋の大連向けに對しては相當秘策を廻らした行ふもの、如くであるから大石、近藤、岡崎汽船等が營口積出しに配船を增加すると相俟つて營口の貨物氾濫の如きは差して憂慮するに足るまじく、大連向け貨物は依然增大するのではないかとの觀測が漸次有力となつてきてゐる

北滿出稼の苦力皆無

匪賊橫行のため

滿洲各地農民は事變による敗殘兵匪の橫行のため未だ業につかず多數は衣食住の途に離れ解氷期にあるも今日尙耕作の準備さへない慘狀である、一家は死別、生別の悲慘に泣き、命を繋ぐための手段として匪賊の群に餘儀なく入つてゐるなど地方農民の苦みは想像以上である、殊に例年昨今は山東苦力が北滿方面出稼ぎのため殺到する時期であるにも拘はらずその苦力は姿さへ見せない、廣漠たる滿蒙平原は彼等苦力の力を待たねば如何に勤勉な農民でも充分なる耕作は不可能である、斯かる事態にある地方農民の耕作を援助するには新國家は一刻も早く地方の治安維持を保つことに最善の努力を拂はねばならぬ、警察制度の充實善良なる警察官の大增員、その補助機關として保甲制度の實施は恐らく新國家最大の急務といはれてゐる【長春電話】

低利資金は借替決定

小川市長歸任談

昭和製鋼所問題、低利資金借替等のため上京中であつた小川順之助氏は同船サロンで語る

恩田さんは本當にお氣の毒で何とも申しやうがない、低利資金の問題は既に御承知の如く無事簡易保險局の金で借替へることが出來た、昭和製鋼所はまだまだ五里霧中で何處に出來るのやらさつぱり見當がつかぬ兎に角大連としても樂觀の出來ないことは事實だ、これから更に強大な運動が必要であるが、御質問の如く內地方面が今後滿洲での諸工業の新計畫に內地工業壓迫を理由として一々反對するやうなことになればそうしたことに就ての運動も今後必要が生じてくるだらう

大童であるが買付ける自分の手でやつて自他の運賃にハンデイキャップをつけてやつてゐるだけに止め、將來は矢張り運送會社は運送だけに止め、商民を自由に活躍せしめれば順調な發展は望めぬ【奉天電話】

正規兵叛亂原因

徹底的對策が急務

最近各所で正規兵の間に盛に反亂を起しつゝあるが、この原因は大體三つに分けてこれを見ることが出來る、その一つは給料の不渡、次に正規兵が匪賊より弱い事、他の一つは新國家反對者の巧なる煽動だが舊軍閥の搾取政治を絕對に排除する新政府は財政難にある爲地方軍隊に對する給與の行屆かぬ事もあらうが、舊軍閥時代の思想の拔けぬ爲支給される給料を途中で失敬し濟さぬものもあらう、とにかく給養制度の決定は國內治安維持にも重大な關係をもつてゐる事を爲政者は考慮せねばならぬ、新國家反對的態度を表面的に現はしてゐるのは王德林その他多數あるが、裏面的に反政府態度をもつてゐる者も決して少くない、これは買收、歸順等の政策を主として、徹底的討伐の力を新國家が未だ持つてゐない點が少からず反政府者に禍してゐるやうである、新國家確立の爲にはこれ等反政府者を徹底的斷罪に處して善政と威令とを保持するの必要があらうといはれてゐる【長春電話】

萬寶山に派出所

鮮農保護のため

問題の萬寶山水田はわが領事館および警察保護によつて近く萬寶山水田組合加入鮮人農民全部歸農して耕作準備に着手する筈だが、從來から同地附近は牛農半匪賊の部落であつた關係上、昨今も日支事變後疲弊した彼等は正業を失つてゐる事情にあるため、匪賊の巢窟化してをり、依然危險を免れぬ狀態におかれてゐるから、領事館および警察ではこれら鮮人農民の徹底的保護策から農耕開始期より植付完了頃まで萬寶山に臨時警官派出所を設置の意向である、

警務廳の廳舍

奉天省機關各廳は省政府內に集結することゝなつたことは既報したがその中警務廳のみは從事員多數ありしかも指紋課が設けられ女事務員だけでも二百名も增加する關係上自治指導部の跡に移ることに內定してゐると【奉天電話】

十河滿鐵理事

拓務省を訪問

【東京特電二十六日發】十河滿鐵理事は廿六日午後三時半拓務省を訪問し加藤、堀切兩次官、各局長と會見の上滿鐵經濟調查會の現狀を報告、相當重要問題に關し長時間に亘り協議をなしたが農業移民その他重要問題が漸く具體的に進捗せられる模樣となつた

るゝことにならうと觀測されてゐる【長春電話】

棉花協會役員會

滿洲棉花協會では二十九日關東廳會議室において役員會を開催業務委託の件、昭和六年度事業報告同七年度豫算等につき協議を爲す筈

滿洲の幣制と鮮銀券の將來

內地資本の誘致は却々困難

加藤鮮銀總裁語る

長春、ハルビンに赴いた加藤鮮銀總裁は二十六日夜奉天に引き返したが、二十七日夜十時四十五分發列車にて大連經由、飛行機にて歸京する筈、加藤總裁はかたる

長春では新國家執政をはじめ各首腦部全部に會つた、新設される中央銀行內容についても詳しく聞いた、よく世間で滿洲幣制について金券發行する鮮銀を引合に出すが自分は何等同題はないと思ふ、今度の中央銀行は

銀紙幣を 發行、幣制統一を圖るは卽ち從來の多種銀紙幣の統一を圖るのであつてこれは滿洲國家側のことであり鮮銀發行の金券は日本國の法令によるもので鮮銀發行の金券は將來とも決して強制通用力を脅かされるものでないことは確言する、むしろ舊政府による壓迫がないだけに北滿にも鮮銀券の流通多くなり從來支那商人は金券保存は法律によつて禁じられてゐたから受取つた金券はすぐ銀紙幣に交換しなければならなかつたが、最近は信用確立せる金券を保存してゐる、無論將來中央銀行の

新大洋票 と鮮銀券との二つをどうするかは問題にならうがそれは遠き將來のことである、滿鐵の增資が決つたさうだが果して實現可能だらうか、今內地金融市場にあれだけの增資に應ずる力があるやうには思へぬが尤も一割位配當でもあるといふなら資本も集らうが、大體資本

研究會を組織し奧地進出を圖る

大連商人の意氣込み

大連輸入組合では滿洲國家成立に伴ひ四圍の環境大いに好轉したこの機會を外さず如何にして組合及組合員の發展策を講ずべきかにつき研究を凝らしてゐるが、先づ奧地支那商及び支那人に對する積極的の販路擴張に重心を置き、これが具體的對策を樹つるため既報の如く四、五月の候大視察團を繰出す筈であるが、貿易館と連絡して商權を擴張することについても非常に困難な事業ではあるが研究を進めつゝある、然し輸入して仕入れや販賣の合理化を行ひ無謀競爭を抑制し經費を節約して物價安を招來するなど改善すべき事項も少からず、一方內地輸出商人や製造元に對しては大連商人と連繫した方が有利なる場合あることを具體的に承知せしむる必要を痛感されるので組合員においては業種別に十組位の研究委員會を設けてこれら諸問題につき眞剣な研究を進めて大連商人の發展を期することになつた

三博士の面白い最新科學の座談

防彈チョッキ、金の探索、テレビション

滿洲技術協會、並に滿洲電氣協會聯合主催の「物を聽く會」は二十六日午後五時よりヤマトホテル階上廣間で開催された、同夜は東北帝大教授八木、箕作兩工學博士村上理學博士を中心に貝瀨滿洲技術協會長を始め出席者三十五名、貝瀨技術協會長先づ簡單な開會の挨拶を述べ、物を聽く會といふよ

り專門的な話を聽くといふことに三博士よりそれ〴〵座談的に左の如き話があつた

◇

村上理學博士

私は東北帝大化學研究所で研究して居り、現在では大森日本特別工業合資會社の特許となつてゐる「防彈チョッキ」についてお話し致しませう、此れはニッケル、クローム鋼といつて硬くて、ねばい鋼材に依つて作られたもので、チョッキは袋になつてゐて前側左右に三枚宛、背中に二枚、都合八枚の防彈板が這入るやうになつてゐる、厚さは一ミリ一、三重さは八百匁でモーゼル拳銃なら突きつけて打つても大丈夫、ブローニングなら此の半分の厚さで好い、又三八式步兵銃で二米半の距離で試驗をしたが四五ミリ位なら完全に防ぎ得られると思ふ

◇

價格は前背兩面防彈裝置の製品三十七圓、前面のみの防彈裝置製品は二十八圓である、これは一名仙臺服と

いつて東北帝大總長本多光太郞博士の發明で博士は內に要路大官の不祥事件あり、外に滿洲上海の戰士に想ひを致されて護身用として考案されたものである

八木工學博士

私はテレビージョンについてお話いたします、これは既に四五年前からドイツ、フランス、アメリカでもやつてゐることで日本でも濱松高校、早稻田大學でやつてゐるが未だ完全なるものにはなつてゐない

◇

これはラヂオ放送のやうに放送局で放送すると、受信器の方に寫眞が寫るので現在濱松では二寸五分位の小さい寫眞を出してゐるものを放送すれば稍成功したものが出る迄に研究されてゐる、何れ近き將來には大衆的に大きなものが放送出來る樣になるものと思つて居る然しこれは今日非常に高價なもので、約十萬圓位はかゝるが、こゝ一二年もしたら一般家庭用として普及されるであらう、さうなればラヂオの樣に器械一組買へば放送局から放送する寫眞が見えるといふ事になる

◇

箕作工學博士

五六年前水銀から金が取れるといふ事でドイツ、オランダで成功したと傳へられ一時非常な衝動を與へ、東北大學でも當時種々研究したが結局水銀からは金が取れないといふことが試驗の結果解つた、現在世界には金が少くなり然しこれは何處かに或は誰かが多くの金を仕舞ひ込んで居るかも知れぬ、先年フーヴアが日本に來て松島の海水に金があるかも知れぬといつて、海水を持つて歸つたが之れも金を發見するに至らなかつた、結局現在水銀や海水の中からは金が取れないといふことになつてゐる

◇

と三博士の熱心な專門的話があり六時頃座談會を終りそれより三博士の歡迎宴が催され盛會裡に八時頃散會した

大觀小觀

[illegible]に關する感想抱負を披瀝し、體育の充實等を述べ▲かつ文教の振興、仁慈の念、その高風誠に敬すべく▲多年舊軍閥の虐政下に苦められて居た滿洲國三千萬民衆もその統治者として此高士を迎へ▲回り來つた春光の下、和氣靄々、漸くその生業を娛しむに至る▲尤も滿洲國は創成なほ日淺く、諸制度未だ整はず、匪賊逆徒の橫行頻繁▲隨つて警察力の及ばざる所人心頗る不安定、殊に擾亂期を前にして、地方農民の困苦窮狀は、想像に餘りあり▲それだけに此處當分、新國家を背負つて立つ要人達の苦心辛勞も、並大抵ではあるまい▲日滿親善は先づ學生教育から……といふ見地より早稻田大學に滿洲留學生部の新設計畫▲一般日本學生と共に大學に進み得る準備教育を施さうといふ▲至極結構、至急その實現を期待する▲獨田飛行場で夜間照明燈のテストに成功、不時着陸場の增設と此夜間照明燈の完備により大連、東京間の飛行々程一日に短縮の可能性を出す▲オイ明日の晚は、一ツ銀ブラでも遣らうか▲民政黨では又も安達氏の復歸問題で氣矢張り若い時の純潔を惜み▲黨員百四十五名の中、過半數の九十餘名までが「安達樣々」▲次の黨會を前に安達君、どりやボツ〳〵神輿をあげるか「▲昔日や豐島に親の野和して」

家庭

お母さん方よ 子たちの教育に熱心であれ
無學でも立派に指導出來る 大きい母親の力

今年巣立つた小學生たちは今や嬉しい入學許可の通知をうけて中學校、女學校への準備を急ぐ者、不幸な通知をうけて今までの快活さも全く失つて憂鬱に過すものなど樣々ですが日本橋小學校の越智校長は六ケ年の永い年月を一日の樣に過した過した母校を後に希望に輝いた大空に向つて飛び立つた幼い小鳥たちを送りこの樣な感想を述べられてゐます

小學校 を卒業して女學校、中學校へ入學したものと云ふよりはこれから中學校、女學校へ送られねばならない兒童を持たれる保護者のために入學の失敗を未然に防ぐ一助にもなればと兒童をもたれ、お母さん方へ申し上げたいのです、中等學校に見事パスした兒童、或は優等で卒業した兒童など、これらの兒童の家庭を眺めて見ますと見逃す事の出來ない母の大きな力が後にある事です、兒童の入學と共に彼等が卒業するまでは保護者會にも出席せず六年後入學試驗に失敗して初めて學校に來られて不平を並べたり、相談されたり慌て出される方が相當多いのですが、これは兒童教育上間違つてゐるので常に子供の成績に注意し、いつも學校と聯絡を取つて居られる

保護者 のお子さんは必ず成功してゐるのです、保護者會があるにしましても眞に子供のことも思ひ教師と教育上の意見を交換される感心なお母さんがあるかと思へば一方賣名的に出席され難しい漢語でペラペラと喋べられる薄つぺらなお母さんもあります、入學試驗に成功するも失敗するも決して一日か十日位の勉強で效果が現れるものではないのです、これは子供が母胎にある間から今までの結果が現れたもので子供の出來

不出來 を保護者が責める前に自分を反省して見るべきです、白痴でない限りどんな子供も他の子供と平均して出來ない事はないので、出來ぬのは指導法が惡いのです、よく入學前に入學難を救ふ法などと云ふような本が保護者に讀まれますが、この本が兒童の入學難を根本的に救ふ方法として如何に指導すべきかを研究されるために讀まれるのなら結構ですが、不幸にしてもしこの本が棚ボ式に常に

勉強は 怠りがちで試驗だけはうまくパスする方法をといふ意味でもとめられるならばこれは非常に間違つてゐるので、また入學などできる筈もないのです、概して大連のお母さん方は教育があり頭がよく働き、先生方の批評はされる樣ですが、兒童の學校へ參觀に行かれたり或は教育につき相談されるために學校へ行かれるなどといつた樣な點は不足してはゐないかと思はれます、兒童の眞の教育は理窟だけでは完成されるものではないので、たとひお母さんは無學でも兒童の教育に熱心であるお母さんの子供は

きつと 偉くなつてゐます、どんなに惡い子でも惡い事をした時お母さんがその行爲を悲しみ涙で說諭する時その子の頭の上に落ちた熱い涙の一滴は必ずその子供を感化せずにはおかぬものです、それほど母の流す眞の涙は子供の心を強く打たずにはおかぬものです、兒童研究に熱心な醫學博士三田谷啓氏は、次の樣な歌を書かれてゐます

母多き母の中にも母ぞなき、母となれ母、母となせ母

この歌の樣にお母さんは實に多いのですが眞の母は實に尠いのです

春へかけての家庭衛生(E)
手當は輕い中に
齒の病氣と其豫防法
齒科專門醫 久保田謙次郎氏談

★…春はとかく齒の病氣のあらはれる時季です、單に齒や齒ぐきの病氣だけでなく口腔內の色々な病氣もこれから夏にかけて多くなります、齒の病氣が出ましたら手おくれにならぬやう一刻も早く、專門醫の手當をうけて輕いうちになほすのが最も賢い方法ですが、一般の豫防法としては口腔內をいつも綺麗にしておく事が何よりです、

★…口腔內の病氣は全部とまではいへなくても口の中を常によく掃除することによつて或程度までは豫防出來るものなのです。大多數の人が行つてゐるやうにおつとめ式に齒を磨くだけではなかなかすつかり綺麗にはなりません、短時間でかまひませんから每朝晩によく氣をつけて齒ブラシに齒磨粉をつけて磨く機械的な掃除と、十倍乃至三十倍に薄めたオキシフルか二パーセントの硼酸溶液か、又はオドールといふやうな洗口劑を用ひて時々含嗽する化學的洗口法とを併せて實用しましたら大がいの口腔の疾病は未然に防ぐことが出來ます

★…今一つ大切なのは食物を噛む際充分齒を使つて強くかむ事です。かうしますと自淨作用で口腔內が自然にきれいになります。ここに澤庵や食後の果物等をモリモリ音させて頂くことは自淨作用を進めて大へん齒の衛生にかなつてゐるわけです。もつともあまり音を立てゝ物を噛むことはお上品な奥樣方には或は禁物かもしれませんがね

戰爭氣分たつぷり
尚武のお節句のお人形
さても勇ましい變りダネ

◆…緋毛氈の上のお雛樣がやつと姿を消すか消さないのにもう今年の新しい五月人形が姿を見せやうとしてゐます、五月人形といへば雛人形と並んでそれ自身にクラシックな匂ひを持つてゐるもので從つてお人形も例へば鍾馗樣だとか、加藤清正の虎退治だとか、曾我兄弟の仇討、熊とお相撲をとる金太郎、日本一の旗をおし立てゝ犬猿雉を從へた桃太郎など大概古い型から拔け切らないものが多かつたのです。

◆…俄然滿洲事變以來の戰事氣分は今年の變り人形の上に全く變つた形をもつて現れました、恰度往來に遊ぶ坊ちやんたちの遊戲が全く戰爭ごつこで持ち切りなやうに――先づ何といつても人氣のあるのは肉彈三勇士です、爆煙濛々たる空と鐵條網を背景に爆彈を手に持つて突擊する鐵かぶと姿の雄々しさ、或は東亞の地圖の前に立ちはだかつて萬歲を叫ぶ帝國軍人鐵かぶとに防寒服姿も凜々しい金太郎や桃太郎の出征姿、大砲のかたはらに聯隊旗を捧げて立つ金太郎、さては小國民の敬慕の的である乃木將軍や東郷元帥の軍服姿などいかにも菖蒲節ち尚武の節句の氣分です。

◆…一方スポーツ熱の反映として桃太郎と金太郎のボクシング、桃太郎金太郎を審判官とした動物のリレーなどこれもなかなか目新しいのがあります。

南國の味をたゝえた 夏蜜柑やオレンヂ出盛る
惠まれる姙婦や脚氣の人
昨年より三割方安い

○…**つぶらな** 黄金色の皮の中に香高い南國の味をたゝえた夏蜜柑やオレンヂの出盛期に入つてどこの果物屋さんや青物店をのぞいても見事な柑橘類の山が出來てゐます、今年は例年よりずつとやすいといふのですから蜜柑類の好きな方、わけても姙婦や脚氣の氣味のある方にとつてまつたく惠まれた春です、中でも最も品が多くてやすいのは夏蜜柑で大連中央卸市場の卸相場は石油罐一罐(三四十個入)七八十錢から一圓前後

○…**小賣値は** 一箇一錢から四錢、平均二錢五厘といつたところで昨年より三割方の安値です、産地は伊豫、泉州、紀州、大分方面からも來りますが質に於て山口物に及ぶものはないやうです、内地物のネーブルが小賣百匁十錢內外、蜜柑は伊豫、泉州方面から來るのが百匁七八錢でこれも昨年より大分やすいやうです、夏みかんが脚氣に利くといふのは昔から一般に信ぜられたところです、事實夏蜜柑は多量のヴイタミンB及Cを含んでゐますからヴイタミンBの不足から來る脚氣に效果があるだけでなくヴイタミンCの缺乏から起る

○…**壞血病に** 相當の利目があります、輕度の脚氣の人なら毎日いやでも三四箇づゝ夏蜜柑を食べますと大概癒ります、壞血病の人も毎日一二箇宛つとめて食べるやうにすれば目に見えて效果があるさうです、又夏蜜柑は少からぬ有機酸を含んでゐて、その有機酸は血壓をさげる働きがありますから動脈硬化症にも幾分よいわけです、しかし夏蜜柑は何といつても脚氣患者のくすりで壞血病患者には寧ろヴイタミンCよりも豐富なオレンヂの方をおすゝめします

○…**普通の人** が戴くやうに鹽をつけて食べるのは病人にはあまり感心出來ません、效果の點からだけでしたら脚氣にも壞血病にも寧ろレモンをおすゝめしたいのですが、經濟的な立場からこの夏蜜柑やオレンヂのやすい季節に特に夏蜜柑を澤山召し上つて下さい

本欄廣告一手取扱 大阪市北區堂島町九 大阪相互通信社

滿日各地版

奉天商議の豫算
七年度は四萬一千圓

【奉天】奉天商工會議所では二十五日午後二時より同所及び公會堂七年度豫算編成案に就いて協議する議員會を開いたが奉天商議七年度豫算は時局の爲め支出膨脹ぜる爲め前年度より賦課金を五百圓増加し四萬一千圓さし決議した、なほ公會堂豫算は六千圓に決定これまた時局の爲め前年度に比し五百圓増加である決定せる奉天商議豫算收支項目を擧ぐれば左の如し

▲收入の部(圓單位)

項目	金額
賦課金	二〇、五〇〇
關東廳補助金	三、〇〇〇
滿鐵補助金	一六、〇〇〇
雜收入	一、〇〇〇
過年度收入	五〇〇
繰越金	—

▲支出の部(圓單位)

項目	金額
所員給與	二二、四〇〇
旅費	二、五〇〇
所費	一〇、四八〇
接待費	一、五〇〇
動續者表彰費	一五〇
會議費	九〇〇
公會堂補助	一、二〇〇
退職者積立金	一、〇〇〇
積立基本金	三〇〇
豫備費	五七〇

馬賊三十餘名 郭家店を襲ふ

【公主嶺】郭家店馬家窩棚居住農王方に二十四日午後五時、各自拳銃及長銃携帶の馬賊三十餘名來襲し馬四五頭を強奪し隣村買方より人質二名を拉去逃走、この報に同地公安第三分局は自警團を召集、之れが討伐に公安隊さ共に出動した

安東管內家畜 馬匪賊被害數

【安東】安東縣管內の家畜飼養數及び馬匪賊の掠奪に遭つた被害數は大略左の如くである(三月調査)

▲飼養數

馬	五四、〇三六頭
羊	七八九頭
牛	二八、七六四頭
豚	一六三、七二四頭

▲被害數

馬	三五〇頭
牛	四六三頭
羊	三四一頭
豚	九二六頭

三鐵道連絡

【吉林】吉長吉敦吉海の三鐵道連絡に關しては既に協定中なりしが時局の關係上その實行に至らざりしが二十二日吉海鐵路局に於て三路の連絡會議を開催し近く實施するさ

電話連絡取扱 公主嶺より各方面へ

【公主嶺】公主嶺郵便局では今回懷德縣及び伊通縣各所に電話連絡通話の取扱ひを左記の如く開始した

對話地名

通話時分、一通話三分間にして呼出料は各地とも金十錢

黑林子金二十錢、懷德縣金二十五錢、秦家屯金三十五錢、大楡樹金三十五錢、楊大城子金四十錢、朝陽坡金二十五錢、毛家城子金四十錢、五家子金二十五錢、大嶺金卅錢、梅把崗金二十五錢、二十家子金十五錢、靠山鎮金三十五錢、伊通縣金三十錢、四臺子金三十錢、赫爾蘇金四十五錢、大孤山金四十錢、小孤山金四十錢、營城子金五十五錢、伊巴丹鄭金五十錢等である

安東樹綱溝で匪賊盛に掠奪

【安東】去る二十三日午後八時頃安東縣第三區樹綱溝に頭目仁勝軍の率ゆる匪賊百五十名襲擊し來り通遠堡稅捐分所家屋內に侵入捜査の上大洋票五十元、衣類其他二百元を強奪し、尚各富豪を襲擊する形勢あり同地自警團第二分隊四十名はこれと交戰したが却て賊の包圍するところとなり、一名の戰死を出したので止むなく遁却したが、優勢なる賊團は民家の武器等手當り次第に強奪しつゝありとの情報に廿四日午前八時安東縣警察署長は第四分局に對し出動の命令を發した

ハマオモトの開花

ハマオモトは天然物記念に指定されてゐる保護植物で內地でも花のさくのは珍らしいされてゐるのに目下旅順後樂園の溫室で見事に咲いてゐます

ホテル食堂車 四月より民營
朝鮮鐵道で

【安東】朝鮮鐵道局直營の各地ホテル及び食堂車は來る四月の新年度から之を民間會社に委任經營せしむることになつたが、右に關し新義州ステーションホテルでは左の如く語る

[illegible]年來赤字續きです現在は何分お役人の經營ですからこれを民營に移せば人件費、備品消耗品費及び食料、飲料の仕入等に於て莫大の節約が出來て赤字を出さず、而もお客樣本位のサービスが充分に出來得ると確信して居ります、又ホテルの食堂にも女給を使用することもお客樣に御利用願へる一方策かと思つて居ります

昭和五六年度 安東貿易成績

【安東】安東港輸入及び移入額の昭和六七年度と現在即ち滿洲事變以來は日支關係の極度緊張支那の對內ボイコット、昨年一月以降關稅自主權に依る前例なき關稅の引上げ支那市場における日本品は非常な打擊を蒙り外國品との競爭を激烈ならしめたる折柄、銀價暴落に依る支那品の進出も特に目覺しきものあり五六年の日本品輸入は著減してゐる、加ふるに支那商工業の中樞都市たる上海は新式工業勃興し外國品に對抗して競爭的地步を高め動もすれば其地盤を侵蝕されんとする狀態は侮り難いものがある、今茲に昭和五六年度安東港の貿易額を示せば左の如くである

▲昭和五年度(單位海關兩)

外國品 外國より輸入額	三三、四五〇、三七八
支那より輸入額	一、二八五、二一八
計	三四、七三五、五九六

昭和六年度

一三、六九六、三三六	減	一九、七五四、〇四二
一、〇六六、八二〇	同	一九八、三九八
計 一四、七六三、一五六	同	一九、九七二、四四〇

吉林省政府異動

【吉林】實業廳長張燕卿氏は新國家成立と共に實業部總長に就任したるため其後任に交涉署參事官の孫輔忱氏を任命した、又全省警務處長たりし修長餘氏は警察總監に就任の結果後任には長春縣長趙棋氏を任命した

失戀と借金とに 惱む女、遂に苦界へ

【奉天】麗かな春の日も漸く黃昏時にならんさする二十五日午後四時半涙ながらに醜業稼業を保安係に願ひ出た婦人がある……長崎縣南高來郡深江村高本あきの(二二)はその以前彼女が深江村で父母の許で何不自由なく暮してゐたが同村小學校の教員さ何時しか

戀を語る

仲さなつた、そして二人の間には男の子までなした、さうしてゐる中杖とも柱とも賴む父親が病床に着く身さなり父親思ひのあきのはお金にかへられず色々手をつくし看病したがその甲斐もなく遂に他界してしまつたのである、一家のものは勿論あきのゝ失望さ嘆きは一通りではなかつた又この際慰安の言葉を掛けてくれるべきその情人の態度も一變してすつかり省みないやうになつた驚いたあきのは再三再四やるせない思ひを明かしたのであつたがその情人は全く冷たかつた、しかも後に殘された藥代その他の借金を身に擔ふて途方にくれ泣き暮した、しかし勝氣なあきのはホッさ思ひ直し藥代もキッさ返しますさいふて郷里を立ち福岡に來た福岡では

女給稼業

してゐたが、不況の同地でも收入があるどころか却て借金が出來るさいふ始末であつた、又一考へしたあきのは一路滿洲へさ決め一人旅をつゞけた奉天に始めて來たのは去る十六日であつた奉天に來たもの、これさ云ふほどのこともなく柳町の或料理店に厄介さなつてゐた、こゝまで行き詰つた彼女は女心にも遂に醜業を保安係に願ひ出たのであつた流石係官も驚いて「借金に對してはお金が出來ただけ少しづゝでもよいから返すやうにすればよいではないか今さなつて醜業とは…」さそれさなく思ひ直すやうに

涙の訓戒

をなしたのであつたが、あきのはそれもきかず涙ながらに懇願してゐた目下身許につき照會中であるが彼女の運命果して如何に展開されるやら

安東驛入口の上部に大時計

【安東】郊外へ郊外へと長い間の冬籠りから解放される時が來た、昨今外來客、殊に視察團體の團體通過は夥しい數に上つて居り安東驛は過般來之等外來客の誘致に大童さなつてゐるが、先づサービスの一端さし又一般市民に對し不知不識の中に「時」の觀念を植えつける可く安東驛入口の上部に大時計を備へることゝなつたが、之に一依つて乘降者一般人共今迄は構內へ行かねば判らなかつた時間が何處からでも判る事さなる譯である

兵匪金山好部隊 潰滅四散す
激戰ののち死者百三十

【鐵嶺】廿五日午後十二時頃開原縣下中固濟に於て金山好部下の四百餘は鐵嶺保安隊六百、張海鵬軍八百の部隊と衝突四時間に亘る交戰の結果賊團は戰死百三十捕虜二十名を出して四散したが、保安隊側は戰死一名張軍に行方不明四名を出したと

窮地に陷つた 聯合兵匪

【鐵嶺】鐵嶺縣下靠山屯、大甸方面で張海鵬軍に擊破された金山好、亞洲、方振國、揭林好の聯合兵匪は滿原縣に潜入して于芷山軍の爲めに破られ、開原縣に潜入すれば鐵嶺保安隊や張軍に激擊せられて各地到るところに死傷者捕虜多數を出し、今や滿鐵線東方には身の置きどころも無き窮狀に陷つたので、武器を棄て農民を裝ひ鐵道西方に出づるに如かずとし、二十六日鐵嶺中固驛附近を西に向はんとする途中、同地守備分遣隊が發見追跡して十數名を逮捕したるが、後續の潰走兵匪多數ある模樣なるを以て鐵嶺守備隊は應援の爲め同日鐵嶺一個分隊を急派目下戰中である

公主嶺

春宵見聞

多年洋食通に喧傳されてゐた洋食店が後れ馳せながら近く花園町と朝日町に相前後して開業すると前者はレストーラン公陵さ名乘り最新流行の尖端的大衆向きサービスを看板に板場は某大ホテルにゐた腕の冴えに歐米各國の調理さウエトレスは粒揃ひの美形とあり、後者はカフエー長門と銘を打ち盛り澤山の安價一品料理さ女給のサービス

平安座の映畫

廿七日より短期公開、大江美智子、市川右太衞門主演「惡と暴君」結城一郎主演高尾光子、日守新一、花岡菊子助演「いざ戰ひに」それに松竹笑人聯盟作品實川正三郎主演「泣くな仇役」彌生掉尾を飾る名篇揃ひ大衆席五十錢

奉天高女の卒業式

【奉天】奉天高等女學校の第八回卒業式は廿六日午前十時から同校講堂に於て擧行された來賓として森岡領事東野公所長、名和奉天中學校長、その他父兄多數の參列あり一同着席後君が代、勅語捧讀、恭答の歌學事報告が終つて卒業生日本人七十三名中國人四名に對し卒業證書、優等生、皆勤者に對して賞品賞狀が夫々授與され八木校長の諭告に次いで栗野公所長は滿鐵總裁の告辭を代讀し來賓側森岡領事その他支部側の祝辭あり梅原みつ子さんは在校生總代として送辭を井下滿壽子さんは卒業生總代として答辭を朗讀卒業生保護者總代の挨拶、卒業式の歌で午前十一時四十分閉式した尚當日表彰された人々は左の如し

總裁賞 井下滿壽子

總領事賞 若杉文江

五ケ年優等賞 池田喜江 山本松子

本學年優等賞 安藤すゑ、加賀三枚子、栗本政子、野添田鶴子、松田富美子、森川恭子

五ケ年皆勤賞 若杉文子、小橋正子、後藤さよ

奉天省長賞 馬鳴鶴

在學中特別賞 井上浩 澤幡ひさ子

(寫眞上より若杉文江、井下滿壽子、馬鳴鶴諸孃)

奉天

教專卒業式

奉天教育專門學校第六回卒業證書授與式は二十六日午前九時より附屬小學校講堂に於いて擧行された荒木奉事地方課長、小山工科校長前田春日校長以下來賓四十餘名あり、卒業生二十九名の代表さして浦田成男君卒業證書を受け各來賓の祝辭朗讀の後同十一時半式を終つた

本溪湖の献金

【本溪湖】本溪湖管內における飛行機滿洲號獻金は一先づ三月二十三日締切られたが總計三千九百七十六圓七十三錢といふ豫想以上の好成績であつた、これ市民の赤誠の結晶にして如何に愛國心の深さかが忍ばれ人々をして大いに感激せしむるものがある

で御機嫌を伺ふさあるので料亭側は遂面▲當地婦人會の一流どころに自尊心の衝突に面白からぬ噂が高潮して來たのは麻雀熱に浮れつゝある連中さ好一對であるさ識者の嘆息▲當地獵遊會の天狗連は二十七日遼河沿岸に出動總賞つき獵技を行ひ受賞者は一同を招じ鴨鍋の宴を催すさ▲奉天長春の兩地さも旅館の全盛に比し當地の旅館は氣の毒なほど閑散であるたまに投宿した旅客は總てに陰鬱な空氣が流れてゐるので不快な感じ出發後必ず小言が出るさ、諸事改善繁昌はサービスにありさ投宿者の注意

鐵嶺

守備隊滿期兵

時局の爲め除隊延期中であつた鐵嶺守備隊滿期兵は來る四月九日當地出發原隊に歸還し櫻咲く故國で除隊する由なるが、今年の歸還は第三中隊三十六名、歸休二名、第四中隊三十四名・歸休八名合計八十名にして其中滿洲に踏み止まり新しき生面を開拓する者は十二名位あるさ

工兵隊入營式

當地工兵隊に入營する初年兵六十七名は來る三十日午前十一時頃着の豫定であるさ

京城商議視察團

京城商議會頭以下二十五名の滿蒙視察團は二十五日午後九時十分着列車にて來鐵、松花ホテルに一泊し翌朝八時鐵嶺商議員の案內で龍首山に登り城內方面を視察、驛食堂に於て小平驛長、白川貨物主任より鐵嶺に於ける貨物狀況を聽取し午前十時半發列車にて歸鮮した

鐵嶺雜聞

◇去月上旬日鐵にあがつて藝者を侍らせ大盡遊びをしたが懷中無一文の爲め其筋の御厄介になつてゐた廣島生れの濱潤(二九)さいふ青年に對し二十五日公判懲役四ケ月の判決あり控訴せず素直に服罪した

◇鐵嶺聯合婦人會發起の滿洲號獻納義金は昨廿六日滿鐵クラブに於て整理した

◇鐵嶺普通學校生徒は滿洲號獻納義金に金十圓、全國學生の一錢飛行機獻納に金四圓五十錢を寄附した

◇大矢組の鹽見氏は圖書館主催の陣中文庫に全集物七十册を寄附した由篤志家は成るべく早く申出られたいさ

◇鐵嶺辰巳會は來月三日午後一時より滿鐵クラブに於て春季總會を開催す會員七十餘會員多數の出席を望むさ、尚同會は從來日露戰役從軍の軍人のみを以て會員さして

熊岳城

◇每年一回つゝ鐵嶺に出演する山路妙子一行の少女歌劇團は今年も來る三十日當地に公演するさ

◇松島町立島商店主妻女立島春枝さんは産後の經過不良の爲め昨年末奉天赤十字病院に入院してゐたが二十三日遂に死去遺骨さなりて歸宅、二十六日葬儀が營まれた享年未だ二十五

小學校卒業式

熊岳城小學校第二十回卒業式は二十五日午前九時より同校講堂に於て擧行せられたが來賓荒井地方事務所長、吉村社會主事、渡邊農事試驗場長其他父兄多數參列、席定まるや君が代の唱歌より勅語捧讀さ型の如く式は嚴肅なる中に進行し卒業證書の授與、學事報告に次ぎ首席訓導校長代理さして卒業生一同に懇ろなる誨告を與ふ、次いで管理者荒井所長の告辭、渡邊實君の送辭、卒業生總代島本正雄君の答辭、最後に卒業生父兄總代岡島貞氏の挨拶に次ぎ螢の光及び仰げば尊しの送別歌あり式を閉づ時に午前十時

公學校卒業式

熊岳城公學校第十八回卒業式は小學校に引續き午前十一時開式型の如く卒業證書授與、終つて池田校長の誨告、管理者荒井所長の告辭、來賓渡邊氏の祝辭、支那側李生純氏の祝辭等あり、在校生孫惠氏の送辭、卒業生李澍閣の答辭に引續き卒業式の唱歌を以て式を閉ち式後記念の撮影をなした

旅順

艦隊歡迎の柔劍道試合

武德會旅順支部では來る四月三日旅大へ入港する帝國聯合艦隊歡迎の意味を以て八日午後二時から新市街振武館に於て柔劍道歡迎試合を行ふことゝなつた、當日の出場者は柔劍道共四段以下有段者各二十名宛である

果樹組合總會

關東州果樹組合旅順支部では二十五日午前十時から乃木町旅順語學校にて總會を開催昭和六年度事業報告をなし七年度豫算を審議決定した

成田氏開業

關東廳旅順醫院新市街出診所長成田彥次郎氏は今回退官の上、同出診所を引繼ぎ獨立開業する事さなり後任は元旅順醫院の永尾善作氏がこれに當るさ

兎耳鷲目

◇關東廳新財務課長橫山龍一氏は二十六日挨拶の爲め各方面を歷訪

◇大連一中教諭に轉じた岡澤昌氏は二十六日告別の爲め各所を歷訪氏は二十八日午前九時三十五分發列車にて出發の筈

◇旅順警察署衛生技手村上稚治郎は今回小崗子へ又丸田國彥醫は沙河口へいづれも轉任し、後任には元旅順署勤務たりし神崎孫助醫が來任する

おめでた

▲磐手町二ノ八 清水隆氏長女美智子 廿四日出生

第二の反抗 (186)

三宅やす子
阿部金剛畫

戀する人々(二)

戀は互の心の反映だ。亮がこのやうに想ひ續けて居ることが、お靜の胸に映らない筈はない。

お靜は、姉とも戀人とも違ふ佐枝子の兄に對して、最初から尊敬と親愛とを感じて居たのが、次第に戀にかはつて居た。

いつものやうに、喜美と二人の彼女の部屋で、彼女は喜美と語つて居る夜だ。

「ねえ、あたし、あんたから聞いたとき、それや、びつくりしたわ。あんたの戀人が戀さんだつてこと——無理はないと思つたわ。あんたがそんなに好きになる筈だわ。あの方、とても厭味がなくて、たのもしいんですものねえ」

「もう、そのことは、いはないで頂戴」

「何故なの？折角めぐり逢つた戀人に、どうしてそんなに、あんたは冷淡にしてるの？」

冷淡なものか——冷淡なのは、あの人だと喜美は心の中で泣きぢやくりしながら

「駄目なの——どうしても、もう、もとのやうな氣持になれないもの」

「それはどつちが？あんたの方？それとも先方の人？」

「……」

「先方がさうでも、あんたがもとの通りにしてしまへばいゝぢやないの」

喜美は泣いてゐる。

「でも、あたし、一寸變なこときいたのよ」

「どんなこと？」

「杉村さんからよ」

お靜は一寸暗くなつて

「もしほんとだとしたら、あたしあんたに氣の毒だと思ふわ」

「……」

「杉村さん、橋本の奥さんが好きなんですつてね」

「……」

喜美は眞赧になつてうなだれた。

「こんなことあんたに云ふんぢやなかつたかも知れないけど——でも何でもないことだから氣にしないで頂戴。だつて、橋本の奥さんは、あゝして旦那樣が亡なつてしまつたけれど、もう決して再婚しないんですつて」

「ほんと？誰から訊いて？」

喜美の眼が輝かしく光る。

「誰からつて」

お靜は一寸羞ひを見せたが

「誰からだつて可いぢやないの——橋本の奥さんは、とても豪いのよ。あたし、全く尊敬してしまふわ。まだ／＼田舍にがんばつて、いろ／＼なことしなければならないんだつて。だから東京にお嫁入りするなんてこと、夢にも考へないらしいのよ。あんたは安心して戀さんにやさしくして頂くといゝわ」

「そんなこと云つたつて——駄目なんですもの」

「駄目ぢやないわよ」

「戀さんね——もうあたしなんかに——」

「そんな謙遜は要らないわ。あたしだつて、そんなこと考へたこともあるけれど、女給だからつて、そんなこと、ちつとも考へなくて可いことだわ。だからあたしも決心して、もしかすると——」

お靜は希望に輝いた表情で、空間をぼつと、みつめて居た。

「もしかすると」

「いづれ話すわ……」

SANTE

肺結核の革命的治療藥

●「サンテ」には、應用の適切を期する爲め、一號(有熱用)、二號(無熱用)、三號(虛弱質用)、の三種がある。これも創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀に當てはまる藥を選ぶ事が治癒の促進にどれほど有効に働く事か云ふ迄もない事である。

●「サンテ」は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徵としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何等妨げはないのである。

【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下痢、肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に關節結核、結核性並に腺病性眼疾

【種類】「サンテ」一號＝有熱期に適す
「サンテ」二號＝無熱期に適す
「サンテ」三號＝前記各適應症の恢復期並に結核性體質、腺病質、虛弱質、榮養不良に適す

●別に醫家調劑用粉末あり

【藥價】
「サンテ」一號　一二〇錠　二圓八十錢　三六〇錠　八圓
「サンテ」二號　一二〇錠　二圓八十錢　三六〇錠　八圓
「サンテ」三號　一二〇錠　二圓五十錢　三六〇錠　七圓

臨床大家六十餘博士が

「サンテ」を各種の結核性疾患に應用せられて

その藥効を推奨せらる

醫學博士 岩井登門氏
醫學博士 生地憲氏
醫學博士 石山暢昂氏
醫學博士 飯島近治氏
醫學博士 原田光男氏
醫學博士 濱田良輔氏
醫學博士 濱田正枝氏
醫學博士 牛田久雄氏
醫學博士 西田宗一氏
醫學博士 西浦清一氏
醫學博士 豊田正達氏
醫學博士 富島嘉門氏
醫學博士 大國二郎氏
醫學博士 大森斌彥氏
醫學博士 岡本逹三郎氏
醫學博士 小野醇吉氏
醫學博士 渡邊貞惠氏
醫學博士 川上理作氏
醫學博士 川上勝恭氏
醫學博士 川村六郎氏
醫學博士 米山義績氏
醫學博士 高橋三千彥氏
醫學博士 高橋四郎氏
醫學博士 高山四朗氏
醫學博士 高島俊治氏
醫學博士 玉田壽次氏
醫學博士 竹島光藏氏
醫學博士 竹森啓祐氏
醫學博士 內藤業太郎氏
醫學博士 中村和雄氏
醫學博士 內田謙益氏
醫學博士 內野淺次郎氏
醫學博士 植苗福次郎氏
醫學博士 上森虎之助氏
醫學博士 野々上好太郎氏
醫學博士 野口健次氏
醫學博士 野木愛三氏
醫學博士 黑岩文一氏
醫學博士 栗原基氏
醫學博士 松崎香住氏
醫學博士 增田貞一氏
醫學博士 藤田武夫氏
醫學博士 小竹政吉氏
醫學博士 小松原謙三氏
醫學博士 蘆名泰氏
醫學博士 齋藤齊氏
醫學博士 佐藤弘氏
醫學博士 澤田四郎作氏
醫學博士 櫻木勇吉氏
醫學博士 木村良恭氏
醫學博士 木崎正美氏
醫學博士 木許寬氏
醫學博士 百合野順太郎氏
醫學博士 三好毅一氏
醫學博士 宮井茂吉氏
醫學博士 宮崎正一氏
醫學博士 宮本博人氏
醫學博士 志賀費氏
醫學博士 弘田茂富氏
醫學博士 森本正好氏
醫學博士 勝呂慄氏
醫學博士 杉田貞之氏

【イ・ロ・ハ順】

「サンテ」に就て諸權威は語る

(順序不同)

醫學博士 石山暢昂氏曰く
「サンテ」の如き卓越したる藥品が提供せられたのは、洵に旱天の慈雨にも喩ふべく、余等專門家の等しく歡迎する所であつて、患者にとつても一大福音たるを失はない。云々

醫學博士 濱田正枝氏曰く
近時簇出する結核治療劑に聲明通りの効果あるもの甚だ稀なる中に、この新藥「サンテ」は其効果極めて顯著良好であつて而も何等副作用及び習慣作用を伴はざるを知り得たるは余の愉快とする所である。云々

醫學博士 宮本博人氏曰く
「サンテ」は一劑にて、食慾亢進、榮養改善、代謝促進、鎭咳祛痰、解熱、加答兒消炎等、結核治療藥として期待すべき殆んど總ての作用を兼備せる感がある。云々

醫學博士 竹島光藏氏曰く
「サンテ」が病竈の本質的治癒を決定せしむる事はレントゲン線觀察によつて明かに確認し得たる所である。云々

醫學博士 齋藤齊氏曰く
「サンテ」の効果發現は極めて迅速であつて、從つて患者は著るしく元氣を回復し必ず治癒すべしとの信念を抱くに至る。斯くの如き著効は余の曾て經驗せざる所である。云々

醫學博士 百合野順太郎氏曰く
從來結核に對する藥劑として永き歷史を有するものは、クレオソート、グアヤコール並に其誘導體であつて、その製劑は隨分多數に上り、今も尙ほその改良品と稱するものが續々發表せられてゐる。しかし此等のものが結核菌そのものに對して直接何等の作用を有してゐない事は既に學界周知の事實であつて、單に初期の患者に腸管防腐、食慾催進の目的で使用せられてゐるに過ぎず、その効果も甚だ微温的である。加之結核患者にとつて最も禁物たる胃腸障害や腎臟刺戟其他の忌むべき副作用を呈することが多い。故に今日この種の製劑を以て滿足してゐる醫家は先づ無いと云つてよからう。茲に內服用の結核菌撲滅劑であり、結核菌毒素の解毒劑であるところの奏効確實なる「サンテ」が出現した事は在來の結核藥の缺陷を補ふものとして余の心から歡迎する所である。云々

(以下省略)

何が故に革命的治療藥と云ふか？

結核は、決して症狀を抑へたからとて治る病氣ではない。

結核に多くの場合隨伴し來る發熱、食慾不進、盜汗、下痢、咳嗽、血痰、頭痛、心悸亢進、疲勞感等の症狀に對して、先づその症狀を抑へんとあせるのは人情の止むを得ざる所であるが、此等の症狀は何に因つて起るかと云へば、結核菌の產生する結核毒素の中毒に因つて起るものであるから、單に症狀だけ輕減せしめ得たとて結核治癒の上には何等の効を爲さないのである。

又、一時的に藥で抑へた症狀は、原因たる結核が治らぬ限り、何回でも繰返して發現し來るは當然である。

それよりも、根本的に結核菌を絕滅し、結核毒素を排除し、結核病竈の本質的治癒を計る事の方が、どれ程重要であるか解らない。斯くして病氣そのものが治癒に赴きさへすれば、區々たる症狀などは、何等の處置を施さずとも、自然に消失して行つて、再び起る事はない。これこそ本當の治り方である。

新發見藥「サンテ」は、この見地より、結核菌に對する殺菌と排毒兩作用を徹底せしめ治療界に一新生面を開拓すべく、醫學博士藤澤好雄氏の多年苦心研究に成れるものであつて斷じてクレオソートを含有するが如き有りふれたる製劑には非ず、舊套依然たる結核治療に正に革命的の斷案を下したるものと云ふべきである。

世には往々にして、理論上効果あるべしと稱せられたもので、臨床上の効果擧がらず、期待の裏切らるるものがあるが、「サンテ」に至つては、理論上はもとより、臨床上に應用して實に素晴らしい効果を示す事は、實驗者が總て驚嘆を以て報告せらるる所である。

結核藥の王座を占むるもの「サンテ」

見よ、「サンテ」一度世に出づるや、陳腐なるクレオソート製劑を始め、姑息なる對症療法を奉ずる在來の諸劑製は、日に〱醫家の注意より遠去かり患者も亦之に賴らず、急速に治療界から見離されつゝあるでは無いか。

これ即ち「サンテ」が此等の製劑とは根本的に相違し、其効驗に於て格段的優秀なる事を實驗者が總て認められたる結果である。

力強き「サンテ」禮讃の聲は、今や結核治療界を風靡せんとしてゐる。

●先づ文獻に依りて諸博士推奨の聲を聽け

文獻(實驗報告書)送呈

藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用されたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す

全國臨床醫家に急告

＝粉末二五〇瓦入發賣＝

在來「サンテ粉末」は五〇〇瓦入のみでありましたが、今回御便宜を計る爲め半量の二五〇瓦入も發賣する事と致しましたから御諒承を願ひます。

幸ひに、「サンテ」が御期待に背かず、着々良好なる治療成績を擧げ御賞讃御推奨を得て居ります事は感激に堪へません。結核撲滅に對する弊社の燃ゆる許りの熱意に御共鳴を賜はりまして、今後一層の御援助御協力を冀上ます。

ST. 52

御注文方法

◎御注文の際は必ず「サンテ」何號と御明記の事
◎御送金は振替貯金(大阪三五七番)御拂込か、又は郵便爲替御利用が御便利、前金の御注文には送料を要せず
◎代金引替便ならば御注文主にて送料御負擔の事

各地著名藥店及び百貨店藥品部にて取次せらる

大阪市東區北濱一丁目

參天堂株式會社學術部

振替貯金大阪三五七番

我社が明治二十二年呱々の聲を擧げて以來既に四十四年、此間終始一貫常に學術に對する眞摯なる研究的態度を持し、堅實なる發展を遂げ各位の信任を辱けつゝあるは世に認めらるゝ所であります。茲に「サンテ」を發賣するに當りて社會衞生上責任の益々重大なるに鑑み、一層愼重なる注意の下に之が職責を果すべく充分の用意ある事を附言致します。

恤兵金二百萬圓を生業助成に使ふ

戰死傷者遺族のため

【東京二十七日發】滿洲並に上海方面派遣軍に對する全國民の後援は愈々熾烈にして陸軍省に直接寄せられた恤兵金（兵器獻納資等含まる）のみにても廿六日迄には二百五十萬圓に達したが、陸軍ではその一部を以て滿洲上海の出動部隊に官費支給せざる嗜好品、娛樂品等を購入配給した以外は戰死者遺族に弔慰金一人宛百圓贈與するために使用したのみで、未だ二百萬圓內外の殘額が存してゐるので陸軍では之を有意義な事業基金として使用すべく考究の結果右恤兵金一部を基金として今回の事變による戰死傷病者並に遺族の生業を助成するため

一、恩給年金の前渡し

一、物件を擔保として低利資金の貸付

一、戰死傷病者子弟に對する教育助成金

等の事業に使用する意向である

記念寫眞帖を將兵に贈與

【東京二十七日發】陸軍では全國民から寄せられた恤兵金の一部を以て今回の事變に關する記念寫眞帖を作成し滿洲並に上海兩方面に出動した全將兵に與へ國民の熱誠なる後援を永久に記念せしめる事となり目下編纂中である

自分が獻納した愛國九號に搭乘

上海勤務の河野伍長

【上海二十七日發】愛國機第九號戰鬪機の寄附者東京市河野義氏が目下豫備召集を受け上海派遣軍に參加、目下大場鎭にて豫備伍長勤務中であるのを發見した軍司令官はその奇緣に驚き九號機の上海到着を待ち河野伍長を同機に搭乘せしめ上海上空を飛翔せしめると、河野義氏を大場鎭の○○第○○隊司令部に訪れると陣中に髭ボウボウの赤ら顏をもたげて語る

私は二月二十四日朝獻納を申出で二十五日午前十一時陸軍省から小切手を取りに來て戴きました、私は十八歲の時東京に出で昨年三十六歲まで十八年間に諸けた財產は七百八十萬圓ありますので今迄儲けさして戴いた御禮返しだと思つてゐます、商賣はラヂユウム溫灸器の製造販賣です、召集命令を受けましたのは私にとつては一生の一大轉機だと思つてゐますが、折角の生き甲斐に世間に御奉公せねばと考へましてすぐ飛行機獻納を決心した譯であります

執政の日常や民謠を放送

二十七日は午後八時半よりヤマトホテルにおいて執政溥儀氏の日常生活を前田氏によつて全國に、又國務總理秘書鄭垂氏は執政の生立と德を滿洲國民に對しそれぞれ放送したがこの講演放送後九時半より寬城子ロシア音樂團がロシア民謠と音樂を、又長春新民戲院音樂團は滿洲の民謠を放送した【長春電話】

羅國農民を勞農虐待　聯盟に報告せん

【ブカレスト二十六日發】本日ルーマニア下院において首相ヨルガ教授は勞農聯邦より逃げ來るルーマニアの農民に對して勞農當局が極めて慘酷な取扱ひを爲す事等を述べ憤慨な聯盟に報告すると言明した、從つて勞農ロシアはこの事件に關し國際聯盟の取調を受ける事になるかも知れぬ

遼西で虐殺された十六勇士追悼會

廿六日奉中講堂で

遼西の雪野に怨みを呑んで虐殺された陸軍篤志調查班の一行十六名の遺骨は倉岡、安達外二氏を除く外今尙氷原に鎖込められて發見されないが、廿六日午後二時より一行の追悼葬儀は軍司令部の主催で奉天中學校講堂において營まれた、奉天に因緣淺からぬ十六勇士の沒き面影を偲んで參列者定刻には旣に場に滿つる盛儀、軍部側より本庄司令官、三宅參謀長以下各參謀二宮憲兵隊長、三谷少佐、民間側より森島總領事代理、森鮮銀支店長以下各銀行、會社代表及町內會有志無慮千三百名に達し、神官、僧侶の讀經裡に葬儀委員長恒吉中佐修祓行事招魂詞奏上獻饌を行つたが、正面には十六勇士の靈位と周圍に並列されたる二十餘の花環は勇士の偉勳をたゝへてゐた、白無垢の遺族親族の傷ましい姿は參列者の新たな淚をそゝり齋主祭詞奏上、軍參謀長、關東長官代理、總領事代理、滿鐵總裁代理の祭文と弔電百五十餘通を朗讀參拜者一同の玉串拜禮に次いで撤饌、葬儀委員長の挨拶あつて盛儀裡に午後四時式を終つた【奉天電話】

兩勇士の遺骨　長春の原隊へ

【吉林特電二十七日發】去る二十二日午後七時三十分敦化立哨中の原籍東京本鄕、獨立守備第○大隊吉田達三上等兵（二三）の遺骨は二十六日午後五時敦化より戰友に護られて到着し同夜は吉林本願寺に前日東洋醫院にて遂に死亡した一等兵鮫島勝三氏の遺骨と共に安置し軍隊側及び地方有志の通夜あり廿七日午前八時多數官民に送られ數名の戰友に護られて原隊に向つた

思想善導のため明治會を設ける

增本氏が百五十萬圓で

【神戶二十六日發】神戶市北長狹通りの建築業增本光藏氏は最近の國家多難の前途を憂慮し、思想善導のため神武天皇祭を卜して百五十萬圓を投じ明治會を設置する事となつた

夜間照明燈

【東京二十七日發】三井物產では今回アメリカよりスペリー型フラッドライト（夜間照明燈）を輸入し二十六日午後七時より羽田東京國際飛行場で第一回テストを行つたが、石田飛行場長の談によればこの照明燈一臺で飛行場の夜間の照明は充分であるといふから不時着陸場增設と照明裝置さへ出來れば夜間飛行の實現も左程困難でなく大連を朝出發して夜間には東京に着く事が出來るのも遠くない事と思はれる

匪賊三千名農安へ

居住民は各城門を閉して警戒

長春から救援隊派遣

二十七日正午農安領事館分館より長春領事館への電話によれば李海靑の率ゆる三千名の匪賊は農安の北方三十支里の地點に迫り農安襲擊の目的で南下しつゝあり、刻々危險迫り農安では各城門を閉し防禦中である、農安には一千名の官兵がゐるが匪賊襲來の報に狼狽しやがては匪賊に合流する虞がある ので農安居住の邦人婦女子數名は午後三時二十分交通調查班の自動車に便乘し農安を出發し長春へ向つた、尙其他の在留邦人も全部避難するつもりでゐるが自動車が無く刻々危險迫りつつあり急報に接し警察方面では救援隊派遣すべく目下準備中である【長春電話】

李海靑一味を討伐のため農安方面に出動の筈【長春電話】

上田○隊の苦戰

大匪賊團に包圍され

一部隊東京城へ急援

【吉林特電二十七日發】匪賊討伐のため出動中の敦化駐屯上田○隊の一部隊は二十五日午後東京城西北方において一千名の敵のため包圍を受け苦戰中なる情報に一部隊は二十六日拉法頭道河子發、東京城へ應援に急行した

東京城方面の戰死傷者

【吉林特電二十七日發】二十四日東京城における植田○隊中、新村○隊の戰死傷者は次の通りである戰死者步兵中尉印村成、伍長伊藤七郞、上等兵加藤某、一等兵元木勇次郞、負傷曹長日野良太郞、伍長西山醇之助、上等兵小川二郞、一等兵澤島與四夫、同澁谷島三、同久橋正男、同小山喜三郞

屠山子の匪賊を擊退

二十四日午前六時ごろ吉林省德惠縣屠山子（東支南部線烏海より五支里の地點）に頭目莊家人の率ゆる約三百名の匪賊襲擊掠奪中との報に接した米沙子駐屯吉林鐵道守備隊第二大隊第三營第十二聯長楊國泰は、長官駐屯第三營及び烏海駐屯第十一聯の應援を得て同日午前九時より匪賊團と交戰、賊は死體三十餘を遺棄して屠山子の部落に火を放ち馬化に向け逃走した、吉林軍の死傷は第十聯附少尉一、負傷三名を出した【長春電話】

討伐隊出動

德惠縣方面の匪賊狀況は益々暴威をふるひ相當憂慮すべき狀態となつたので、これが討伐に對しては新國家でも徹底を期してゐるが、熙省長の命を受けた獨立第二營は吉林警備第一旅長劉玉混指揮下に

春は風に乘つて朗かな訪れ

きのふ素晴しい人出

春は風に乘つて……カラリと晴れた昨日の日曜、風は少しあつたが暖かい、前日とは打つて變つた行樂日和だ、寒い冬の風に外出をいやがつた人々も流石に朗かな春の裝ひをこらして浮立つ心と足どりで御の盛り場へ、電鐵へ、新芽の息づかひが聞える郊外へ、到るところに賑やかな春の躍動があげられ、大連は漂晴らしい賑やかさを見せた

×

先づ電鐵、子供の天地だ、メリーゴーラウンドの浮立つメロデーが一層春らしい氣分を濃厚にして無邪氣な少年少女がぶらんこにすべり臺にはしやぎ廻つてゐる、中でも一番人氣を集めてゐるのはお猿さんだ、今日こそはと盛んに愛嬌を振り撒いてゐる、電鐵昨日の入場人員は午前九時より午後五時までに約二千人だつた

×

郊外、老虎灘の春はまだ淺い、春を逐ふ人々は少い、しかし流石に春ののどかさは隱つて灘の小舟に陽光を浴びながら晝寢してゐる漁師の姿が見られる、これに反して星ヶ浦は全く春だ、花が見られぬのは淋しいが、それでも明色のショールと輕いソフトに春の配合を美しく描いた若い人々の姿が多い未だ蕾を持たぬ櫻の下を散策してゐるもの、風を岩によけて讀書するもの、さてはお辨當持參のピクニックのグループも多い、ゴルフ場もにぎやかだ、ボールの若い人々がヒラヒラとはためいて、ボールがカーンと心持ちよい音を大空へ響かせて行く……春だ！

×

さて、あれだけの風を物足らぬ氣に「風よ！吹け吹け」と歌つてゐる一團がある、霞家屯の廣場に集まつた凧揚げの少年達だ、約二十人、靜節はずれの凧揚げだが、春の風を滿面に受けて大空へスーッと上る鳥凧、字凧、少年達は嬉しい春の日曜だ、大人も子供も總ての營みを忘れて唯樂しさに滿ちてゐるやうな一日であつた【寫眞は星ヶ浦海岸のピクニック、きのふ寫す】

間島方面に兵匪跳梁

【間島特電二十七日發】廿六日八道溝を襲はんとした兵匪は日支共同隊に擊退されたが後續部隊五十名は更に襲來の形勢を示し別に約八十名の兵匪は緩佛寺を狙ひ一方約五十名の兵匪は廿五日午前十時汪淸縣大坎子公安分遣所を襲ひ銃器彈藥を奪ひ去つた

間島攪亂團　我分署襲擊か

【間島二十七日發】二十六日來八道溝の我警察分署、襲擊中であつた間島在家裡攪亂團の決死隊は警察分署の間近にある支那側の公安局を占據し武器彈藥を奪取の後、九道溝方面に退却した模樣であるが、察するに彼等は緩佛寺を襲擊さ見せかけ再び我分署を襲擊するのではないかと思はれ警戒中である

リンデー二世事件　ピ牧師の發表

【ノーフオーク二十六日發】リンバーグ大佐の愛兒の誘拐事件は迷宮入りを思はせた折、當地牧師ピーコック氏は愛兒は兩三日中に歸るに相違ないと發表し、全米にセンセイションを捲き起したが、本日更に目下のところ愛兒が何時仲介者の手に返されるかは不明であると述べてあつさいはせた

滿洲へ滿洲へ　增結しても乘りきれぬ

安東で目立つ娘子軍

春光麗かな滿洲へ、滿洲へと颱風機にでも煽られる如く新興の滿洲目ざして押寄せる外來客、視察團體等は全く想像以上で、本月初旬以來朝の急行列車は每日の樣に一輛宛增結してもなほ乘り切れぬ有樣、安東稅關ではズラリと並んだ行李、トランク等々の檢查に忙殺され、屢々列車の延發を餘儀なくされてゐる、扨てそれで滿蒙を目ざす人々のうちで一攫千金を夢見てゐる者が少くないのは爭へぬ事實で、また時局のため極度の危險を感じ內地に引揚げたものが新國家の成立と共に現地に歸還する者等も相當ある、特にこれ等の中にあつて異彩を放つのは昨今メッキリ殖えて來た娘子軍の進出である廿四日午前六時四十五分安東發急行列車では吉林行の八人……奉天行きの十一人と八名の一組、長春行きの五名外に行先不明の幾組かゞ三等列車の中で脂粉の香を漂はせつゝ元氣よく談笑を續けてゐたが、從來滿蒙に押しかけた男子の中には就職口すらなく歸りの路金は使ひ果し食ふに困つた揚句、警察に保護を願ひでる者が大部分を占めてゐるのに、流石は後からくく押よせる娘子軍だけは警察の厄介になるものが餘りないのは面白い現象だ【安東電話】

滿洲號獻金映畫の夕

一、滿蒙破邪行第二篇　關東軍司令部附滿鐵弘報係撮影
　――嫩江越えて――五卷

一、春　――滿洲國建國式――二卷

三月廿八日午後四時半、七時の二回公開します

場所　滿鐵協和會館

場內整理料金十錢をいただき全額を滿洲號に獻金す

主催　滿洲日報社　滿鐵社員倶樂部

文化臺に派出所

近く工事に着手

老虎灘街道は土地の發展に伴ふ警備力頗る薄弱だつたゝめ從來殺人強盜等の兇惡なる強力犯罪續出し同方面の居住者は枕を高うして眠る事も出來ない程不安にかられ一面警察當局に對し警備の充實に就き懇請する處頻りであつたが今回櫻花臺の母子四人殺しを一契機となし漸くこの願望が容れられて近く文化臺一番地に派出所が新設される事になつた、同派出所は同地における夜警團の屯所も合併し共同に使用する關係上、大部分の工費は附近居住者が寄附する事になり關東廳でも一部を負擔しこの解氷期を待つて工事に取りかゝると

彌生見學團　きのふ文相訪問

【東京二十七日發】彌生見學團は東京の見學、靜岡、日光參拜を終へ、鳩山文相を訪問し種々談話を聞き關東廳その他の招待を受け愉快に活動しつゝあり、本日京都に向け出發した

中京商業勝つ

【名古屋廿七日發】全布哇對中京商業の球戰は廿七日午後零時十五分新三河球場で中京先攻にて開始五對零で中京勝つ

煙臺丸ライターを放棄

二十五日午後二時半ライター二隻を曳引して營口に向つた大連汽船所有の煙臺丸船長新田巳之助氏より二十六日午後三時三十三分無電によれば折柄の暴風のため非常な難航を續け東經十二度九、北緯三十九度三十の地點において遂に曳引中のライターの引綱を切斷せられたが、同ライターには二名の乘組船員があつたことゝて一時は大騷ぎを演じ漸く救出して本船は關東灣に避難しライターを發見拾得した者は滿鐵埠頭まで屆けられたい

山田勝次郞氏夫妻を檢擧

【東京二十七日發】警視廳は左翼運動にシンパサイザーに追求の手をのばしてゐた折柄、去る二十四日市外目黑町上目黑一、一二六元京都帝大助教授農學士山田勝次郞（三二）及び夫人トク子（三〇）の踏込み家宅搜索、同夫妻を檢擧し山田氏を拘留二十九日に處し、同夫人は檢束に附し何れも目黑署に留置取調中である、山田氏は京大在職中急進的思想がたゝつて退職し最近はプロ科學經論を主宰してゐた、なほ山田氏は東大教授蠟山政道氏の弟に當つて居る

松林見學團　伊勢神宮に參拜

【山田二十七日發】松林見學團は二十七日伊勢に到り內外宮を拜し神樂を奉納して國軍の武運を祈つた、而して神域の森嚴さと儀式の莊嚴にうたれ眞に國體の尊さを知つた

岡野助役の踊場出願

非難とそ　釋明

大連のダンスホールの出願は現在十四件に及んでゐるがその顏ぶれ中に市助役岡野勇氏名義が一件ある、內容は資本金七、八萬圓程度株式會社オロラーダンスホール、伊勢町東洋ホテルの隣地を買收し此處に設立經營の計畫である、右に關し立石市會議員等は大連市助役たる岡野氏がダンスホールの出願名義人たることは市政紛糾の出際誤解される虞れもあり細心の注意を拂つて善處すべきが至當であるといつて居り、當の岡野助役は「あれはまだ助役にならない昨年の夏頃出願した、出願代表者になつてゐるけれど當局は僕個人に許可するのでなく會社に許可するのだから許可になつた時には何人か代表者となつて經營の任に當るであらう、僕が實際經營する事になれば問題も起らうけれど單なる一株主に過ぎないに迫つてゐるまうだ」

安樂椅子

地方法院檢察局の井關檢察官、着任以來足掛け三年の間、大小幾百の事件を取扱つたが、一件として公判で無罪になつたのがないといふのがせめても自慢、目下控訴中の關東廳警察官經合不正事件も井關さんが起訴しただけに「僕が睨んだ事件だ有罪間違ひなしサ」と大きく出た。

◇

ところで辯護士側は被告玉城を除く外は全部無罪になるものと確信し今度こそ井關檢察官の鼻柱を折つてやらうと心中大いに期するところあつた、中でも渡久山辯護士は絕對無罪を信じ、法律上の見解の相違から遂に井關檢察官と激論の揚句がトウく判決の結果を賭ることに決つた。

◇

卽ち無罪の判決あれば井關さんが渡久山辯護士におごる、有罪なればこの反對といふ譯で、双方大いにおごらせやうと判決の結果を待つた、然るに過般公判の結果は被告全部が有罪しかも證據（玉城を除き執行猶豫となつたが）を科せられ軍配は遂に井關檢察官にあがつた。

◇

そこで井關檢察官、見たところ高くもない鼻を得意さうにベコつかせたに反しベチャンコになつたのは渡久山辯護士、近く約束通り井關さんを招待することになつてゐるさうだ。

フオス氏逝く

【イギリス、ウインチエスター廿六日發】航空學博士ヒユーヂエイムス、フオス氏は廿六日死去した享年八十四歲

沙河口郵便局長更迭

沙河口郵便局長松野節氏は今回大連局へ榮轉し後任として松尾勝三氏來任兩氏は挨拶のため二十六日市內各方面を歷訪した

商工校修了式

大連市立商工學校では來る三十日午後六時より同校專修科第十六回修了證書授與式が擧行される

曙の鐘 (239)

倉田潮　河野想多畫

文明の裏面（三）

あけみはお夏に誘はれるまゝに、その洋館の玄關に立つた。ベルを押すと、内から洋裝の可愛い少女が出て來て、口は一言もきかないで中世紀の騎士のやうに右手をあげて首を垂れ、二人を應接室に案内した。

お夏はこゝへお蔦と一緒に時々來たことがあつたが、あけみには全く樣子が解らなかつた。應接室には橙色のカーテンが濃色の調度と對照の美を織つて、天井の眞中には青磁の筒につつまれたガス電燈が柔かい光を投げてゐる。

あけみは室内の青い空氣に浸つて、初めて秘密の場所のこころよさを味はつたやうに思つた。同時に何時か誰かにかう云ふ女客の專門の家がこの大都會の一隅にあると聞いたことを思ひ出した。恐らく此の家もさう云ふ種類の――びらんした都會と云ふはきだめから芽を出した毒草のやうな家なのであらう。とは云へ、その毒草の紅い花を今は見ないで歸り度くなかつた。

「お夏、何んな人が來るの」

好奇心に胸をおどらせながらあけみは訊いた。お夏は得意らしく自分の家でもあるやうに戸棚からキユラソウの瓶を出してあけみにすすめながら、嬉しげに笑つて答へた。

「もう直解りますよ」

「この前のやうな役者なの」

「いいえ、あなたがああ云ふ種類の男が御嫌ひなのが解りましたから……」

「では、メッセンジアとか給仕とか……さう云ふつまりボーイがかう云ふところへ出ると云ふが、それぢあないの」

「さうぢありませんわ。きつと御嬢樣の御氣に召すやうな方が來ますから、もう暫くそれは訊かないでおいて下さい」

家の中では何處にか電話をかけてゐるやうだつた。が、電話口がずつと奥なので、その聲ははつきり聞えて來なかつた。

あけみは默つて行く自分の姿を見るやうな氣持で、グラスに映る己の瞳を眺めてゐた。つい先日まで春木一人を生涯の戀人としてあくまでも其の人を己のものにしようと焦つてゐたのに、舞踏會を境として急激な變化が境遇の上に起つてしまつた。お夏が云つたやうに「濡れぬ先こそ露をもいとへ……」といふ心境が迫つてゐるのかも知れない。そしてその果は、その果は父と同じ境遇へ落ちて行くのかもしれない。現代に過剩な金を持つてゐるもの、落ち行く路――その路へ自分もまた眞逆樣に落ちつゝあるのかも知れない。

彼女はさう考へると死んだ父が可憐さうな人間だつたのだ。

先程の少女が敷居ぎわでまた古風な洋式の禮をして部屋の中に這入つて來て、

「只今直まゐります」

と初て口を開いた。お夏が默つてうなづいて見せた。少女は強い香水の澱の蹤をとつてから、また無言の禮をして立ち去つた。その後で初めてお夏が今來る男のことをあけみに告げた。

「お嬢樣は一目見るとその男を思ひ出しますわ」

「私の知つてゐる人なの」

「知つてはゐないでせうが、見覺えは確にある人なんですの」

「まあ」

あけみは好奇心にそゝられて、一刻も早くその男に逢ひたいと思つた。そして、何時の間にか父の境遇をなげく心や、己の身の落ちゆく先を案ずる心は消えてしまつて、眼前に現はれて來る人の姿をわく／＼した氣持で待ちわびてゐた。

玄關にけたゝましいベルが鳴つて、一度奥に消えた足音が直ぐまた應接室に戻つて來た。亂暴に扉が開いて、最初に立つた青年の顏が室内からチラと見えた。途端にあけみは

「あら」

と云つて立ち上つた。

滿日俳壇

黄水仙　大連 寛 鳴鹿

黄水仙豐かに朝の陽をためつ
黄水仙傾き咲くも面白き
黄水仙挿して靜けき机上かな
伸びきつて籬の内や黄水仙
黄水仙故人の好む花壺に
佛燈に長き影あり黄水仙
黄水仙ひよろ／＼高く活けられし
黄水仙佛壇洩るゝ匂ひかな　大連 宇都宮鳳翠
猫眠る緣の日南や黄水仙
白壁を後に卓の黄水仙
日弱き籬の陰や黄水仙
黄水仙髭たくはへし異國人
儼然と床の兜や黄水仙
黄水仙に湯のたぎり立つ靜寂かな
窓開くれば春の氣や黄水仙
黄水仙窓に雪山迫り見ゆ　大連 高木春隆
日の當る小さき花園や黄水仙
黄水仙匂ふ狹庭や日の和む
黄水仙の匂ひ流るゝ狹庭かな
黄水仙垣根に沿ひて一筋に
黄水仙の香に寄る蜂の羽音かな
香を放つ書齋の窓や黄水仙
佛壇の一輪挿や黄水仙　大連 花崎翠峰
日當りのよき緣側や黄水仙
病室の窓に淋しや黄水仙
日の疎き庭の垣根や黄水仙
古寺や庭一ぱいの黄水仙　大連 吉元汀雨
さし添へし水を濁へて黄水仙
雜談の煙草くゆるや黄水仙
お茶の湯の煮え立つ音や黄水仙　大連 北斗
金色にふくれて咲きぬ黄水仙
黄水仙咲ける茶の間の日ざしかな
漂へる香のほころぶや黄水仙　旅順 虚翠
春めきし池のほとりや黄水仙
そこここに群り咲けり黄水仙　大連 遠藤春海
宵闇にほのかに浮ぶ黄水仙　大連 小泊朱人
黄水仙ひるの書齋の靜かかな　大連 田中九牛
醉醒めの心うつろや黄水仙　宮崎蘇永
ベランダの花の薫りや黄水仙　海城 島谷艶子
圓窓の黄水仙や凌れけり　周水子 古川青蛾
窓のへに黄水仙見え暁き
黄水仙開きそめたる窓邊かな　普蘭店 河本寥夢

初午

初午のころ／＼太鼓響きけり　大連 吉元汀雨
初午の飾りたてたる供物かな
初午や三の鳥居の人だかり
初午や人出盛りし鳥居口
初午や雪解道の奥の院
初午や一の鳥居の大欅
初午や宵の廓の人通り
奥の院に初午詣續きけり
初午の大吉と出し御籤かな
山淺く初午の旗流れけり　大連 高木春隆
初午や鳥居のうちに賣る小鈴
さむ／＼と禰宜の白衣や午祭
初午にがらんとしたる工場かな
初午や掃き淨めたる庭祠
初午の太鼓打ちをり庭祠
初午や左右に並ぶ掛行燈
初午や路地の明るき掛行燈
初午の夜の人出や着膨れて　大連 寛 鳴鹿
初午やそれがし邸に幟立つ
初午や去年領座の庭稲荷
初午に鳥居の寄進乞はれけり
初午や川柳ぶりの畫の行燈
初午や神事の太鼓夜も鳴る
初午やれだられて買ふ狐面
初午や廓へぬける道淋し
初午に數へて登る鳥居かな　普蘭店 河本寥夢
初午や鈴音しきり鳴り續く
初午や森の稲荷へ曖道
初午や豐作願ふ御燈明
初午や小高き丘の旗幟
山麓に梅一本や午祭　大連 宇都宮鳳翠
初午の幟おしたつ小村かな
初午の宮人出とはなりにけり
初午の幟立てたる山家かな
初午の幟立ちけり藪の中
初午の太鼓聞こゆる藪の奧　大連 岡野しのぶ
初午の幟ひら／＼詣人
初午の太鼓響けり森の中
初午の幟木立に聳えけり
山深き社賑ふ午祭　大連 北斗
初午の太鼓なだらに響きけり
奉獻の鳥居新らし一の午
神垣のおごけ行燈や一の午
初午や裏の田圃の種下ろし　旅順 虚翠
初午の燈籠赤く小雪降る
初午の燈籠おぼろに山家かな
初午の幟なびけり夕日影
初午の大鼓や梅の花散れり　大連 小泊朱人
一の午祀りありけり路地の奧
初午や積み重れたる供へ物　大連 花崎翠峰
初午の幟夕日にはためけり
正一位稲荷の幟一の午　本溪湖 牛島櫂舟
初午や森の社の鈴の音
初午や稲荷神社の旗のぼり　宮崎蘇永
神前に拍子響き午祭　周水子 古川青蛾

滿日俳壇募集規定　次回課題「春の宵」「猫の戀」「春草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切四月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

柳壇

登　高橋月南選

登りつめ勇退なごと馘首され　旅順 白井櫻巷
登樓の客大盡風で無一文
登錄をさせてお上は金をとり
登壇の名士滔々懸河の辯　大連 永野薫
登りつゝ此奴らが好いと陣をとり
新婚の當座登山も止めて置き
登山靴明日の天氣を考へる　大連 新名臥龍
登樓毎金缺病で重り行き
登龍門出るのは出たが職がなし
登る程風にもまるゝ奴凧
登るたび英魂保ぶ爾靈山　周水子 内田まなぶ
煙突に登る罷休の新戰法
登山隊やうやく着いた峰の風　大連 赤井一村
九時打つて登廳するは偉い人
鹿を射て今日陣笠の初登場
口先で鯉登りの手なしめ
圓卓の料理に登る支那料理　大連 稲岡雨蚊
坂道へかゝるとタクシー音を變へ
登りきるまでペタルの軋みやう
一年生おやつをきめて登校させ
登壇へちと殘酷な彌次がとび
觀念の水晶つめたい登記所

○

登るだけ登つて毛虫向をかへ
登る凧糸の長さへ子の不平
恩給の加算へ登庸首かしげ　高橋月南

滿日柳壇募集
▽題「肉彈」「風」「理想郷」▽句 各題五句必ず別紙のこと▽締 四月五日着便まで▽宛 大連市能登町十高橋月南

新刊紹介

▲滿洲評論（第十一號）聯盟支那調査委員を迎へて（貫志英夫）中國に於ける論調を探る（鼻）建設新國家を築く人々資金鑽（征一郎）ソ聯産業の總算と展望（佐藤通男）滿洲國とソ聯（小山貞知）コミンテルンと滿洲事變（大谷宏）政府組織系統並重要職員表、滿洲國宣言、人權保障法等（定價十錢、大連市淡路町七番地滿洲評論社發行）

▲露亞時報 第一四八號 日本金輸再禁止前直後の北滿、北滿の探炭事業、蘇聯邦外國貿易機關の稱呼及營業種目、全蘇聯邦商業會議所定款案、哈市を中心とする各種商品、哈爾濱商況（十一月、十二月分）北滿重要都市商況、北滿重要都市小賣物價表等々 定價五十錢、北滿哈爾濱道裡新緯東街四號哈爾濱商品陳列館申込所）

けふの放送　大連 JQAK

廿八日午後六時十分
▲ニュース
▲兒童科學講座　最近科學文明の概觀第三十一回、大連神明高等女學校大貫正
以下内地中繼（七時）
▲連續講談　渡邊五郎次、終席　一龍齋貞山
▲箏曲　四季の詠、箏佐藤和正、三絃宮下寛一
▲フルート獨奏と管絃樂　一、祖國（ビゼー作）二、フルート獨奏、イ、小協奏曲シャミナード作、ロ、アンダルシヤの娘ベサール作、東京ラヂオーケストラ、指揮平野主水、未定
▲講演（奉天より）
以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「座宮」連東倶樂部、王寶釧、東山客

滿洲日報

わが保留を無視して滿洲問題陳述書要請
聯盟、執拗に十五條適用を迫る
帝國政府は斷然拒否

【東京二十七日發】國際聯盟事務總長ドラモンド氏が去る十八日日支兩國政府に對し九月三十日、十二月十日の兩決議の履行に關する報告書の提出方を通告し來つたが、ドラモンド氏は其後更に我聯盟代表に對し、口頭を以て右報告とは別に規約第十五條二項に基き滿洲問題に對する我政府の陳述書の提出を要請したが、後者の要求に對し我外務當局は聯盟が第十五條適用に關する我保留を全然無視し、滿洲問題に關し飽迄執拗に十五條適用を迫つてゐる態度に憤慨し、斷然之を拒否する他なしとしてゐる、然し九月卅日、十二月十日の決議の實行狀態に關する報告書の提出は右兩決議案に對し日本も贊意を表してゐるところであるので、聯盟が之を總會決議委員會に提出されたしとの決議上の不備を敢てした點には一應注意を喚起するも、大體回答は發する方針で、但右回答には滿洲の事態が右決議成立の當時とは甚だしく變化してゐる、即ち右決議成立當時には張學良政權が錦州に殘つてゐた點を特に力說するさ

亞細亞に歸れを目標
政局の指導的位置を確立

【東京二十七日發】政府は今後多事なる極東政局における日本の指導的位置を確立すべく軍部の意嚮も聽取し具體的方策につき熟慮してゐるが、今後は徒らに歐米との追從外交を排して亞細亞に歸れのモツトーを以て政治外交に臨めとの主張は政友會内にも有力化し政府もこの大勢に從ひ今後の對外政策をこの原則に立脚せしむる事に意見一致し、最近聯盟脫退に關し政府の決意をなしたのもこの積極態度の現はれとも見らる

米官邊の態度

【ワシントン二十六日發】日本が日支問題に對する國際聯盟の處置にあき足らず聯盟を脫退せんとの意向ありとの報道に對しアメリカ官邊は右は軍部主張の見解を示したのみと信じ、問題にしてゐない

聯盟事務局頗る緊張
停戰交涉の成行きを注目

【ジユネーヴ二十六日發】聯盟事務局では復活祭休暇であるに拘らず目下上海における日支停戰交涉が見透しつかずドラモンド總長以下何處にも出かけられず休暇も臺無しの體、日本代表佐藤大使、支那代表顏惠慶も共に當地に頑張り停戰交涉の成行きにつき觀望してゐる、尙支那側は記者團に左の如く發表した

日支停戰交涉は徐々に進んでゐるが事態は遲い、それは日本が撤兵に關し左の條件を附して居るからだ

一、日本軍の撤兵は圓卓會議開始

前迄には完了されない事
二、ボイコツト問題を圓卓會議の議題中に包含せしむべしと主張して居る事

日本經濟聯盟會長に鄕男

【東京二十七日發】日本經濟聯盟では故團琢磨男の後任會長に二十六日鄕誠之助男就任を受諾したので三十一日理事會で正式決定する事となつた

新社旗飜へる東支鐵道本社

日支主張懸隔
停戰會議小委員會形勢

【上海廿七日發】停戰會議特別小委員會は我軍撤收線につき協議し日本側が眞茹、揚行鎭、獅子林砲臺、寶山鎭の線を主張するに對し支那は呉淞、上海線すら承認せず先づ過渡的に呉淞に撤退した後、上海租界内に入るべく圓卓會議迄呉淞に駐兵する事は承認出來ぬと主張し、彼我の意見は依然大距離があつた、なほ支那の現駐地點を太倉、崑山、淞江線とし白川司令官の

策動の多い支那
交涉は進捗せず
芳澤外相京都で語る

【京都二十七日發】關西遊行の途にある芳澤外相は二十六日午後桃山御陵に參拜、同夜目下入京中の駐日佛大使マルテル氏の訪問を受け約二時間に亘り支那問題並に時局問題に關して意見の交換をなしたが、芳澤外相は宿舍たる都ホテルで次の如く語る

秘書官の話はまだ聞かぬ
山岡長官令息談

關東長官秘書官說を傳へられてゐる山岡長官令息、現日本大學助教授山岡重知氏は可愛い二人の妹さんすみ子さんと幸子さんを同伴同船で來連したが始めて見る大連港を前に眺めながら語る

妹が二人旅順の學校に入ることになつたので連れて來たのです私が父の秘書官になるといふ噂は方々で聞きましたが私には何の話もありません、或は父に會つてからその話が出るのかも知れませんが、兎に角私は新學期も始まりますし一週間滯在の豫定で來たのです、學校では經濟を受持つてゐますが來滿を機會に長春迄は是非行きたいと思つてゐます【寫眞は山岡氏一行】

馮玉祥、蔣に嫌がらせ

別に日程を定めず全滿各地を視察
外務省の依賴でけふ來滿した田中前駐露大使談

前駐露大使田中都吉氏は外務省の命により滿洲國へ視察すべく

支那調査員一行
嚴重警戒裡に南京へ

【南京二十七日發】今朝リツトン卿を迎へんとする南京では、途中沿道の警戒頗る嚴重で早朝來中山路には一切のトラックを通さず下

わが艦船に危害
支那側の陰謀暴露

勞農、極東に增兵
熾に軍事行動準備

【モスクワ二十六日發】モスクワ政府は極東に向つて兵力を增派し旺に技師、建築家、運轉手、飛行家、醫師等を集中しつゝあり又一部豫備役に在る者も足止め命令を發し、一方ソウエート各工場は最近總動員で活動を開始し戰車探照燈、毒瓦斯等の軍事教練が熾に行はれてゐる、消息通はこの準備行動を以てロシアがアジアの門戶に軍事的活動を行はれゐる際當然の處置であるといつてゐる

マ將軍一行
杭州視察を了る

【上海二十七日發】杭州來電、マツコイ將軍一行の調査委員は二十六日午後三時過ぎ上海より當地に到着、市長以下約一千名に達する要人その他に迎へられ自動車

拓殖懇談會組織
政友會有志の發起で

實行豫算の歲入見積
總額十三億七、八千萬圓

【東京二十七日發】實行豫算編成に關する二十六日の大藏省議は金再禁止の情勢を考慮し不成立豫算の明年度歲入見積りに租稅收入增加一千五、六百萬圓、印紙收入增加二百萬圓を見込む事となりこの結果歲入總額は十三億七、八千萬圓となつた、內譯は左の如くである（單位百萬圓）

經常部	
租稅	七〇〇
印紙收入	六六
官業官有財產收入	四四一
雜收入	二八
特別會計繰入	一六
計	一、二五一
臨時部	
普通歲入	三八
公債金	[illegible]
計	[illegible]
合計	[illegible]

右の內公債金は第六十一議會を通過した滿洲事件費並に不成立豫算に豫定せられたる事業公債二

東亞の謎

國枝史郎

伊藤顯三

名士、珍客多く 一、二等客百名以上

春の埠頭には夥しい出迎へ人 ばいかる丸けふ入港

廿七日大連入港の内地定期船ばいかる丸は特命全權大使田中都吉氏一行をはじめ、小川大連市長、末松前代議士、佐藤、戸田、片山の三大學教授、山岡關東長官令息山岡重知氏、さては日本映畫界の花形入江たか子孃の一行を乘せ一、二等船客百名を超える盛況振で、しかも折柄の日曜と春日和に惠まれこの日の埠頭は晴やかな出迎へ人の山を築いてしまつた

千人針だけで滿足せず 勇士慰問に來滿

滿洲背景の撮影もやります 入江たか子孃語る

舊臘日活脱退以來俄然ファン連中の噂の的となつてゐた人氣女優入江たか子孃は北滿の原野に活躍しつゝある我忠勇なる駐滿將士を慰問すると同時に滿洲のファンに挨拶をなすべく滿洲出身の新興キネマ俳優福田滿洲君の案内で實兄東坊城泰長監督初め菅井一郎、唐松サツ子及び米田新興宣傳部長等一行六名が廿七日入港のばいかる丸で來連した、人氣俳優としては珍しい程地味な服裝のたか子孃は如何にも貴族出身らしいしとやかさで語る

千人針だけではどうしても私の氣持が收まらないで、是非一度慰問に渡滿したいと思つてゐます處へ、北方の長館主から來ないかとのお話しが有りましたのでほんとうに飛び立つやうな喜びで出て參りました、大連には少しゝか滯在しませんが、全滿各地の軍隊を慰問したいと思つてゐますので滯滿豫定は約一ケ月です、その期間中には新興キネマから中野英治さんや森靜子さん外三十人程の應援を得て滿洲背景の撮影もする筈です、しかし何といつても今度はおこがまし乍ら駐滿軍慰問が目的なのですから、ファンの方々には滿足していただく程實演や舞臺挨拶が出來ませんが、どうか惡からず

日活脱退問題はどうですと質問すると「ホホ、、、つかれましたわ」とあつさり質問をそらし、一行と共に出迎へたファンの人波にもまれながら上陸、遼東ホテルに落ついた（寫眞は東坊城氏）

けふ來連した入江たか子孃（…出迎へ人に圍まれた入江たか子孃）

奉天居留民會は私が作つた

末松代議士の懷舊談

新國家現狀の視察のため同船で來連の前民政黨代議士末松偕一郎氏は語る

私は明治四十年から四十二年まで東三省が始めて出來たときに奉天に居たことがある、丁度その時東三省を理想的な自治國とし、その完成をまつて次第にこれを支那全土に及ぼさうといふ支那政府の方針で、そのためそれに伴ふ法典の編纂や自治に携はる人々を養成するため實務に經驗のある學者を顧問としたいから日本から寄越して欲しいといふ要求で梅博士や吉原さんの推薦で私が選ばれ內務書記官の現職のまゝ奉天に來た、そして自治制度の完備につとめてゐたが時の袁世凱が中央政府より先に東三省に理想的な自治國を作るなんてことは矛盾するからと言ひ出し支那中央政府の方針が變つたので廢止となり、その後に諮議局を設けることになつたので私は日本に歸つた、そして私の奉天滯在中日本人居留民會を作つて民會長となり學校衛生方面の計畫などもすつかりやつた。だから今度の來滿なども見物と言へば見物だが私としては感慨が深いわけで、殊に日本內地中央各方面の人々が政黨政派を超越して滿洲國問題を心配し君に行つて色々視て欲しいし君が行けばいくらか役にも立たうから行つて見てくれと勸告して呉れたので來たのだ、大體大連に二三日滯在後奉天に行き十日位居る筈でそれから滿洲各地を廻るつもりだ【寫眞は末松氏】

インテリ收容可否調査

戸田東大教授談

同船で來連の東京帝大教授戸田貞三氏は「滿洲は始めてどす」と前置しながら靜かに語る

私は社會學が專攻です、學校の命令で約三週間の豫定で來たのですが、目的は將來滿洲國に日本人のインテリを入れる可能性があるかどうかを見に來たのです、即ち日本は全くの不景氣ですから、若し滿洲國にその收容の可能性があるとすれば大學としては學生の教授にどうした準備が必要であるかを研究したいと思つてゐます、また本には度々書かれてゐますがこちらに來た機會に在滿日本人で永住してゐる人と永住に失敗した人を比較對照し、その原因が何處にあるか、また日本人と滿洲國人即ち所謂支那人との生活程度にはどれだけの實差があるかさうしたことも實地に就てしらべる心算です、歸りは朝鮮經由になります

休暇を利用 視察に來た

佐藤教授一行

春期休暇を利用して來滿の東北帝大教授佐藤丑次郎博士は同船サロンで語る

私は政治學を擔當してゐますが別に確固たる研究の目標を持つて來たわけでない、唯大正三年に一度來滿して以來今日までこちらに來たことがなくしかも滿洲の事情は全く一變したからこの機會にやつて來たのだ、鞍山に立寄りハルビンあたりまで行く積りでゐるが軍部は勿論學校當局から何等依賴も命令も受けて來たわけでないから全く自由な立場で見て行きたいと思つてゐる、滯在期間は約三週間だ【寫眞向つて右から戸田、佐藤、片山三教授】

公主嶺の我警察隊 大馬賊團と交戰中

昨午後道家子部落で遭遇し 今朝應援隊出動

公主嶺に避難中であつた鮮人の歸村につき現地調査のため、二十六日朝八時警察署より坂井司法主任以下十七名（公安隊より百名の騎馬兵應援）は五家子に向け出發し、午後四時に道家子部落で約二百名の馬賊と遭遇これを包圍し激戰の結果、佐藤巡査は右腕に貫通銃創を負ひ保安隊に三名の重傷者を出し、交戰續行中との急報に廿七日朝五時四十名の警官はこれが應援に出動し今尚交戰中である【公主嶺電話】

アメリカ共產黨員 我大使館襲擊

日本大使を放逐せよと書いた旗を押し立て

【ワシントン二十六日發】アメリカ共產黨員約三十名は本日正午『日本大使を放逐せよ』等の激越な文字を書いた旗を押し立て日本大使館に押寄せ、警戒中の二十五名の警官隊と大衝突し、暴徒は一旦退き再び盛返し來つたが警官隊が優勢で結局二十餘名逮捕された、出淵大使は折柄食中で平然と食事を續けてゐた、暴徒の中には數名の大學生黑人が混入してゐた

東京の初凱旋

怒濤のやうな歡迎振り

【東京二十七日發】赫々たる武勲と共に上海より東京部隊最初の凱旋勇士中野○○隊、世田ケ谷○○隊並に衛生班は長谷川大尉輸送指揮の下に二十六日午後四時十一分品川驛着特別列車で市民の怒濤の如き萬歲に迎へられ晴の凱旋をした

今曉、宏濟街で華人の刄傷沙汰

被害者二人、生命危篤

二十七日午前三時ごろ小崗子宏濟街四買屋業姜宣春かた元店員王榮升（二二）と同朱有順（二七）の兩名は支那刀および薪割斧を持ち、同家二階の窓硝子を破つて侵入し、折柄熟睡中の同店員姜耀亭（四九）および姚問（二七）の兩名を蹴起し有無を言はさず一太刀浴せ驚いて組付くを滅多斬りとし、兩名へ全身十數ケ所の刄傷を負はせ、尚格鬪中を驅け付けた小崗子署員に王榮升はその場で取押へられ朱有順は逃走した、姜および姚は直に附近の病院に擔ぎ込まれ應急手當を施したが出血多量のため兩名とも生命危篤である、原因は詳細判明しないが加害者の王および朱と被害者の姜および姚とは常に仲惡く犬猿も啻ならぬ仲で事毎に對抗の狀態にあり、遂に王および朱は同所に居堪らず二月二十七日行きがけの駄賃として店金小洋七百五十三元を攜帶し同家を出奔し遊里の巷を遊泳してゐたが、昨今金に窮して來ると同時に姜および姚が恨めしくなり遺憾の一太刀浴せて呉れんと前記兇器を露天市場より買ひ求め以上の所爲に及んだものゝ如く、なほ現金三、四圓強奪の形勢もあり、小崗子署では目下殺人未遂、強盜、横領被疑者として王に對し嚴重取調ると同時に朱の所在に就き極力搜査中である

甲科生試驗問題

廿五日全滿各警察署で施行

警察官甲科生の筆記試驗は二十五日全滿各警察署一齊に各警務主任試驗官として行はれ、第一次の關門を經てが今回の試驗科目並に問題は左の如くである

▲支語日譯（一時間）

一、你得防着他點兒看上了檔
二、他鶴人不大好滿嘴裡胡說八道的
三、雖不能說職錢也不至於賠錢就是了

▲日語支譯

一、コノ席ハ外ノ方ハオ見ヘニナリマセヌカラ遠慮ニ及ヒマスマイ
二、告ンナデ酒ヲ飲ミナガラ待ツテ居マセウ大概モウ來ルデセウ
三、命ガケデトウトウ勝ツタ

▲法令（二時間）

一、法律ト命令トノ關係ヲ說明スヘシ
二、左ニ就キ說明スヘシ（イ）行政處分、（ロ）法人、（ハ）共同正犯、（ニ）不告不理、（ホ）新聞紙
三、多衆運動及群衆ニ對スル警察ヲ論スヘシ
四、犯罪ノ意義及ヒ要素ヲ說明スヘシ

▲歷史（一時間）

一、明治維新以來我ガ國力發展ノ經過ヲ說明スヘシ
二、左ニ付キ知ル所ヲ記セ
國際聯盟、踏繪、マルコポーロ、德政、モンロー主義

▲地理（一時間）

一、我カ近海ノ海流カ氣候ニ及ホス影響ヲ問フ
二、本邦ノ主要開港場ヲ列記シ其位置及ヒ輸出品ヲ記セ
三、左記地名ニ付キ知ル所ヲ記セ
敦賀、追濱、會寧、淸水、枕崎

▲作文（一時間半）

一、黎明ノ滿蒙
二、責任ニ對スル所感

▲讀書（一時間半）

一、左ノ文ニ返點及ヒ送假名ヲ附シ其大意ヲ述ヘヨ
1、道不拾遺山無盜賊家給人足民勇於公戰法於私鬪鄉邑大治
2、左ノ文ニ振假名ヲ附シ大意ヲ說明セヨ
灌佛のころ、まつりのころ若葉の梢凉しげに繁りゆくほどこそ世のあはれも人の戀しさもまされ
3、左ノ語句ノ讀方及ヒ意義ヲ記セ
（1）遑戈顛沛（2）巴旦剔抉（3）泰山北斗（4）忖度（5）尺蠖ノ屈
4、左ノ假名ヲ漢字ニ改メ意義ヲ記セ
（1）ヘイバコウソウ（2）フテンのモト、ソツドのヒン（3）セッサタクマ（4）シシユク（5）ギシンアンキ

▲算術（一時間）

一、一圓ニツキ二升五合ノ白米が一圓ニツキ三升トナレバ米價ハ幾割下落セルコトトナルヤ
二、實際四キロメートルアル所ヲ一里ト見做サバ誤差ハ實際ノ距離ノ幾パーセントに當ルカ（パーセント小數、第二位未滿ヲ四捨五入セヨ）
三、甲乙丙三ケ村ノ罹災者ヲ調査シタルニ甲村三十戶、乙村四十戶、丙村二十五戶ナリ今救恤金六千三百六十五圓ヲ此三ケ村ニ分配スルニ其割合甲村三戶ト乙村五戶トヲ乙村四戶ト丙村七戶トヲ同額ナラシメントス各村一戶ノ分配ヲ問フ

四人殺しの原因 遺恨と認定模樣

犯人宮はきのふ送局

十六日の眞夜中市內櫻花臺七七大連埠頭事務所船舶係助役柴田嘉雄かたに傭はれ中柴田夫人キシ子（三二）長女泰子（七）次女冴子（五）長男顯助（二）の母子四人を慘殺した同家ボーイ宮憲勝（一九）はその後變病院に收容され、警官監視のもとに手厚い治療をうけ旁々大連署の嚴重な取調を受けてゐたが、經過頗る良く昨今は元氣もやゝ回復したので、取調も漸く一段落を告げたので、身柄は一件書類と共に二十六日午後檢察局に送致された、兇行の原因に就いては當初遺恨說と痴情說との二つあり、犯行直後第一回の取調べに對し犯人宮は遺恨に依る兇行を自白し、極力痴情說を否認してゐたが、その後の取調に對しても同樣自白を繰返し、また犯罪動機にもソレと首肯される節あるにより警察は痴情說を放棄し遺恨による兇行として認定した模樣である

柴田氏悲みの地を離れ靜養

一度に失つた櫻花臺四人殺しの悲劇の主人公柴田嘉雄氏は此の悲しみの土地を離れて氣分の轉換を計り靜養すべく、嚴父と青島の實兄に伴はれ亡き妻子の小さき遺骨をかゝへて二十七日出帆の奉天丸で青島へと向つたが、出帆に先立ち世間を騷がし、色々と御心配をかけて相濟みませんでした、貴紙を通じてよろしく御傳へ下さいと簡單な挨拶をのべ、見送り人一同の新たな淚に送られて出發した

列車の下敷となり卽死

廿七日午前八時四十分ごろ大連港第二三埠頭七番線で貨物列車入替作業中の連結方市內山手町三五の二居住大石富義千（二三）は誤つて列車の下敷となり顏面その他を轢かれ無慘の卽死を遂げた

除隊兵を警官に

四十九名採用

在滿駐劄除隊となる兵員に對し關東軍司令部では關東廳警務局に對し警察官採用方の交涉中なりし處奉天、長春の二ケ所にてこれが試驗を行つたが受驗者は奉天七十九名、長春六十二名、合計百四十一名にて筆記試驗、體格その他の檢査で合格せるもの四十九名で、これ等合格者に對しては近く身元照會を爲し四月中旬除隊と共に採用する事となつた、なほ右四十九名の合格者は步兵四十六名、騎兵三名にて、上等兵四十七名、一等兵二名である

グ氏瓦斯自殺をはかり重態

【ダルムスタット二十六日發】グライダー操縱士として有名なグロエンホフ氏は瓦斯中毒で自殺を圖り目下重態であるが、原因は一夫人とドライヴ中衝突し夫人のみ慘死したためと信ぜられて居る、尚氏は千九百十一年二百八十キロの飛行記錄を作つた事がある

裝飾窓の盜難

大連紀伊町六五絹物商片山清吉かたではこの十日正午より二十五日午後二時までの間に裝飾窓に陳列して置いた絹絹時價二百圓を何者かに窃取され、二十四日午後六時ごろも自宅前に放置して置いた自轉車一臺時價二十五圓窃取された

中華女子手藝學校卒業式

滿洲文化協會附設の中華女子手藝學校の第五回卒業式は三十一日午前十時より同校で擧行するが同日は學生の成績品を陳列すると

豐福博士

【東京二十六日發】濟生會病院小兒科醫長醫學博士豐福錠氏は二十五日午後四時十五分神田甲賀町の自宅で逝去した享年六十

ダンスホールは當分はダメ

先づ建築樣式を調査

國際都市と誇る大連に誕生の惱みを續けてゐるダンスホール問題も林警務局長の就任によつて早急に解決を告げるものと見られてゐたが、快樂の自發的閉鎖はダンス黨に對する當局の彈壓、或は出願者に對する嚴選の上許可の指令を發する前提とも傳へられ、依然問題化したために急速に解決を圖る必要に迫られ、關係首腦者の間に種々協議された結果　日本人側三軒、外人側一軒合計四軒を本月中に略式許可に決定したとも報ぜられるが右に關し關東廳林警務局長の意向を聞くに

ダンスホールの件はそう早急に纏まらない、ダンスホールに就ての難點がどこにあるかといふに建築規定にある專門家によつて更に十四軒の出願者の建築樣式を研究した上でなければ許可は出來ない、從つて早急には到底決定出來ないわけである

尚出願者の顏觸れは

▲村岡樂童氏關係▲山田三平氏關係▲山葉館五氏關係▲大連會館關係▲五十嵐隆三氏關係▲田邊敏行氏關係▲岡野勇氏關係▲森松次郎氏關係

などのほかボンペイ及び連鎖街の分又は伊勢町東洋ホテル附近に新築を豫定してゐる分など合せて十四に上るが、大連におけるダンスホール問題も依然早急の解決は望まれず茲しばらくは暗中模索の狀態が續くものと見ればならない

松林見學團

【奈良廿六日發】松林見學團の一行は二十六日朝溢るゝばかりの元氣で奈良に入り暖かな大和盆地を畝傍に走り神武天皇御陵、橿原神宮に詣り神武創業の昔を偲び午後奈良に歸り千二百年前の文化を尋ね神鹿と遊び樂しき一日を終へて宿に歸つた

天氣豫報

二十八日 西の風（晴）

各地溫度

	廿七日午前十一時	廿六日最低
大連	三、九	〇、四
旅順	四、四	零下〇、四
營口	三、四	同二、〇
奉天	二、二	同一、四
長春	二、〇	同六、一

暴風警戒解除　二十七日午前六時遼東半島附近の暴風警戒を解く

武門血笑記 (97)

下村悅夫作
布施長春挿書

道中双六(十七)

お運が出て行くと、入違ひに、お梨花が若黨の勝藏に引立てられて來た。

お梨花はその瞬間、主殿の顔を憎惡に滿ちた目で、ちらつと見たが、すぐ眼を伏せた。

眼で勝藏を追ひやつた主殿は、前に引据えられてゐるお梨花の見るも無殘な姿をぢつと見下してゐた。

さけて、汗ばんだまゝ、肩のあたりに流れてゐる黒髪、無慙無慙にはだけた衿首の白く滑らかな肌、ふつくりと盛上つた乳のあたりに喰入つてゐる繩目、着物は未だ乾ききらないと見えて、腰から足へかけての豐かな線を如實に浮き上らせてゐる。

主殿の眼が、次第に不氣味に、ギラ〳〵と光つて來た。

と、また、急に厳しい迄に莊重な面持になる。

「お梨花とやら、その方何故に、斯樣な事になつたか身に覺えがあるだらう喃」

「身に覺えとは？」

打解けた柔和しい調子。

お梨花は蒼ざめた美しい面を上げた、怒りの中にも怪訝な面持である。

「默れ、その方勤王方の密使たること、既に證據が上つてゐるのぢや」

主殿の聲は高くはないが、押へ附けるやうな口調。

「何と仰しやいます、妾どもの身分に附いては、既に草津の番所で御取調べの上、京まで問合はせて御解りの筈……」

「何、草津で取調べを受けた、斷りではあるまい喃、が、草津の番所は番所、躬は躬ぢや、よいか、躬は素直に白状すれば、そちを助けて取らせる積りぢや、それなればこそ、下役人の手にもかけず、直々に調べてゐるのぢや」

「身に覺えのない事、斷りと云へは理不盡な」

お梨花は唇を噛んで、聲を呑んだ。

「女、その方は、密使、取調の作法を存じて居るか、上役人の手にかゝれば、そちの黒髪を切り取り、そちの衣類を剝ぎ取り、そちの美しい肌に燒鏝を當てても、白状させずに置かぬぞ、躬は、左樣な事をさせたくないと思へばこそ、斯樣に音無しく聞いてゐるのぢや」

主殿は、口先ではこんな風に優しく云つてゐたが、ふと自分の言葉に釣り込まれて、この美しい女をそんな目に責めさいなんで行く殘虐な快感を心の中で感じて來るのであつた。

お梨花は何もかも諦めたやうにぢつと口を閉ぢたまゝ、項垂れてゐた。彼女はともすれば破れて出さうな嗚咽の聲を出すまいとして齒を喰縛つてゐるのであつた。

想像も出來ない事の爲めに次から次へと加へられる危難、彼女の弱い心は、このまゝ一思ひに殺されたい、そんな處にまで思ひつめてゐるのであつた。

と、その時、何を思つたか、默つて立上つた主殿、床の間の大刀を取り上げると、お梨花の傍に突ツ立つたまゝ、ズバリと引拔いて

「女、見えるか」

ぐいと、その眼の先へ差出した、ほの暗い行燈の光に照らされて、鍔もとから切先まで、青黒く冴えて煌く刀身、その光の蔭で、お梨花の雪のやうに白い首筋に、房々と解けて流れた黒髪が、わなゝくと顫えてゐた。

入江たか子の大尉の娘 今夜から實演

別項の如く本日入港のばいかる丸で東坊城監督入江たか子菅井一郎織田滿洲、唐松澤子新興キネマ米田宣傳部長一行六名が來連したが上陸後直に遼東ホテルに投宿し實演「大尉の娘」の打合せをなし大日活の晝間に出演監督挨拶をなし今夜開興行から「大尉の娘」へ入江たか子の娘、菅井一郎の大尉の配役で實演する

日活トーキー續々と完成す

日活では四月を期してトーキーものを相次いで發表する事になつたが、既に伏見直江主演、濤瀨英次郎監督になるパート・トーキー「女國定」は完成し溝口健二監督、夏川靜江、沖悅二、島耕二、相良愛子主演「時の氏神」全發聲も完成の運びとなり、村田實監督が大河内傳次郎主演で撮影の全發聲「上海」も近く市外砧村のスタヂオにアフターレコーディングに乘り込む事になつてゐる

囁

入江たか子一行にシナリオライターの木村千疋男氏が加つてゐる如く内地から報ぜられてゐたが▲木村氏は來連せずその代り滿洲出身のお馴染の織田滿洲クンがやつて來た▲この連中の呑氣なことはいよ〳〵堂に入つたもので昨日大日活へ打電して曰く「ヤマトホテルよりも遼東ホテルがよい」▲寶館は次週に新興キネマの「阿波の鳴戸」を上映するので玉糸が特別出演する▲金星レヴユウ團から脱走した踊子二人は營口で發見されひよつこり寶館に訪問▲また金星レヴユウ團内地引揚げの時、大連丸が岸壁を離れる瞬間飛降りて脱走した踊子二人は大連會館に出てゐるとか▲その他まだ二人脱走したものがありカフエーでチップ稼ぎをしてゐるらしい▲けさの埠頭入江たか子の出迎へには今まで來た俳優中第一の人出で待合所のガラス三枚破つたといふレコードを作つた

∞丸の内五人女∞ 解説 朝日に連載の辰野九紫原作のユウモア小説の映畫原作で曾根純三監督三木稔カメラ、森靜子、水原玲子、桂珠子、近松里子、林喜美子共演の新興キネマ女優オンパレードである【大日活上映中】

名流夫人方と美顏

健康色の美しさ

田中良畫伯夫人　田中文子

十五六年も前でした、外遊から歸朝された方からのお土産に、黄褐色の粉白粉を頂いた事がありました。其頃は、白粉さいへば白いものさのみ思込んでゐたものですから、色のついた白粉を見るのは始めてゞ、何だか使つてみる氣がしませんで、其儘二三年も仕舞つてゐた事があつたりいたしました

今では、私の娘なぞも、默つて任せて置きましても、自分で、白くない白粉を買つて來て居ります

併し、近年でも、色のついた白粉は、國產のものよりも、概して舶來の品が好まれるやうな傾きが一般にありますが、私は、顏に美顏肌色粉白粉、頸に肌色美顏水を使つて、いつも重寶して居ります

目立つた白さにつく白粉の殊に向かない年輩の私共には、柔らかな白さで生々さしたお化粧が出來ます。お若い方にも、此二つの化粧料は、健康色さいふやうな美しさを多分にもつてゐますから、重ねてつけて稍々濃くなさるさいゝでせう。

健康な美しさは、近代人のお化粧さして、一番好ましいものださ思ひます。

もう一つ、年輩の者が、強い匂ひの白粉を使つて居りますさ、品がなくていけませんが、柔らかな美顏の香氣は、あくどくなくて、私は好きです。

それから、顏がお人形式に濃く粧られてゐますさ、顏に接近する事の多い手が、ひどく汚く見えます。普通の自然なお化粧をなさる方でも、手が顏の近くに行く時の事も考へて頂かねばなりません。

さ申して、家庭の婦人が、手にまで白粉をつけて家事に携はる事は出來ない事ですから、其點でも、淡くつく肌色美顏水や美顏肌色粉白粉でお粧りしますさ、顏さ素手さの極端な違ひがなくてよいさ思ひます。それに、家庭では、朝の支度が急ぎますが、手早に美しくお化粧できるこも便利です。

感じたまゝ

林唯一畫伯夫人　林松代

私なぞは、大抵手に入つた白粉を、何れでも使つてゐる方で、餘り丹念なお化粧もいたしませず、別段さり立てゝ何の白粉が一番いいさも思つてゐませんでした。それに、今迄、何さいふ事なしに、「美顏」を使つてみる機會がなかつたのですが、今度始めて使つてみて、意外な氣持で驚いたのです。

いゝさ思つてゐた舶來品の化粧料さ比べて、品質に少しも遜色がありませんでした。化粧料に第一に大切な事は、勿論品質ださ思ひますが、優秀な品質の美顏は、ほんさうに、安心して使へます。最初、肌色美顏水を試してみて感じましたのは、ツキのいゝ上に、特にサラ〱して氣持のいゝ水白粉ださ思つた事です。そして、いゝ香りでした。

舊來の日本の白粉は、ツキはよくても、どれでも大抵は、幾らかべさつくやうな氣味があつたものですが、こんなに、肌觸りの輕いのがあれば、これからは、價もお安いのですし、ヅッさ肌色美顏水を使ひたいさ思ひます。

この品質に對して、一つ惜しい事があるのに氣付きました。自分で使つてみて、大變よかつたので人樣もお使ひになればいゝさいふ氣持がして、つい氣になるのですが——

外國の化粧品を、「瓶が綺麗だから買つたんですよ」つて、お友達なんか、よく、さう仰しやるこさがあります。

「美顏」を手にして、瓶さ箱の意匠が、どうも野暮ださ思ひました思切つて、うんさハイカラな意匠になすつては如何でせう。

日本髮との調和

伊東深水畫伯夫人　伊東好子

あちこちのお店から、お化粧料の批評を申上げるやうにさ仰られますので、實は、いつも迷惑な氣持がいたして居りました。

一つものに就いて試みてみるのですさ、いろ〱研究もしてみて興味も起りますし、眞面目にお答へが出來るのですが、どのお化粧料にでもよいやうに申上げる氣にはなれませず、暫らく使ひ慣れてみなければ、私には、ほんさうに氣に入つた點は申上げられないのですが、まだ「美顏」もこれまで使つてみた事もなく其機會がなかつたのです。

ですが、今度はじめて、手にさつてみまして、まづ封を切つた時一番に、香りがさてもいゝ感じでした。

ほんのりさした柔らかな香りで強い香りの嫌ひな私、たゞ香りを嗅いただけで、何さなく好意がもてました。その後、湯上りにでもつけてみやうさ思つてゐて、風邪をひきそへました爲に、その儘になりましたが、私は日本髮に結つても、不自然に見える濃いお化粧を好きませんので、いつも薄化粧にいたしますから、肌色美顏水をうつすら掌に受けてみただけで、さして大層よささうに思へました。

よく、洋髮には薄い目でも、日本髮には濃い目にお化粧なさる方が多いやうですが、日本髮に薄化粧の調和は、かへつて、水々した優しいものではないでせうか。そして、仄かにかほる匂ひが、しほらしく優しいのは、床しくていゝものです。

風邪氣味の氣分が、すつかり晴れてからでは、餘り永引きますから、ほんさうに、よいさ思つた點の感想だけを申上げます。

商工省 産業合理局 推奬

同局の內外品比較檢査に於て美顏化粧料各種は特に優秀なる國產品として選定せられました！

美顏（びがん）

▲學理を最も正しく應用したる科學的美粧料「美顏」

▲品よく附きのよい…… **美顏白粉**（固煉白粉＝煉白粉＝粉白粉）

▲襟化粧を活かす…… **美顏おしろい下**

▲輝く白色の水白粉 **白色美顏水**

▲生れつき色が白い樣な白さに附く水白粉 **肌色美顏水**

▲若さを生む水白粉 **淡紅色美顏水**

▲顏色の美を増す乳液 **美顏ユーマー**

▲荒を止め美を増す **美顏クリーム**

▲お顏の爲一番よい **美顏洗粉**

▲素顏の美を養ふ… **美顏水**

▲ニキビ治すに…… **にきびとり美顏水**

新發賣

▲眞正の美を生む女性必須の新品！ **美顏コールドクリーム**（發賣忽ち非常な好評！）

▲品質の優秀を以て非常な御信用を戴いてをります

御愛用を感謝致します！

美顏化粧品本舖

株式會社 桃谷順天館

大阪市港區市岡元町五丁目 ◆ 東京市日本橋區本町四丁目

家庭

お母さん方よ

子たちの教育に熱心であれ

無學でも立派に指導出來る 大きい母親の力

今年巣立つた小學生たちは今や嬉しい入學許可の通知をうけて中學校、女學校への準備を急ぐ者、不幸な通知をうけて今までの快活さも全く失つて憂鬱に過すものなど様々ですが日本橋小學校の總督校長は六ケ年の永い年月を一日の様に過した母校を後に希望に輝いた大空に向つて飛び立つた幼い小鳥たちを送りこの様な感想を述べられてゐます

小學校 を卒業して女學校、中學校へ入學したものと云ふよりはこれから中學校、女學校へ送られねばならない兒童を持たれる保護者のために入學の失敗を未然に防ぐ一助にもなればと兒童をもたれ、お母さん方へ申し上げたいのです、中等學校に見事パスした兒童、或は優等で卒業した兒童など、これらの兒童の家庭を眺めて見ますとき見逃す事の出來ない母の大きな力が後にある事です、兒童の入學と共に彼等が卒業するまでは保護者會にも出席せず六年後入學試驗に失敗して初めて學校に來られて不平を並べたり、相談されたり慌てゝ出される方が相當多いのですが、これは兒童教育上間違つてゐるので常に子供の成績に注意し、いつも學校と聯絡を取つて居られる

保護者 のお子さんは必ず成功してゐるのです、保護者會があるにしましても眞に子供のことも思ひ教師と教育上の意見を交換される感心なお母さんがあるかと思へば一方賣名的に出席され饒舌しい漢語でペラ〳〵と喋べられる薄つぺらなお母さんもあります、入學試驗に成功するも失敗するも決して一日か十日位の勉強で効果が現れるものではないのです、これは子供が母胎にある間から今までの結果が現れたもので子供の出來

不出來 を保護者が責める前に自分を反省して見るべきです、白痴でない限りどんな子供も他の子供と平均して出來ない事はないので、出來ぬのは指導法が惡いのです、よく入學前に入學難を救ふ法などと云ふような本が保護者に讀まれますが、この本が兒童の入學難を根本的に救ふ方法として如何に指導すべきかを研究されるために讀まれるのなら結構ですが、不幸にしてもしこの本が概ポタ式に常に

勉強は 怠りがちで試驗だけはうまくパスする方法をといふ意味でもとめられるならばこれは非常に間違つてゐるので、また入學などできる筈もないのです、概して大連のお母さん方は教育があり頭がよく働き、先生方の批評はされる様ですが、兒童の學校へ參觀に行かれたり或は教育につき相談されるために學校へ行かれるなどといつた様な點は不足してはゐないかと思はれます、兒童の眞の教育は理窟だけでは完成されるものではないので、たとひお母さんは無學でも兒童の教育に熱心であるお母さんの子供は

きつと 偉くなつてゐます、どんなに惡い子でも惡い事をした時お母さんがその行爲を悲しみ涙で說諭する時その子の頭の上に落ちた熱い涙の一滴は必ずその子供を感化せずにはおかぬものです、それはご母の流す眞の涙は子供の心を強く打たずにはおかぬものです、兒童研究に熱心な醫學博士三田谷啓氏は、次の様な歌を書かれてゐます

母多き母の中にも母ぞなき、母となれ母、母となせ母

この歌の様にお母さんは實に多いのですが眞の母は實に尠いのです

春へかけての家庭衛生（三）

手當は輕い中に

齒の病氣と其豫防法

齒科專門醫　久保田謙次郎氏談

★…春はとかく齒の病氣のあらはれる時季です、單に齒や齒ぐきの病氣だけでなく口腔內の色々な病氣もこれから夏にかけて多くなります、齒の病氣が出ましたら手おくれにならぬやう一刻も早く、專門醫の手當をうけて輕いうちになほすのが最も賢い方法ですが、一般の豫防法としては口腔內をいつも綺麗にしておく事が何よりです、

★…口腔內の病氣は全部とまではいへなくても口の中を常によく掃除することによつて或程度までは豫防出來るものなのです。

●…大多數の人が行つてゐるやうにおつとめ式に齒を磨くだけではなかなかすつかり綺麗にはなりません、短時間でかまひませんから每朝晩によく氣をつけて齒ブラシに齒磨粉をつけて磨く機械的な掃除と、十倍乃至三十倍に薄めたオキシフルか二パーセントの硼酸溶液か、又はオドールといふやうな洗口劑を用ひて時々含嗽する化學的洗口法とを併せて實用しましたら大がいの口腔の疾病は未然に防ぐことが出來ます

★…今一つ大切なのは食物を嚙む際充分齒を使つて強くかむ事です。かうしますと自淨作用で口腔內が自然にきれいになります ここに澤庵や食後の果物等をモリモリ音させて頂くことは自淨作用を進めて大へん齒の衛生にかなつてゐるわけです。もつともあまり音を立てゝ物を嚙むことはお上品な奧樣方には或は禁物かもしれませんがれ

戰爭氣分たつぷり

尚武のお節句のお人形 さても勇ましい變りダネ

◆…緋毛氈の上のお雛樣がやつと姿を消すか消さないのにもう今年の新しい五月人形が姿を見せやうとしてゐます、五月人形といへば雛人形と並んでそれ自身にクラシックな匂ひを持つてゐるもので從つてお人形も例へば鍾馗樣だとか、加藤清正の虎退治だとか、曾我兄弟の仇討、熊とお相撲をとる金太郎、日本一の旗をおし立てゝ大猿雉を從へた桃太郎など大體古い型から拔け切らないものが多かつたのです。

◆…俄然滿洲事變以來の戰事氣分は今年の變り人形の上に全く變つた形をもつて現れました、恰度往來に遊ぶ坊ちやんたちの遊戲が全く戰爭ごつこで持ち切りなやうに——先づ何といつても人氣のあるのは肉彈三勇士です、爆煙濛々たる空と鐵條網を背景に爆彈を手に持つて突擊する鐵かぶと姿の雄々しさ、或は東亞の地圖の前に立ちはだかつて萬歲を叫ぶ帝國軍人鐵かぶとに防寒服姿も凜々しい金太郎や桃太郎の出征姿・大砲のかたはらに聯隊旗を捧げて立つ金太郎、さては小國民の敬慕の的である乃木將軍や東郷元帥の軍服姿などいかにも菖蒲節ち尚武の節句の氣分です。

◆…一方スポーツ熱の反映として桃太郎と金太郎のボクシング、桃太郎金太郎を審判官とした動物のリレーなどこれもなかなか目新しいのがあります。

南國の味をたゝえた 夏蜜柑やオレンヂ出盛る

惠まれる姙婦や脚氣の人

昨年より三割方安い

○…**つぶらな** 黄金色の皮の中に香高い南國の味をたゝえた夏蜜柑やオレンヂの出盛期に入つてどこの果物屋さんや靑物店をのぞいても見事な柑橘類の山が出來てゐます、今年は例年よりずつとやすいといふのですから蜜柑類の好きな方、わけても姙婦や脚氣の氣味のある方にとつてまつたく惠まれた春です、中でも最も品が多くてやすいのは夏蜜柑で大連中央卸市場の卸相場は石油箱一箱（三四十個入）七八十錢から一圓前後

○…**小賣値は** 一箇一錢から四錢、平均二錢五厘といつたところで昨年より三割方の安値ですが産地は伊豫、泉州、紀州、大分方面からも參りますが質に於て山口物に及ぶものはないやうです、內地物のネーブルが小賣百匁十錢內外、蜜柑は伊豫・泉州方面から來るのが百匁七八錢でこれも昨年よりも大分やすいやうです、夏みかんが脚氣に利くといふのは昔から一般に信ぜられたところです、事實夏蜜柑は多量のヴイタミンB及Cを含んでゐますからヴイタミンBの不足から來る脚氣に効果があるだけでなくヴイタミンCの缺乏から起る

○…**壞血病に** 相當の利目があります、[illegible]の脚氣の人なら毎日いやでも三四箇づゝ夏蜜柑を食べますと大概癒ります、壞血病の人も毎日一二箇宛つとめて食べるやうにすれば目に見えて効果があるさうです、又夏蜜柑は酸から成る有機酸を含んでゐて、その有機酸は血壓をさげる働きがありますから動脈硬化症にも幾分よいわけです、しかし夏蜜柑は何といつても脚氣患者のくすりで壞血病患者には寧ろヴイタミンCよりも豐富なオレンヂの方をおすゝめします、效くのには勿論生のまゝで食べるのですが

○…**普通の人** が食べ易くやうに鹽をつけて食べるのは病人にはあまり感心出來ません、效果の點からだけでもしたら脚氣にも壞血病にも寧ろレモンをおすゝめしたいのですが、經濟的な立場からこの夏蜜柑のやすい季節に特に夏蜜柑を澤山召し上つて下さい

第二の反抗 (186)

三宅やす子
阿部金剛　畫

戀する人々(二)

戀は互の心の反映だ。お靜がこのやうに想ひ續けて居ることが、お靜の胸に映らない筈はない。

お靜は、姉さも戀人さも慕ふ佐枝子の兄に對して、最初から尊敬さ親愛さを感じて居たのが、次第に戀にかはつて居た。

いつものやうに、喜美さ二人の彼女の部屋で、彼女は喜美さ語つて居る夜だ。

「ねえ、あたし、あんたから聞いたさき、それや、びつくりしたわ——あんたの戀人が樹さんだつてこさ——無理はないさ思つたわ。あんたがそんなに好きになる筈だわ。あの方、さても厭味がなくて、たのもしいんですものねえ」

「もう、そのことは、いはないで頂戴」

「何故なの？折角めぐり逢つた戀人に、どうしてそんなに、あんたは冷淡にしてるの？」

冷淡なものか——冷淡なのは、あの人ださ喜美は心の中で泣きぢやくりしながら

「駄目なの——どうしても、もう、もさのやうな氣持になれないもの」

「それはどつちが？あんたの方？それさも先方の人？」

「………」

「先方がさうでも、あんたがもさの通りにしてしまへばいゝぢやないの」

喜美は泣いてゐる。

「でも、あたし、一寸變なこさきいたのよ」

「どんなこさ？」

「杉村さんからよ」

お靜は一寸暇くなつて

「もしほんさだこしたら、あたしあんたに氣の毒ださ思ふわ」

「………」

「杉村さん、橋本の奧さんが好きなんですつてね」

「………」

喜美は鬱悒になつてうなだれた

「こんなこさあんたに云ふんぢやなかつたかも知れないけど——でも何でもないこさだから氣にしないで頂戴。だつて、橋本の奧さんはあゝして旦那樣が亡なつてしまつたけれど、もう決して再婚しないんですつて」

「ほんさ？誰から訊いて？」

喜美の眼が輝かしく光る。

「誰からつて」

お靜は一寸羞ひた見せたが

「誰からだつて可いぢやないの——橋本の奧さんは、さても豪いのよ。あたし、全く尊敬してしまふわ。まだく田舍にがんばつて、いろくなこさしなければならないんだつて。だから東京にお嫁入りするなんてこさ、夢にも考へないらしいのよ。あんたは安心して樹さんにやさしくして頂くさいゝわ」

「そんなこさ云つたつて——駄目なんですもの」

「駄目ぢやないわよ」

「樹さんね——もうあたしなんかに——」

「そんな謙遜は要らないわ。あたしだつて、そんなこさ考へたこさもあるけれど、女給だからつて、そんなこさ、ちつさも考へなくて可いこさだわ。だからあたしも決心して、もしかするさ——」

お靜は希望に輝いた表情で、空間をぼつさ、みつめて居た。

「もしかするさ」

「いづれ話すわ……」

恤兵金二百萬圓を生業助成に使ふ
戰死傷者遺族のため

【東京二十七日發】滿洲並に上海方面派遣軍に對する全國民の後援は愈々熾烈にして陸軍省に直接寄せられた恤兵金（兵器獻納資等含まる）のみにても廿六日迄には二百五十萬圓に達したが、陸軍ではその一部を以て滿洲上海の出動部隊に官費支給せざる嗜好品、娯樂品等を購入配給した以外は戰死者遺族に弔慰金一人宛百圓贈與するために使用したのみで、未だ二百萬圓内外の殘額が存してゐるので陸軍では之を有意義な事業基金として使用すべく考究の結果右恤兵金一部を基金として今回の事變による戰死傷病者並に遺族の生業を助成するため
一、恩給年金の前渡し
一、物件を擔保として低利資金の貸付
一、戰死傷病者子弟に對する教育助成金
等の事業に使用する意向である

記念寫眞帖を將兵に贈與

【東京二十七日發】陸軍では全國民から寄せられた恤兵金の一部を以て今回の事變に關する記念寫眞帖を作成し滿洲並に上海兩方面に出動した全將兵に與へ國民の熱誠なる後援を永久に記念せしめる事となり目下編纂中である

自分が獻納した愛國九號に搭乘
上海勤務の河野伍長

【上海二十七日發】愛國機第九號戰鬪機の寄附者東京市河野義氏が目下豫備召集を受け上海派遣軍に參加、目下大場鎭にて豫備伍長勤務中であるのを發見した軍司令官はその奇緣に驚き九號機の上海到着を待ち河野伍長を同機に搭乘せしめ上海上空を飛翔せしめると、河野義氏を大場鎭の○○第○○隊司令部に訪れると陣中に髭ボウボウの赤ら顏をもたげて語る
私は二月二十四日朝獻納を申出で二十五日午前十一時陸軍省から小切手を取りに來て戴きました、私は十八歳の時東京に出て昨年三十六歳まで十八年間に諸けた財產は七百八十萬圓ありますので今迄儲けさして戴いた御禮返しだと思つてゐます、商賣はラヂユウム溫灸器の製造販賣です、召集命令を受けましたのは私にとつては一生の一大轉機だと思つてゐますが、折角の生き甲斐に世間に御奉公せねばと考へましてすぐ飛行機獻納を決心した譯であります

執政の日常や民謠を放送

二十七日は午後八時半よりヤマトホテルにおいて執政溥儀氏の日常生活を前田氏によつて全國に、又國務總理秘書鄭垂氏は執政の生立と德を滿洲國民に對しそれぞれ放送したがこの講演放送後九時半より寬城子ロシア音樂團がロシア民謠と音樂を、又長春新民戲院音樂團は滿洲の民謠を放送した【長春電話】

羅國農民を勞農虐待
聯盟に報告せん

【ブカレスト二十六日發】本日ルーマニア下院において首相ヨルガ教授は勞農聯邦より逃げ來るルーマニアの農民に對して勞農當局が極めて慘酷な取扱ひを爲す事等を述べ實情を聯盟に報告すると言明した、從つて勞農ロシアはこの事件に關し國際聯盟の取調を受ける事になるかも知れぬ

遼西で虐殺された十六勇士追悼會
廿六日奉中講堂で

遼西の雪野に怨みを呑んで虐殺された陸軍鳥志調査班の一行十六名の遺骨は倉岡、安達外二氏を除く外今尚氷原に鎖込められて發見されないが、廿六日午後二時より一行の追悼葬儀は軍司令部の主催で奉天中學校講堂において營まれた、奉天に閃緣淺からぬ十六勇士の沒き面影を偲んで參列者定刻には既に場に滿つる盛儀、軍部側より本庄司令官、三宅參謀長以下各參謀二宮憲兵隊長、三谷少佐、民間側より森島總領事代理、森鮮銀支店長以下各銀行、會社代表及町内會有志無慮千三百名に達し、職官、僧侶の讀經裡に葬儀委員長恒吉中佐修祓行事招魂詞奏上獻饌を行つたが、正面には十六勇士の靈位さ周圍に並列されたる二十餘の花環は勇士の偉勳をたゝへてゐた、白無垢の遺族親族の傷ましい姿は參列者の新たな涙をそゝり齋主祭詞奏上、軍參謀長、關東長官代理、總領事代理、滿鐵總裁代理の祭文と弔電百五十餘通を朗讀參拜者一同の玉串拜禮に次いで撤饌、葬儀委員長の挨拶あつて盛儀裡に午後四時式を終つた【奉天電話】

討伐隊出動

…吉林軍の死傷は第十聯附少尉一、負傷三名を出した【長春電話】

德惠縣方面の匪賊狀況は益々暴威をふるひ相當憂慮すべき狀態となつたので、これが討伐に對しては新國家でも徹底を期してゐるが、熙省長の命を受けた獨立第二旅は吉林警備第一旅長劉玉湜指揮下に李海青一味を討伐のため農安方面に出動の筈【長春電話】

上田○隊の苦戰
大匪賊團に包圍され一部隊東京城へ急援

【吉林特電二十七日發】匪賊討伐のため出動中の敦化駐屯上田○隊の一部隊は二十五日午後東京城西北方において一千名の敵のため包圍を受け苦戰中なる情報に一部隊は二十六日拂曉鐵道河子城へ應援に急行した

層山子の匪賊を擊退

二十四日午前六時ごろ吉敦線層山子（東支南部線…）…前九時より匪賊團と交戰、賊は死…

東京城方面の戰死傷者

【吉林特電二十七日發】二十四日東京城における植田○隊中、新村○隊の戰死傷者は次の通りである
戰死者歩兵中尉田村晟、伍長伊藤七郎、上等兵加藤某、一等兵…

兩勇士の遺骨
長春（原隊へ

【吉林特電二十七日發】去る二十…

實業學校入學者

大連市立實業學校に於て昭和七年度第一學年に入學を許可したる者左の如し（五十音順）
相川勝、赤川凱雄、新井滿壽雄、石田作衛、石井案、今泉正水、岩水啓三、植松正夫、上田直幸、大石滿夫、大谷正行、川口谷嘉夫、川井田秀男、加藤正行、唐…

日語學堂、中學堂で日本語の速成教授
滿鐵當局新しい試み

滿鐵學務課では時局が安定し今後の滿洲は凡ゆる方面において建設期に入り日語の普及の必要が痛感せられるに至つたのに鑑み七年度新學期からは取敢ず次の如き方法により各地に日語の速成教授並に日本事情の普及紹介をなすことゝなつた、即ち沿線各地の公學堂、日語學堂、中學堂に新學期から日語夜學科を新設し速成教授を行ふ一方奉天の中學堂においては中學堂卒業程度の滿人の子弟五十名位を一組として日語速修科に收容し一ケ年位の豫定でこれに日本事情及び日語教育等を授け長春の公學堂でも一級五十名位として初等教育卒業者に同樣教育を行ふ計畫であるさ

日本事情紹介に米婦人記者招待
國際觀光局の試み
米國は女でなけりや……と

【東京二十六日發】國際觀光局では外客誘致の一策として今回一萬圓を投出し米國の有力の雜誌社から婦人記者三名を招待し我が國の風光、產業、交通、社會等を精細に紹介し更に支那滿洲にも案内して其事情を知らしむる事になり廿六日ニユーヨーク觀光局事務所宛に婦人記者の人選、招待の交渉を打電した、米國の新聞雜誌記者を招待するのはこれで三度目であるが滿洲上海兩事件で日米間の感情縺れてゐる折柄婦人王國の米國婦人の筆先で實際の日本及び滿洲支那を紹介して貰ふ事は有意義であり成果も大であらうと大いに期待されてゐる

廿六日斷郊競走

來るべき本社主催のフルマラソンの前哨戰とも云ふべき大連アスレチツク俱樂部主催本社後援の大連競馬場前沙河口驛間のクロスカンツリーレースは二十六日午後四時より旅大一流選手五十名參加の下に擧行された、定刻參加選手運動場前を出發第一關門たる大正廣場を通過するときにはA組の志水、テープを切りこれに大藪、八重樫續き引返し點では大藪、志水を二十米引離し八重樫これに續く、引返し點よりは自由コースであるので昌光硝子會社側より引返す者全くその順位は豫想出來ず與味深いものであつたが結局硝子會社側コースを取つた大藪選手は二十二分四十秒の記錄で先つテープを切り五秒遲れ八重樫入り、嚴順よりの確選手は第六位となる、右レース終了後場内役員席前に參加選手整列、賞品並に本社賞を授與した、尚この日觀衆頗る多く選手通過毎に拍手聲援を與へた、入賞者の氏名左の如し

▲A組

着	氏名	記錄
一着	大藪寬	（二十二分四十秒）
二着	八重樫榮太郎	（二十二分四十五秒）
三着	志水政市	
四着	濱田常盛	
五着	渡邊逸	

▲B組

着	氏名
一着	三隅二三
二着	福永儀三
三着	河村文雄
四着	奥井正三
五着	關戶年男

殊勳の飛行機が大祝勝航空行進
春四月帝都上空の盛擧

【東京特電二十六日發】滿蒙南支の空に武勳を輝かした我空軍の精鋭總計百餘機は四月二十四日勅諭下賜五十周年記念祝典に當り帝都の空に一大祝勝航空行進を擧行する事となつた參加機は滿蒙、南支に轉戰した武勳の戰鬪機、爆擊機を始め下志津、所澤兩陸軍飛行學校、立川飛行第五聯隊、濱松爆擊飛行第七聯隊、陸軍航空本部、技術部、霞ケ浦、追濱兩海軍航空隊の選拔機等である

春は風に乘つて朗かな訪れ
きのふ素晴しい人出

春は風に乘つて……カラリと晴れた昨日の日曜、風は少しあつたが暖かい、前日とは打つて變つた行樂日和だ、寒い冬の風に外出をいやがつた人々も流石に朗かな春の裝ひをこらして浮立つ心と足どりで街の盛り場へ、電園へ、新芽の息づかひが聞える郊外へ、到るところに麗やかな春の騷音があげられ、人出は素晴らしい盛況をみせた
×
先づ電園、子供の天地だ、メリーゴーラウンドの浮立つメロデーが一層春らしい氣分を濃厚にして無邪氣な少年少女がぶらんこにすべり臺にとしやぎ廻つてゐる、中でも一番人氣を集めてゐるのはお猿さんだ、今日もまた盛んに愛嬌を振り撒いてゐる、電園昨日の入場人員は午前九時より午後五時までに約二千人だつた
×
郊外、老虎灘の春はまだ淺いのか遊ぶ人々は少い、しかし春ののどかさは溢つて溢の陽光を浴びながら書疑して…師の姿が見られる、これに…星ケ浦は全く春だ、花が見…のは淋しいが、それでも明…ヨールと輕いソフトに春の…美しく揃いた若い人々の姿…未だ蕾を持たぬ櫻の下を散…ゐるもの、風を岩によけて…るもの、さてはお辨當持參…ニツタのグループも多い、…場もにぎやかだ、ホールの…

剿匪吉林軍破竹の勢で前進
高力帽子で激戰中

【ハルビン特電二十六日發】丁超、李杜その他反吉林軍將領は無條件歸順に決し丁超は一兩日中に烏吉密河に出て來る模樣であるが附近の匪賊を併せた反吉林の現在兵力は二萬を超え各地に散在してゐて將領の命令が徹底せず依然反抗するものがあるので吉林軍は攻擊の手を弛めず投降するものは收容して改編し反抗する者は片つ端から討伐しつゝ破竹の勢ひで前進してゐる、廿六日早朝吉林軍は高力帽子において敵の大部隊と交戰いまなほ戰ひを繼續し死傷多數に上つてゐる

反吉林軍の處置

【ハルビン特電二十六日發】無條件降伏をなした反吉林軍の處置に關しては反吉林軍代表王之佑、仲介者李懷林氏等が再三わが軍部を訪問し諒解を求めた結果王之佑は丁超との間に種々電報で打合せをな…

場がヒラ／＼とはためいて、ボー…

王陽街の火事

廿六日午後九時五十分ごろ市内王陽街一八〇番地陳紀發方より發火せるが消防署よりの急行によつて同十時過ぎ大事に至らず同家を半燒したのみで鎭火した、原因損害等目下沙河口署にて取調中

山田勝次郎氏夫妻を檢擧

【東京二十七日發】警視廳は左翼團體シンパサイザーに追求の手をのばしてゐた折柄、去る二十四日市外目黑町上目黑一、一二六元京都帝大助教授農學士山田勝次郎（三）及び夫人トク子（三）の寢込みを襲ひ兩人を檢擧し山田氏を拘留二十九日に處し、同夫人は檢束に附し何れも目黑署に留置取調中である、山田氏は京大在職中急進的思想がたゝつて退職し最近はプロ科學雜誌を主宰してゐた、なほ山田氏は東大教授瓏山政道氏の弟に當つて居る

商工校修了式

商工學校では來る三十…より同校專修科第十…授與式が擧行される

フオス氏逝く

…ス、ウインチエスター…神學博士ヒユーヂエイ…ス氏は廿六日死去した…

和中勝つ

【…日發】全布哇對和歌山中學…は二十五日午後二時…ラウンドで開始八對…

曙の鐘 (239)

倉田潮
河野想多畫

文明の裏面 (三)

あけみはお夏に誘はれるまゝにその洋館の玄關に立つた。ベルを押すと、内から洋裝の可愛い少女が出て來て、口は一言もきかないで中世紀の騎士のやうに右手をあげて首を垂れ、二人を應接室に案内した。

お夏はこゝへお露と一緒に時々來たことがあつたが、あけみには全く樣子が解らなかつた。應接室には橙色のカーテンが藍色の調度と對照の美を織つて、天井の眞中には靑磁の筒につつまれたガス電燈が柔かい光を投げてゐる。

あけみは室内の暗い空氣に浸つて、初めて秘密の場所のこころよさ味はつたやうに思つた。同時に何時か誰かにかう云ふ女客を專門の家がこの大都會の一隅にあると聞いたことを思ひ出した。恐らく此の家もさう云ふ種類の――びらんした都會と云ふはきだめから芽ん出した毒草のやうな家なのであらう。とは云へ、その毒草の紅い花を今は見ないで歸り度くなかつた。

「お夏、何んな人が來るの」

好奇心に胸をおどらせながらあけみは訊いた。お夏は得意らしく自分の家でもあるやうに戸棚からキユラソウの瓶を出してあけみにすすめながら、嬉しげに笑つて答へた。

「もう直解りますよ」

「この前のやうな役者なの」

「いいえ、あなたがああ云ふ種類の男が御嫌ひなのが解りましたから……」

「では、メッセンジアとか給仕とか……さう云ふつまりボーイがかう云ふところへ出ると云ふが、それぢあないの」

「さうぢあありませんわ。きつと御嬢樣の御氣に召すやうな方が來ますから、もう暫くそれは訊かないでおいて下さい」

家の中では何處にか電話をかけてゐるやうだつた。が、電話口がずつと奥なので、その聲ははつきり聞えて來なかつた。

あけみは默つて行く自分の姿を見るやうな氣持で、グラスに映る己の顏を眺めてゐた。つい先日まで春木一人を生涯の戀人としてあくまでも其の人を己のものにしようと焦つてゐたのに、舞踏會を境として急激な變化が境遇の上に起つてしまつた。お夏が云つたやうに「濡れぬひきこそ露をもいとへ……」といふ心境を通つてゐるのかも知れない。そしてその果は、その果は父と同じ境遇へ落ちて行くのかもしれない。現代に過剰な金を持つてゐるもの、落ち行く路――その路へ自分もまた眞逆樣に落ちつゝあるのかも知れない。

彼女はさう考へると死んだ父が憎めなくなつて來た。さうだ、父は可憐さうな人間だつたのだ。

先程の少女が敷居ぎわでまた古風な洋式の禮をして部屋の中に這入つて來て、

「只今直まゐります」

と初めて口を開いた。お夏が默つてうなづいて見せた。少女は強い香水の瓶の蓋をとつてから、また無言の禮をして立ち去つた。その後で初めてお夏が今來る男のことをあけみに告げた。

「お嬢樣は一目見るとその男を思ひ出しますわ」

「私の知つてゐる人なの」

「知つてはゐないでせうが、見覺えは確にある人なんですの」

「まあ」

あけみは好奇心にそゝられて、一刻も早くその男に逢ひたいと思つた。そして、何時の間にか父の境遇をなげく心や、己の身の落ちゆく先を案ずる心は消えてしまつて、眼前に現はれて來る人の姿をわくわくした氣持で待ちわびてゐた。

玄關にけたゝましいベルが鳴つて、一度奥に消えた足音が直ぐまた應接室に歸つて來た。亂暴に扉が開いて、最初に立つた青年の顏が室内からチラと見えた。途端にあけみは

「あら」

と云つて立ち上つた。

滿日俳壇

黄水仙 大連 覓 鳴鹿

黄水仙豐かに朝の陽をためつ
黄水仙傾き咲くも面白き
黄水仙挿して靜けき机上かな
伸びきつて籬の内や黄水仙
黄水仙故人の好む花壺に
佛燈に長き影あり黄水仙
黄水仙ひよろ〳〵高く活けられし
黄水仙佛壇澳るゝ匂ひかな

大連 宇都宮鳳翠

猫眠る緣の日南や黄水仙
白壁を後に卓の黄水仙
日弱き籬の蔭や黄水仙
黄水仙鬢たくはへし異國人
儼然と床の兜や黄水仙
黄水仙に湯のたぎり立つ靜寂かな
窓開くれば春の霰や黄水仙
黄水仙窓に雪山迫り見ゆ

大連 高木 春陰

日の當る小さき花園や黄水仙
黄水仙匂ふ狹庭や日の和む
黄水仙の匂ひ流るゝ狹庭かな
黄水仙垣根に滑ひて一筋に
黄水仙の香に寄る蜂の羽音かな
香を放つ書齋の窓や黄水仙
佛壇の一輪挿や黄水仙

大連 花崎 翠峰

日當りのよき緣側や黄水仙
病室の窓に淋しや黄水仙
日の餘き庭の垣根や黄水仙
古寺や庭一ぱいの黄水仙

大連 吉元 汀雨

さし添へし水を湛へて黄水仙
雜談の煙草くゆるや黄水仙
お茶の湯の煮え立つ音や黄水仙

大連 北 斗

金色にふくれて咲きぬ黄水仙
黄水仙咲ける狹の間の日ざしかな
漂へる香のほころぶや黄水仙

旅順 盧 翠

春めきし池のほとりや黄水仙
そこゝに群り咲けり黄水仙

大連 遠藤 春海

宵闇にほのかに浮ぶ黄水仙

大連 小泊 朱人

黄水仙ひろの靑磁の靜かかな

大連 田中 九牛

醉醒めの心うつろや黄水仙

宮崎 蘇水

ベランダの花の滿りや黄水仙

海城 島谷 豐子

圓窓の黄水仙や、萎れけり

周水子 古川 青蛾

窓のへに黄水仙見え咲き

普蘭店 河本 寥夢

黄水仙開きそめたる窓邊かな

初午

大連 吉元 汀雨

初午のとろ〳〵太鼓響きけり
初午の飾りたてたる供物かな
初午や三の鳥居の人だかり
初午や人出盛りし鳥居口
初午や一の鳥居の大鼙
初午や雪解道の奥の院
初午や宵の廓の人通り
奥の院に初午詣繽きけり
初午の大吉と出し御籤かな
山淺く初午の旗流れけり

大連 高木 春陰

初午や鳥居のうちに賣る小鈴
さむ〳〵と禰宜の白衣や午祭
初午にがらんとしたる工場かな
初午や掃き淨めたる庭祠
初午の太鼓打ちをり庭祠
初午や左右に並ぶ掛行燈
初午や路地の明るき掛行燈
初午の夜の人出や着膨れて

大連 覓 鳴鹿

初午やそれがし邸に幟立つ
初午や去年鎭座の庭稲荷
初午に鳥居の寄進乞はれけり
初午や川柳ぶりの畫の行燈
初午や神事の太鼓夜も鳴る
初午やれだられて買ふ狐面
初午や廓へぬける道淋し
初午に數へて登る鳥居かな

普蘭店 河本 寥夢

初午や鈴音しきり鳴り續く
初午や森の稲荷へ曝道
初午や豐作願ふ御燈明
初午や小高き丘の旗幟
山麓に梅一本や午祭

大連 宇都宮鳳翠

初午の幟おしたつ小村かな
初午の宮人出とはなりにけり
初午の幟立てたる山家かな
初午の幟立ちけり藪の中
初午の太鼓聞こゆる藪の奥

大連 岡野しのぶ

初午の幟ひらひら詣人
初午の太鼓響けり森の中
初午の幟木立に聳えけり
山深き社賑ふ午祭

大連 北 斗

初午の太鼓なだらに響きけり
奉獻の鳥居新らし一の午
神垣のおどけ行燈や一の午
初午や裏の田圃の種下ろし

旅順 盧 翠

初午の燈籠赤く小雪降る
初午の燈籠おぼろに山家かな
初午の幟なびけり夕日影
初午の太鼓や梅の花散れり

大連 小泊 朱人

一の午祠りありけり路地の奥
初午や積み重ねたる供へ物

大連 花崎 翠峰

初午の幟夕日にはためけり
正一位稲荷の幟一の午

本溪湖 牛島 編舟

初午や森の社の鈴の音

宮崎 蘇水

初午や稲荷神社の旗のぼり

周水子 古川 青蛾

神前に拍子響きと午祭

滿日俳壇募集規定

次回課題「春の宵」「猫の戀」「春草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切四月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

柳壇

登 高橋月南選

旅順 白井 櫻港

登りつめ勇退などと馘首され
登樓の客大盡風で無一文
登錄をさせておトは金をとり
登壇の名士滔々懸河の辯

大連 永野 薫

登りつゝ此ちらが好いと陣をとり
新婚の常座登山も止めて置き
登山軌道日の天氣を考へる

大連 新名 臥龍

登樓毎金缺病で重り行き
登龍門出るのは出たが職がなし
登る程風にもまるゝ奴凧
登るたび英魂保ぶ爾靈山

周水子 内田まなぶ

煙突に登る盟休の新戰法
登山隊やうやく着いた峰の風

大連 赤井 一村

九時打つて登廳するは偉い人
鹿を射て今日陣笠の初登場
口先で鰻登りの林をなしめ

大連 稻岡 雨蚊

圓卓の料理に登る支那料理
坂道へかゝるとタクシー音を變へ
登りきるまでをペタルの軋みやう
一年生おやつをきめて登校させ
登壇へちと殘酷な彌次がとび
觀念の水晶つめたい登記所

〇 高橋 月南

登るだけ登つて毛虫向をかへ
登る凧糸の長さへ子の不平
恩給の加算へ登庸首かしげ

滿日柳壇募集

▽題「肉彈」「風」「理想郷」
▽句 各題五句必ず別紙のこと
▽締 四月五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

新刊紹介

▲滿洲評論(第十一號) 聯盟支那調査委員を迎へて(貴志英夫) 中國に於ける論調を探る(一晃) 獨裁新國家を築く人々(貢金鐸(征一郎)ソ聯産業の總算と展望(佐藤通男)滿洲國とソ聯(小山貞知) コミンテルンと滿洲事變(大谷宏) 政府組織系統並重要職員表、滿洲國宣言、人權保障法等 (定價十錢、大連市淡路町七番地滿洲評論社發行)

▲露亞時報 第一四八號 日本金輸再禁止前直後の北滿、北滿の採炭事業、蘇聯邦外國貿易機關の稱呼及營業種目、全蘇聯邦商業會議所定款案、哈市を中心とする各種商品、哈爾濱商況(十一月、十二月分)北滿重要都市商況、北滿重要都市小賣物價表等々 定價五十錢、北滿哈爾濱道裡緯東街四號哈爾濱商品陳列館中込所)

けふの放送

大連 JQAK

廿八日午後六時十分

▲ニユース
▲兒童科學講座 最近科學文明の概觀第三十一回、大連神明高等女學校大貫正
▲連續講談 渡邊五郎次、終席一龍齋貞山 以下内地中繼(七時)
▲箏曲 四季の詠、箏佐藤和正、三絃宮下寛一
▲フルート獨奏と管絃樂 一、祖國ピゼー作二、フルート獨奏、イ、小協奏曲シヤミナード作、ロ、アンダルシヤの娘ベサール作、東京ラヂオオーケストラ、指揮平野主水、未定
▲講演(奉天より) 以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「座宮」連東倶樂部、王寶齡、東山客

わが保留を無視して滿洲問題陳述書要請

聯盟、執拗に十五條適用を迫る

帝國政府は斷然拒否

【東京二十七日發】國際聯盟事務總長ドラモンド氏が去る十八日日支兩國政府に對し九月三十日、十二月十日の兩決議の履行に關する報告書の提出方を通告し來つたが、ドラモンド氏は其後更に我聯盟代表に對し、口頭を以て右報告とは別に規約第十五條二項に基き滿洲問題に對する我政府の陳述書の提出を要請したが、後者の要求に對し我外務當局は聯盟が第十五條適用に關する我保留を全然無視し、滿洲問題に關し飽迄執拗に十五條適用を迫つてゐる態度に憤慨し、斷然之を拒否する他なしとしてゐる、然し九月卅日、十二月十日の決議の實行狀態に關する報告書の提出は右兩決議案に對し日本も贊意を表してゐるところであるので、聯盟が之を總會決議委員會に提出されたしとの決議上の不備を敢てした點には一應注意を喚起するも、大體回答は發する方針で、但右回答には滿洲の事態が右決議成立の當時とは甚だしく變化してゐる、卽ち右決議成立當時には張學良政權が錦州に殘つてゐた點を特に力說するさ

二、ボイコット問題を圓卓會議の議題中に包含せしむべしと主張して居る事

前迄には完了されない事

亞細亞に歸れを目標

政局の指導的位置を確立

【東京二十七日發】政府は今後多事なる極東政局における日本の指導的位置を確立すべく軍部の意嚮も聽取し具體的方策につき熟慮してゐるが、今後は徒らに歐米との追從外交を排して亞細亞に歸れのモットーを以て政治外交に臨めとの主張は政友會内にも有力化し政府もこの大勢に從ひ今後の對外政策をこの原則に立脚せしむる事に意見一致し、最近聯盟脫退に關し政府の決意をなしたのもこの積極態度の現はれとも見らる

米官邊の態度

【ワシントン二十六日發】日本が日支問題に對する國際聯盟の處置にあき足らず聯盟を脫退せんとの噂ありとの報道に對しアメリカ官邊は右は軍部主張の見解を示したのみと信じ、問題にしてゐない

聯盟事務局頗る緊張

停戰交渉の成行きを注目

【ジュネーヴ二十六日發】聯盟事務局では復活祭休暇であるに拘らず目下上海における日支停戰交渉が見透しつかずドラモンド總長以下何處にも出かけられず休暇も臺無しの體、日本代表佐藤大使、支那代表顏惠慶も共に當地に頑張り停戰交渉の成行きにつき觀望してゐる、尙支那側は記者團に左の如く發表した

日支停戰交渉は徐々に進んでゐるが事態は惡い、それは日本が撤兵に關し左の條件を附して居るからだ

一、日本軍の撤兵は圓卓會議開始

新社旗飜へる東支鐵道本社

日支主張懸隔

停戰會議小委員會形勢

【上海廿七日發】停戰會議特別小委員會は我軍撤收線につき協議し日本側が眞茹、楊行鎭、獅子林砲臺、寶山鎭の線を主張するに對し支那は吳淞、上海線すら承認せず先づ過渡的に吳淞に撤退した後、上海租界内に入るべく圓卓會議迄吳淞に駐兵する事は承認出來ぬと主張し、彼我の意見は依然大距離があつた、なほ支那の現駐地點を太倉、崑山、淞江線とし白川司令官の指定線内に支那兵を入れぬとの件は内定を見た、なほ會議散會後支那委員は居殘つて列國武官に支那の主張を說明した

策動の多い支那

交渉は進捗せず

芳澤外相京都で語る

【京都二十七日發】關西遊行の途にある芳澤外相は二十六日午後桃山御陵に參拜、同夜目下入京中の駐日佛大使マルテル氏の訪問を受け約二時間に亘り支那問題並に時局問題に關して意見の交換をなしたが、芳澤外相は宿舍たる都ホテルで次の如く語る

上海撤兵は圓卓會議の結果により決定するもので不戰條約によるものでない、故に一日も早く圓卓會議を開きたいと努力してゐる、元來策動の多い支那なので一向解決しないけれども遠からず圓卓會議を開くやうになるだらう

尙芳澤外相は二十七日夜歸京の豫定である

馮玉祥、蔣に嫌がらせ

【南京二十六日發】馮玉祥は目下泰安に在るが蔣介石の軍事外交に不滿有りとして本日國民政府に左の電報を寄せて來た

日本軍に對し引續き對抗する外時局打開の途なし、增兵を斷行し滿洲國を討伐し失地を回復すべし

右は蔣への嫌がらせと共に學良をして日本と公然戰はしめんとする要求と見らる

支那調査員一行

嚴重警戒裡に南京へ

【南京二十七日發】今朝リットン卿を迎へんとする南京では、途中沿道の警戒頗る嚴重で早朝來中山路には一切のトラックを通さず下關停車場には市長、軍政部長、外交部次長その他歡迎準備委員の外絕對に入場を許さず新聞記者の如きも一行が宿舍に入つてからでなければ面會をさせぬといふ大騷ぎである、一行は迎賓館に宿泊し吉田大使等は日本領事館に泊る豫定

マ將軍一行

杭州視察を了る

【上海二十七日發】杭州來電、マツコイ將軍一行の調査委員は二十六日午後三時過ぎ上海より當地に到着、市長以下約一千名に達する各要人その他に迎へられ自動車四臺に分乘西湖に遊び支那側歡迎會に臨み午後八時一路南京に向つた

わが艦船に危害

支那側の陰謀暴露

【上海二十六日發】支那側は停戰交渉の傍ら我海軍艦船に危害を加へんと兇悪なる陰謀を企らんでゐる事が暴露した、卽ち廣東派元海軍々人金彥山は佛租界大世界附近で六百キロの大機雷三百を作りこれを十九路軍のボート二隻で黃浦江に運搬し別に佛租界宵閘の親分黃金榮の勢力地盤内の工場で機雷十八を製作隱匿した事が暴露した

これらは我艦船に損傷を與へんとするもので日本側はこれが對策考慮中である、過般我〇〇、〇〇艦附近に機雷を仕かけた一味が十九路軍と廣東派と密接な關係ある事も明かになつた、なほ當時の機雷は二百八十キロのものだつたが今度はその二倍以上の大きさのものである

勞農、極東に增兵

熾に軍事行動準備

【モスクワ二十六日發】モスクワ政府は極東に向つて兵力を增派し旺に技師、建築家、運轉手、飛行家、醫師等を集中しつゝあり又一部豫備役に在る者も足止め命令を發し、一方ソウエート各工場は最近總動員で活動を開始し戰車操縱海九斯等の軍事教練が熾に行はれてゐる、消息通はこの準備行動を以てロシアがアジアの門戶に軍事的活動を行はれゐる際當然の處置であるといつてゐる

實行豫算の歲入見積

總額十三億七、八千萬圓

【東京二十七日發】實行豫算編成に關する二十六日の大藏省議は愈愈不成立豫算の明年度歲入見積りに租稅收入增加一千五、六百萬圓、印紙收入增加二百萬圓を見込む事となりこの結果歲入總額は十三億七、八千萬圓となつた、內譯は左の如くである（單位百萬圓）

經常部	
租稅	七〇〇
印紙收入	六六
官業官有財產收入	四四一
雜收入	二八
特別會計繰入	一六
計	一、二五一
臨時部	
普通歲入	三八
公債金	八六
計	一二四
合計	一、三七五

右の內公債金は第六十一議會を通過した滿洲事件費竝に不成立豫算に豫定せられたる事業公債二千七百萬圓であるが、事業公債は歲出の查定次第で移動する筈であるが大要は左の通りである（單位千圓）

滿洲事件費	五九、五一九
電話事業	一七、五一〇
震災善後	七、六七〇
道路事業	一、〇〇〇
電信事業	九二五

然して歲出豫算查定後、追加豫算を加へ歲入不足分は赤字公債を發行する豫定で實行豫算それ自體としては歲入不足の歲編成する外はあるまいといはれてゐる

拓殖懇談會組織

政友會有志の發起で

【東京二十七日發】政友會の加藤久米四郎、牧野良三、山崎猛、若原博、上塚司氏ら有志代議士三十餘名は今回滿洲新國家建設と我國人口食糧問題解決を前提として一省の民間移植民政策遂行の見地から拓務省の民間移植機關を新設する事となり廿六日午後東京會館に參集協議の結果貴衆兩院議員を中心に各方面の權威を集めて拓殖懇談會を組織し我拓殖事業發展につき調查研究をなすこととなり特別議會前に總會を開いて會則その他を決することとなつた

日本經濟聯盟會長に鄕男

【東京二十七日發】日本經濟聯盟では故團琢磨男の後任會長に二十六日鄕誠之助男就任を受諾したので三十一日理事會で正式決定する事となつた

秘書官の話はまだ聞かぬ

山岡長官令息談

關東長官秘書官說を傳へられてゐる山岡長官令息、現日本大學助教授山岡重知氏は可愛い二人の妹さんすみ子さんと幸子さんを同伴同船で來連したが始めて見る大連港を前に眺めながら語る

妹が二人旅順の學校に入ることになつたので連れて來たのです私が父の秘書官になるといふ噂は方々で聞きましたが私には何の話もありません、或は父に會つてからその話が出るのかも知れませんが、兎に角私は新學期も始まりますし一週間滯在の豫定で來たのです、學校では經濟を受持つてゐますが來滿を機會に長春迄は是非行きたいと思つてゐます【寫眞は山岡氏一行】

別に日程を定めず全滿各地を視察

外務省の依賴でけふ來滿した田中前駐露大使談

前駐露大使田中都吉氏は外務省の命により滿洲國を視察すべく同省通商局坂本第三課長同伴二十七日午前九時半入港のはいかる丸で來連、關東廳より三浦外事課長、滿鐵總裁代理杉本秘書役の出迎へを受けたが、船中訪問の記者團に對しては

出發に際して外務省より色々と注文を受けて來たが、とにかく自分としても出來るだけ充分な視察をしたいから行ける處まで行つて見る考だ、從つて滯在日程も行動も全く豫定を持つてゐない、聯盟の調査委員とも丁度一しよになるから、視察の上には非常に好都合だが、一行に對してどうするか、自分はまだ定まつた考へは持つてゐない、新國家承認問題は色々傳へられてゐるが、新國家の設備が全く完全となつた場合當然各國も承認せざるを得ないであらう、我國の正式承認は何時頃になるか一寸と見當がつかぬがもう少し樣子を見やうといふのぢやあるまいか、新國家對ソウエート、關稅問題等々色々硏究すべき問題が數多く殘されてゐるが、今の自分はこれに對しいふだけのまとまつた意見を持つてゐない、樣ては視察後だと意味深長の言葉を殘して上陸した【寫眞は田中氏】

吉岡燃料廠長視察

二十六日夜陸路來連した吉岡海軍燃料廠長は三浦滿鐵總裁課長同行廿七日朝九時ヤマトホテルを出發して大連埠頭に赴き平井埠頭事務所機械係主任、中富同營業長の案內說明で約二時間半に涉り埠頭設備重油倉庫、甘井子を視察した

任關東廳理事官、敍高等官七等　佐藤牛重
關東廳屬正七位勳六等功七級
任關東廳理事官、敍高等官七等　寺山屯
旅順工大教授　石丸小一
三級俸下賜、職務俸六百五十五圓下賜
關東廳理事官　佐藤牛重
七級俸下賜、大連民政署勤務を命す
關東廳理事官　寺山屯
七級俸下賜、旅順民政署勤務を命す
大連民政署兼內務局土木課勤務を命す
關東廳屬　三宅良憲
金州民政署庶務課長兼財務課長を命す
關東廳屬　白崎貞藏
同　渡部喜兵衞
同　福島政吉
關東廳技師　石井泉
同　吉田安太郞
關東廳通信副事務官　草間友次郞
旅順工大事務官　西村兵幸
依願免本官（各通）
關東廳醫院書記勳七等　今田數登
關東廳農事試驗場屬　齋藤慶彌
任關東廳屬
任關東廳農事試驗場屬　八木岡敎雄
任關東廳醫院書記　宇都宮儀光
任關東廳衞生書記　勳八等　瀨下哲治
關東廳屬　水野豐
旅順民政署庶務課長を命す
同　坂元彥吉
旅順民政署財務課長を命す
關東廳土木技師　大槻壽
普蘭店民政署庶務課長を命す
關東廳屬　本田笑義
普蘭店民政署財務課長を命す
關東廳屬　吉岡文太郞
貔子窩民政署庶務課長兼財務課長を命す
關東廳屬　平井靈三

關東廳辭令（廿五日附）

關東廳事務官　橫山龍一
租稅制度調查委員會委員を命す
關東廳中等學校書記　福田繁太
兼任旅順師範學堂書記
李家屯駐在校醫　鵜澤總譽
城子疃駐在を命す
關東廳在勤　今村信逸
李家屯駐在を命す
城子疃駐在校醫　佐多野清一
依願免職
同（二十六日附）
旅順工大助教授正五位勳四等　石丸小一
任旅順工科大學教授、敍高等官二等
關東廳陸軍步兵中尉從七位勳六等　寺山屯

人

▲田中都吉氏（特命全權大使）廿七日入港はいかる丸で來連
▲阪本龍起氏（外務省通商局第三課長）同上
▲小川順之助氏（大連市長）同上
▲阿部眞言氏（泰東日報社長）同上
▲片山秀太郞氏（專修大學敎授）同上
▲佐藤丑次郞氏（東北帝大敎授）同上
▲戶田貞三氏（東京帝大敎授）同上
▲山岡重知氏（日大助敎授、山岡關東長官令息）令妹すみ子さん幸子さん同伴同上
▲本鄕賀一氏（大朝特派員）同上
▲東坊城恭長氏（新興キネマ監督）同上
▲入江たか子氏（新興キネマ俳優）同上
▲蔡廷朝氏（元外交總長）廿七日出帆天津丸で天津へ
▲辛島驍氏（京城大學敎授）同上

停戰會議一進一退、不統一國家の不統一方針が常に圓卓會議の邪魔をして居る。

◇

尤も支那側で一致してゐるものを探せば、一二ないでもない。曰く、不誠意、曰く虫のよい擬議、などがそれ。

◇

而も一方、陸では我警備線への侵入暴動、また海では大機雷の敷設計畫。

◇

圓卓會議を無視する支那側の不逞振り、就いて見るべし。

◇

今更羅文幹のほざくことがいゝ曰く「今後は獨力自救で行く」蔣介石も張學良も、時々そんなことをいつて居たつけ。

◇

麗かな春光を浴びて、シネマの佳人入江たか子來連、準臨慶盛は歡迎の黒山を築く。

◇

隣國の將兵、傷病者、遺骨の送迎には不熱心なファン諸君、けふばかりは猛烈熱心振りを發揮す。

東亞の謎（229）

國枝史郞
挿畫　伊藤順三

蠻王の執念（三）

其處は東蠻子の私娼窟であつた一軒の家へ飛び込んだ。私娼達の姿が塊つて見えた。

「騷ぐな是だぞ！」

ピストルを擬し、ダットは奧へ突進した。

と、一つの部屋の戶が開いた。ダットは部屋へ飛び込んだ。

「ダットさん！」

「ヤー、小枝君！」

「どうしたのです？」

「シーッ、靜かに！……意外だつた、也速該と巴林とに！……逢つたんだ、通りで、さうして格鬪さ！……逃げて來たんだが……追つて來るだらう！……目付かつたら危險だ！君も危險だ！……隱れ場所は無いか！君も隱れなければ！……」

「洋子さんは？ダットさん！洋子さんは？」

「チング君とタンヌとが保護して逃げた。……大丈夫だらう……しかし不安だ！……が、今は何うにもならない！……何處かに無いか隱れ場所は無いか！」

「此處へ！此處へ！」

と淸子は云つた。

彼女はダットは知らなかつた。さうして事件も察しられなかつた。しかし彼女はダットといふ人間が好きな次郞の知人であり、事件が危險で重大で次郞の身の上も危險らしいと、さういふことは見て取れた。で彼女は身を以て二人を、助けやうと決心した。

「此處へ此處へ」

と彼女は云つて、ダブルベットの下を指さした。

ダットと次郞とは身を潜ませ、素早くベットの下へ這入つた。淸子は扉を素早く閉ち、鍵をかけて戻つて來、ベットの端へ腰をかけ、足をブラブラ揺りながら、古雜誌を讀み出した。

直に荒々しい足音がし、扉の外で止まつたが、

「開けろ、オイ、この戶をあけろ！」

と、怒鳴る聲が聞えて來た。

淸子はそこで扉をあけた。

也速該と二三人のその部下とがこの家の男女を後に從へて、ドヤドヤと部屋の中へ這入つて來た。

淸子はベットへ腰かけたまゝ、恐怖の色を一生懸命かくし、這入つて來た人達をジロジロと見た。

也速該は部屋を一渡り見たが、部下の一人へ何か囁いた。と、その部下の蒙古人は、この家の主人らしい支那人へ、又何か囁いた。

その支那人が淸子へ云つた。

「おい淸子ちよつと聞くが、此處へ誰か若い男が、逃げ込んで來やアしなかつたかな」

日本ムスメを私娼として、私娼窟を營んでゐるだけに、親方の袁は日本語なども、全く自由に使へるのであつた。

「親方さん、來やアしません」

淸子は身體の顫へるのを、努力して止めながら然う云つた。

「淋しいまゝで鍵をかつて一人でこの部屋にゐたんですからね」

「さうだらうな、さうともさうとも」

袁は然ういつて狡猾さうに笑つた。

しかし袁はその淸子が、若い客を──卽ち小枝次郞と、此處にゐたことは知つてゐた。その次郞が部屋にゐない。

臭いな！とは感付いてゐた。

それに確に戶外から、一人の男が飛び込んで來て、奧へ突進したことも、眼で見て知つてゐるのであつた。

名士、珍客多く 一、二等客百名以上
春の埠頭には夥しい出迎へ人 ばいかる丸けふ入港

廿七日大連入港の内地定期船ばいかる丸は特命全權大使田中都吉氏一行をはじめ、小川大連市長、末松前代議士、佐藤、戸田、片山の三大學教授、山岡關東長官令息山岡重知氏、さては日本映畫界の花形入江たか子孃の一行を乘せ一、二等船客百名を超える盛況振で、しかも折柄の日曜と春日和に惠まれこの日の埠頭は賑やかな出迎へ人の山を築いてしまつた

千人針だけで滿足せず 勇士慰問に來滿
滿洲背景の撮影もやります 入江たか子孃語る

舊臘日活脱退以來俄然ファン連中の噂の的となつてゐた人氣女優入江たか子孃は北滿の原野に活躍しつゝある我忠勇なる駐滿將士を慰問すると同時に滿洲のファンに挨拶をなすべく滿洲出身の新興キネマ俳優織田滿洲右の案内で實兄東坊城泰長監督初め菅井一郎、鷹松サツ子及び米田新興宣傳部長等一行六名が廿七日入港のばいかる丸で來連した、人氣俳優としては珍しい程地味な服装のたか子孃は如何にも貴族出身らしいしとやかさで語る

千人針だけではどうしても私の氣持が收まらないで、是非一度慰問に渡滿したいと思つてゐます處へ、北方の長館主から來ないかとのお話しが有りましたのでほんとうに飛び立つやうな喜びで出て參りました、大連には少しゝか滯在しませんが、全滿各地の軍隊を慰問したいと思つてゐますので滯滿豫定は約一ヶ月です、その期間中には新興キネマから中野英治さんや森靜子さん外三十人程の應援を得て滿洲背景の撮影もする筈です、しかし何といつても今度はおこがまし乍ら駐滿軍慰問が目的なものですから、ファンの方々には滿足していたゞく程實演や舞臺挨拶が出來ませんが、どうか惡からず

日活脱退問題はどうですと質問すると「ホホ…、…つかれましたわ」とあつさり質問をそらし、一行と共に出迎へたファンの人波にもまれながら上陸、遼東ホテルに落ついた（寫眞は東坊城氏）

けふ來連した入江たか子孃（埠頭で出迎へ人に圍まれた入江たか子孃◎印と署名一部（下））

奉天居留民會は私が作つた
末松代議士の懷舊談

新國家現狀の視察のため同船で來連の前民政黨代議士末松偕一郎氏は語る

私は明治四十年から四十二年まで東三省が始めて出來たときに奉天に居たことがある、丁度その時東三省を理想的な自治國とし、その完成をまつて次第にこれを支那全土に及ぼさうといふ支那政府の方針で、そのためそれに伴ふ法典の編纂や自治に携はる人々を養成するため實務に經驗のある學者を顧問としたいから日本から寄越して欲しいといふ要求で梅博士や吉原さんの推薦で私が選ばれ内務省書記官の現職のまゝ奉天に來た、そして自治制度の完備につとめてゐたが時の袁世凱が中央政府より先に東三省に理想的な自治國を作るなんてことは矛盾するからと言ひ出し支那中央政府の方針が變つたので廢止となり、その後に諮議局を設けることになつたので私は日本に歸つた、そして私の奉天滯在中日本人居留民會を作つて民會長となり學校衛生方面の計畫などもすつかりやつた。だから今度の來滿なども見物と言へば見物だが私としては感慨が深いわけで、殊に日本内地中央各方面の人々が政黨政派を超越して滿洲國問題を心配し君に行つて色々視て欲しいし君が行けばいくらか役にも立たうから行つて見てくれと勸告して呉れたので來たのだ、大體大連に二三日滯在後奉天に行き十日位居る筈でそれから滿洲各地を廻るつもりだ【寫眞は末松氏】

インテリ收容 可否調査
戸田東大教授談

同船で來連の東京帝大教授戸田貞三氏は「滿洲は始めてです」と前置しながら靜かに語る

私は社會學が專攻です、學校の命令で約三週間の豫定で來たのですが、目的は將來滿洲國に日本人のインテリを入れる可能性があるかどうかを見に來たのです、卽ち日本は全くの不景氣ですから、インテリ就職難の時代でありますから、若し滿洲國にその收容の可能性があるとすれば大學としては學生の敎授にどうした準備が必要であるかを研究したいと思つてゐます、また本には度々書かれてゐますがこちらに來た機會に在滿日本人で永住してゐる人と永住に失敗した人を比較對照し、その原因が何處にあるか、また日本人と滿洲國人卽ち所謂支那人との生活程度にはどれだけの實差があるかさうしたことも實地に就てしらべる心算です、歸りは朝鮮經由になります

休暇を利用 視察に來た
佐藤敎授一行

春期休暇を利用して來滿の東北帝大教授佐藤丑次郎博士は同船サロンで語る

私は政治學を擔當してゐますが別に確固たる研究の目標を持つて來たわけでない、唯大正三年に一度來滿して以來今日までこちらに來たことがなくしかも滿洲の事情は全く一變したからこの機會にやつて來たのだ、鞍山に立寄りハルビンあたりまで行く積りでゐるが軍部は勿論學校當局から何等依賴も命令も受けて來たわけでないから全く自由な立場で見て行きたいと思つてゐる、滯在期間は約三週間だ【寫眞向つて右から戸田、佐藤、片山三敎授】

公主嶺の我警察隊 大馬賊團と交戰中
昨午後道家子部落で遭遇し 今朝應援隊出動

公主嶺に避難中であつた鮮人の歸村につき現地調査のため、二十六日朝八時警察署より堀井司法主任以下十七名（公安隊より百名の騎馬兵應援）は五家子に向け出發し、午後四時に道家子部落で約二百名の馬賊と遭遇これを包圍し激戰の結果、佐藤巡査は右腕に貫通銃創を負ひ保安隊に三名の重傷者を出し、交戰續行中との急報に廿七日朝五時四十名の警官にこれが應援に出動し今尚交戰中である【公主嶺電話】

今曉、宏濟街で 華人の刄傷沙汰
被害者二人、生命危篤

二十七日午前三時ごろ小崗子宏濟街四質屋業姜宣春かた元店員王榮升（二二）と同朱有順（二九）の兩名は支那刀および薪割斧を持ち、同家二階の窓硝子を破つて侵入し、折柄熟睡中の同店員姜殿亭（四八）および姚間（二七）の兩名が蹶起し有無を言はさず一太刀浴せ驚いて組付くを滅多斬りとし、兩名へ全身十數ケ所の刄傷を負はせ、尙格鬪中を駈け付けた小崗子署員に王榮升はその場で取押へられ朱有順は逃走した、姜および姚は直に附近博愛病院に擔ぎ込まれ應急手當を施したが出血多量のため兩名とも生命危篤である、原因は詳細判明しないが加害者の王および朱と被害者の姜および姚とは常に仲惡く犬猿も啻ならぬ仲で事毎に對抗の狀態にあり、遂に王および朱は同所に居堪らず二月二十七日行きがけの駄賃として店金小洋七百五十三元を攫帶し同家を出奔し遊里の巷を游泳してゐたが、昨今金に窮して來ると同時に姜および姚が恨めしくなり遺恨の一太刀浴せて呉れんと前記兇器を露天市場より買ひ求め以上の所爲に及んだものゝ如く、なほ現金三、四圓強奪の形勢もあり、小崗子署では目下殺人未遂、強盜、橫領被疑者として王に對し嚴重取調ると同時に朱の所在に就き極力搜査中である

列車の下敷となり卽死

廿七日午前八時四十分ごろ大連港第二三埠頭七番線で貨物列車入替作業中の連結方市内山手町三五の二居住大石富義氏（二三）は誤つて列車の下敷となり顏面その他を轢かれ無慘の卽死を遂げた

四人殺しの原因 遺恨と認定模樣
犯人宮はきのふ送局

十六日の眞夜中市內櫻花臺七七大連埠頭事務所船舶係助役柴田嘉雄かたに傭はれ中柴田夫人キシ子（三七）長女泰子（七）次女冴子（五）長男穎助（二）の母子四人を慘殺した同家ボーイ宮懋勝（二九）はその後愛憐病院に收容され、警官監視のもとに手厚い治療をうけ旁々大連署の嚴重な取調を受けてゐたが、經過頗る良く昨今は元氣もやゝ回復したのと取調も漸く一段落を告げたので、身柄は一件書類と共に二十六日午後檢察局に送致された、兇行の原因に就いては當初遺恨說と癲癇說と二つあり、犯行直後第一回の取調べに對し犯人宮は遺恨に依る兇行を自白し、極力癲癇說を否認してゐたが、その後の取調に對しても同樣自白を繰返し、また犯罪動機にもソレと首肯される節あるにより警察は癲癇說を放棄し遺恨による兇行として認定した模樣である

柴田氏悲みの 地を離れ靜養

豫期せぬ兇變に愛妻と愛兒三人を一度に失つた櫻花臺四人殺しの悲劇の主人公柴田嘉雄氏は此の悲しみの土地を離れて氣分の轉換を計り靜養すべく、嚴父と青島の實兄に伴はれて亡き妻子の小さき遺骨をかゝへて二十七日出帆の奉天丸で青島へと向つたが、出帆に先立ち

世間を騷がし、色々と御心配をかけて相濟みませんでした、貴紙を通じてよろしく御傳へ下さい

と簡單な挨拶をのべ、見送り人一同の新たな淚に送られて出發した

アメリカ共産黨員 我大使館襲擊
日本大使を放逐せよと書いた 旗を押し立てゝ

【ワシントン二十六日發】アメリカ共産黨員約三十名は本日正午『日本大使を放逐せよ』等の激越な文字を書いた旗を押し立て日本大使館に押寄せ、警戒中の二十五名の警官隊と大衝突し、暴徒は一旦退き再び盛返し來つたが警官隊が優勢で結局二十餘名逮捕された、出淵大使は折柄食中で平然と食事を續けてゐた、暴徒の中には數名の大學生黑人が混入してゐた

東京の初凱旋
怒濤のやうな歡迎振り

【東京二十七日發】赫々たる武勳と共に上海より東京部隊最初の凱旋勇士中野○○隊、世田ヶ谷○○隊並に衛生班は長谷川大尉輸送指揮の下に二十六日午後四時十一分品川驛着特別列車で市民の怒濤の如き萬歲に迎へられ晴の凱旋をなした

甲科生試驗問題
廿五日全滿各警察署で施行

警察官甲科生の筆記試驗は二十五日全滿各警察署一齊に各警務主任を試驗官として行はれ、第一次の關門を經てが今回の試驗科目並に問題は左の如くである

▲支語口譯（一時間）
一、佈陽防着他點兒看上了檔
二、他爲人不大好滿嘴裡胡說八道的
三、雖不能貯錢總也不至於賠錢就是了

▲日語支譯
一、コノ席ハ外ノ方ハオ見ヘニナリマセヌカラ遠慮ニ及ヒマスマイ皆シナデ酒ヲ飲ミナガラ待ツテ居マセウ大將モウ來ルデセウ
二、命ガケデトウ〳〵勝ツタ

▲法令（二時間）
一、法律ト命令トノ關係ヲ說明スヘシ
二、左ニ就キ說明スヘシ
（イ）行政處分、（ロ）法人、（ハ）共同正犯、（ニ）不告不理、（ホ）新聞紙
三、多衆運動及群衆ニ對スル警察ヲ論スヘシ
四、犯罪ノ意義及ヒ要素ヲ說明スヘシ

▲歷史（一時間）
一、明治維新以來我ガ國力發展ノ經過ヲ說明スヘシ
二、左ニ付キ知ル所ヲ記セ
國際聯盟、路輪、マルコポーロ、德政、モンロー主義

▲地理（一時間）
一、我カ近海ノ海流カ氣候ニ及ホス影響ヲ問フ
二、本邦ノ主要開港場ヲ列記シ其位置及ヒ輸出品ヲ記セ
三、左記地名ニ付キ知ル所ヲ記セ
敦賀、追濱、倉華、清水、杵築

▲作文（一時間半）
一、黎明ノ滿蒙
二、責任ニ對スル所感

▲讀書（一時間半）
一、左ノ文ニ返點及ヒ送假名ヲ附シ其大意ヲ述ヘヨ
1、道不拾遺山無盜賊家給人足民勇於公戰怯於私鬪鄕邑大治
2、左ノ文ニ振假名ヲ附シ大意ヲ說明セヨ
灌佛のころ、まつりのころ若葉の梢涼しげに繁りゆくほどこそ世のあはれも人の戀しさもまされ
3、左ノ語句ノ讀方及ヒ意義ヲ記セ
（1）遣天顏沛（2）已經剛決（3）泰山北斗（4）忖度（5）尺蠖ノ屈
4、左ノ假名ヲ漢字ニ改メ意義ヲ記セ
（1）ヘイバコウソウ（2）フテンのモト、ソツドのヒン（3）セッサタクマ（4）シシユクク（5）ギシンアンキ

▲算術（一時間）
一、一圓ニツキ二升五合ノ白米ガ一圓ニツキ三升トナレバ米價ハ幾割下落セルコトトナルヤ
二、實際四キロメートルアル所ヲ一里ト見做サバ誤差ハ實際ノ距離ノ幾パーセントニ當ルカ（パーセント小數第二位未滿ヲ四捨五入セヨ）
三、甲乙丙三ケ村ノ罹災者ヲ調査シタルニ甲村三十戶、乙村四十戶、丙村二十五戶ナリ今救恤金六千三百六十五圓ヲ此三ケ村ニ分配スルニ其割合甲村三戶ト乙村五戶トヲ同額ナラシメ乙村四戶ト丙村七戶トヲ同額ナラシメントス各村一戶ノ分配ヲ問フ

警官に 除隊兵を
四十九名採用

在滿駐劄部隊にては來る四月滿期除隊となる兵員に對し關東軍司令部では關東廳警務局に對し警察官採用方の交渉中なりし處奉天、長春の二ケ所にてこれが試驗を行つたが受驗者は奉天七十九名、長春六十二名、合計百四十一名にて筆記試驗、體格その他の檢査で合格せるもの四十九名で、これ等合格者に對しては近く身元照會を爲し四月中旬除隊と共に採用する事となつた、なほ右四十九名の合格者は步兵四十六名、騎兵三名にて、上等兵四十七名、一等兵二名である

グ氏瓦斯自殺 をはかり重態

【ダルムスタット二十六日發】グライダー操縱士として有名なグロエンホフ氏は瓦斯中毒で自殺を圖り目下重態であるが、原因は一夫人とドライヴ中衝突し夫人のみ慘死したためと信ぜられて居る、尙同氏は千九百十一年二百八十キロの飛行記錄を作つた事がある

裝飾窓の盜難

大連紀伊町六五絹物商片山清吾かたではこの十日正午より二十五日午後二時までの間に裝飾窓に陳列して置いた絹綿時價二百圓を何者かに竊取され、二十四日午後六時ごろも自宅前に放置して置いた自轉車一臺時價二十五圓竊取された

中華女子手藝學校卒業式

滿洲文化協會附設の中華女子手藝學校の第五回卒業式は三十一日午前十時より同校で擧行するが同日は學生の成績品を陳列すると

豐福博士

【東京二十六日發】濟生會病院小兒科醫長醫學博士豐福畿氏は二十五日午後四時十五分神田甲賀町の自宅で逝去した享年六十

ダンスホールは 當分はダメ
先づ建築樣式を調査

國際都市と誇る大連に誕生の惱みを續けてゐるダンスホール問題も林野警務局長の就任によつて早急に解決を告げるものと見られてゐたが、快樂の自發的閉鎖はダンス禁止に對する當局の態度、或は出願者の暗躍上許可の指令を發する前提と傳へられ、俄然問題化したため急速に解決を圖る必要に迫られ、關係首腦者の間に種々協議された結果、日本人側三軒、外人側一軒合計四軒を本月中に略式許可に決定したとも報ぜられるが、右に關し關東廳林野警務局長の意向を聞くに

ダンスホールの件はさう早急に纏まらない、ダンスホールに就ての難點がどこにあるかといふに建築規定にある專門家によつて更に十四軒の出願者の建築樣式を研究した上でなければ許可は出來ない、從つて早急には到底決定出來ないわけである

尙出願者の顏觸れは

▲村岡樂童氏關係▲山田三平氏關係▲山葉龜五郎氏關係▲大連會館關係▲五十嵐隆三氏▲田邊敏行氏關係▲岡野勇氏關係▲森松次郎氏關係

などのほかボンベイ及び連鎖街の分又は伊勢町東洋ホテル附近に新築を豫定してゐる分などを合せて十四に上るが、大連におけるダンスホール問題も依然早急の解決は望まれず玆しばらくは暗中模索の狀態が續くものと見ればならない

松林見學團

【奈良廿六日發】松林見學團の一行は二十六日朝滾るゝばかりの元氣で奈良に入り暖かな大和盆地を故鄕に走り神武天皇、畝傍、橿原神宮に詣り神武創業の昔を偲び午後奈良に歸り千二百年前の文化を尋ね鹿と遊び樂しき一日を終へて宿に歸つた

天氣豫報 二十八日

西の風（晴）

各地溫度

	廿七日午前十一時	廿六日最低
大連	三、九	〇、四
旅順	四、四	零下〇、四
營口	三、四	同 二、〇
奉天	二、二	同 一、四
長春	二、〇	同 六、一

暴風警戒解除 二十七日午前六時遼東半島附近の暴風警戒を解く

武門血笑記 (97)

下村悅夫作　布施長春挿畫

道中双六(十七)

お駕が出て行くと、入違ひに、お梨花が若黨の勝藏に引立てられて來た。

お梨花はその瞬間、主殿の顏を憎惡に滿ちた目で、ちらつと見たが、すぐ眼を伏せた。

勝藏を追ひやつた主殿は、眼の前に引据えられてゐるお梨花の見るも無殘な姿をぢつと見下してゐた。

さけて、汗ばんだまゝ、肩のあたりに流れてゐる黒髪、無慙にはだけた衿首の白く滑らかな肌、ふつくりと盛上つた乳のあたりに喰入つてゐる繩目、着物は未だ乾ききらないと見えて、腰から足へかけての豐かな線を如實に浮き上らせてゐる。

主殿の眼が、次第に不氣味に、ギラ／＼と光つて來た。

と、また、急に嚴しい迄に莊重な面持になる。

「お梨花とやら、その方何故に、斯樣な事になつたか身に覺えがあるだらう喃」

打解けた柔和しい調子。

「身に覺えとは?」

お梨花は蒼ざめた美しい面を上げた、怒りの中にも怪訝な面持である。

「默れ、その方勤王方の密使たること、既に證據が上つてゐるのぢや」

主殿の聲は高くはないが、押へ附けるやうな口調。

「何と仰しやいます、妾どもの身分に附いては、既に草津の番所で取調べの上、京まで間合はせて解りの筈……」

「何、草津で取調べをうけた、餘りではあるまい喃、が、草津の番所は番所、網は網ぢや、よいか、網は素直に白狀すれば、そちを助けて取らせる積りぢや、それなればこそ、下役人の手にもかけず、直々に調べてゐるのぢや」

「身に覺えのない事、餘りと云へば理不盡な」

お梨花は唇を噛んで、聲を呑んだ。

「女、その方は、密使、取調の作法を存じて居るか、上役人の手にかゝれば、そちの黒髪を切り取り、そちの衣類を剝ぎ取り、そちの美しい肌に烙鐵を當てても、白狀させずに置かぬぞ、身は、左樣な事をさせたくないと思へばこそ、斯樣に音無しく聞いてゐるのぢや」

主殿は、口先ではこんな風に優しく云つてゐたが、ふと自分の言葉に釣り込まれて、この美しい女をそんな目に責めさいなんで行く殘虐な快感を心の中で感じて來るのであつた。

お梨花は何もかも諦めたやうにぢつと口を閉ぢたまゝ、項垂れてゐた。彼女はともすれば破れて出さうな嗚咽の聲を出すまいとして齒を喰縛つてゐるのであつた。

想像も出來ない事の爲めに次から次へと加へられる危難、彼女の弱い心は、このまゝ一思ひに殺されたい、そんな處にまで思ひつめてゐるのであつた。

と、その時、何を思つたか、默つて立上つた主殿、床の間の大刀を取り上げると、お梨花の傍に突ツ立つたまゝ、ズバリと引拔いて

「女、見えるか」

ぐいと、その眼の先へ差出した

ほの暗い行燈の光に照らされて鍔もとから切先まで、青黒く冴えて煌く刀身、その光の蔭で、お梨花の雪のやうに白い首筋に、房々と解けて流れた黒髪が、わな／＼と顫えてゐた。

入江たか子の大尉の娘 今夜から實演

別項の如く本日入港のばいかる丸で東坊城監督入江たか子菅井一郎織田滿洲、唐松澤子新興キネマ米田宣傳部長一行六名が來連したが上陸後直に遼東ホテルに投宿し實演「大尉の娘」の打合せをなし大日活の晝間に出演挨拶をなし今夜間興行から「大尉の娘」で入江たか子の娘、菅井一郎の大尉の配役で實演する

日活トーキー續々と完成す

日活では四月を期してトーキーものを相次いで發表する事になつたが、既に伏見直江主演、淸瀨英次郎監督になるパート・トーキー「女國定」は完成し溝口健二監督、夏川靜江、沖悅二、島耕二、相良愛子主演「時の氏神」全發聲も完成の運びとなり、村田實監督が大河內傳次郎主演で撮影の全發聲「上海」も近く市外砧村のスタヂオにアフターレコーディングに乘り込む事になつてゐる

噂話

入江たか子一行にシナリオライターの木村千疋男氏が加つてゐる如く內地から報ぜられてゐたが▲木村氏は來連せずその代り滿洲出身のお馴染の福田滿洲クンがやつて來た▲この連中の呑氣なことはいよ／＼堂に入つたもので昨日大日活へ打電して曰く「ヤマトホテルよりも遼東ホテルがよい」▲寶館は次週新興キネマの「阿波の鳴戶」を上映するので玉糸が特別出演する▲金星レヴユウ團から脫走した踊子二人は營口で發見されひよつこり寶館に訪問▲また金星レヴユウ團內地引揚げの時、大連丸が岸壁を離れる瞬間飛降りて脫走した踊子二人は大連會館に出てゐるとか▲その他まだ二人脫走したものがありカフエーでチップ稼ぎをしてゐるらしい▲けさの埠頭入江たか子の出迎へには今まで來た俳優中第一の人出で待合所のガラス三枚破つたといふレコードを作つた

∞丸の內五人女∞

朝日に連載の辰野九紫原作のユウモア小說の映畫原作で曾根純三監督三木稔カメラ、森靜子、永原絢子、桂珠子、近松里子、林喜美子共演の新興キネマ女優オンパレードである【大日活上映中】

名流夫人と美顏

健康色の美しさ

田中頁書伯夫人 田中文子

十五六年も前でした、外遊から歸朝された方からのお土產に、黄褐色の粉白粉を頂いた事がありました。其頃は、白粉さいへば白いものさのみ思込んでゐたものですから、色のついた白粉を見るのは始めてゝ、何だか使つてみる氣がしませんで、其儘二三年も仕舞つてゐた事があつたりいたしました。今では、私の娘なぞも、默つて任せて置きましても、自分で、白くない白粉を買つて來て居ります。

併し、近年でも、色のついた白粉は、國產のものよりも、概して舶來の品が好まれるやうな傾きが一般にありますが、私は、顏に美顏肌色粉白粉、頸に肌色美顏水を使つて、いつも重寶して居ります。目立つた白さにつく白粉の殊に向かない年輩の私共には、柔らかな白さで生々としたお化粧が出來ます。お若い方にも、此二つの化粧料は、健康色さいふやうな美しさを多分にもつてゐますから、重ねてつけて稍々濃くなさるこいゝでせう。

健康な美しさは、近代人のお化粧として、一番好ましいものだと思ひます。

もう一つ、年輩の者が、强い匂ひの白粉を使つて居りますと、品がなくていけませんが、柔らかな美顏の香氣は、あくどくなくて、私は好きです。

それから、顏がお人形式に濃く粧られてゐますと、顏に接近する事の多い手が、ひどく汚く見えます。普通の自然なお化粧をなさる方でも、手が顏の近くに行く時の事も考へて頂かねばなりません。さ申して、家庭の婦人が、手にまで白粉をつけて家事に携はる事は出來ない事ですから、其點でも、淡くつく肌色美顏水や美顏肌色粉白粉でお粧りしますと、顏と素手との極端な違ひがなくてよいと思ひます。それに、家庭では、朝の支度が急ぎますが、手早に美しくお化粧できるこも便利です。

感じたまゝ

林唯一畫伯夫人 林松代

私なぞは、大抵手に入つた白粉を、何れでも使つてゐる方で、餘り丹念なお化粧もいたしませず、別段さり立てゝ何の白粉が一番いいさも思つてゐませんでした。それに、今迄、何さいふ事なしに、「美顏」を使つてみる機會がなかつたのですが、今度始めて使つてみて、意外な氣持で驚いたのです。

いゝさ思つてゐた舶來品の化粧料さ比べて、品質に少しも遜色がありませんでした。化粧料に第一に大切な事は、勿論品質ださ思ひますが、優秀な品質の美顏は、ほんさうに、安心して使へます。最初、肌色美顏水を試してみて感じましたのは、ツキのいゝ上に、特にサラ〳〵して氣持のいゝ水白粉ださ思つた事です。そして、いゝ香りでした。

舊來の日本の白粉は、ツキはよくても、どれでも大抵は、幾らかべさつくやうな氣味があつたものですが、こんなに、肌觸りの輕いのがあれば、これからは、價もお安いのですし、ヅッさ肌色美顏水を使ひたいさ思ひます。

この品質に對して、一つ惜しい事があるのに氣付きました。自分で使つてみて、大變よかつたので人樣もお使ひになればいゝさいふ氣持がして、つい氣になるのですが——

外國の化粧品を、「瓶が綺麗だから買つたんですよ」つて、お友達なんか、よく、さう仰しやるこさがあります。

「美顏」を手にして、瓶と箱の意匠が、どうも野暮だと思ひました。思切つて、うんさハイカラな意匠になすつては如何でせう。

日本髮との調和

伊東深水畫伯夫人 伊東好子

あちこちのお店から、お化粧料の批評を申上げるやうにさ仰られますので、實は、いつも迷惑な氣持がいたして居りました。

一つものに就いて試みてみるのですさ、いろ〳〵研究もしてみて興味も起りますし、眞面目にお答へが出來るのですが、どのお化粧料にでもよいやうに申上げる氣にはなれませず、暫らく使ひ慣れてみなければ、私には、ほんさうに氣に入つた點は申上げられないのですが、まだ「美顏」もこれまで使つてみた事もなく其機會がなかつたのです。

ですが、今度はじめて、手にさつてみまして、まづ封を切つた時一番に、香りがさてもいゝ感じでした。

ほんのりさした柔らかな香りで强い香りの嫌ひな私、たゞ香りを嗅いただけで、何さなく好意がもてました。その後、湯上りにでもつけてみやうさ思つてゐて、風邪をひきそへました爲に、その儘になりましたが、私は日本髮に結つても、不自然に見える濃いお化粧を好きませんので、いつも薄化粧にいたしますから、肌色美顏水を掌に受けてみただけで、うつすらさして大層よささうに思へました。

よく、洋髮には薄い目でも、日本髮には濃い目にお化粧なさる方が多いやうですが、日本髮に薄化粧の調和は、かへつて、水々した優しいものではないでせうか。そして、仄かにかほる匂ひが、しほらしく優しいのは、床しくていゝものです。

風邪氣味の氣分が、すつかり晴れてからでは、餘り永引きますから、ほんさうに、よいさ思つた點の感想だけを申上げます。

商工省 產業合理局 推奬

同局の內外品比較檢査に於て美顏化粧料各種は特に優秀なる國產品として選定せられました!

美顏

▲學理を最も正しく應用したる科學的美粧料「美顏」

▲品よく附きのよい **美顏白粉** (固煉白粉=煉白粉=粉白粉)

▲頸化粧を活かす… **美顏おしろい下**

▲輝く白色の水白粉 **白色美顏水**

▲生れつき色が白い樣な白さに附く水白粉 **肌色美顏水**

▲若さを生む水白粉 **淡紅色美顏水**

▲顏色の美を增す乳液 **美顏ユーマー**

▲荒を止め美を增す **美顏クリーム**

▲お顏の爲一番よい **美顏洗粉**

▲素顏の美を養ふ… **美顏水**

▲ニキビ治すに…… **にきびとり美顏水**

新發賣 ▲眞正の美を生む女性必須の新品! **美顏コールドクリーム** (發賣忽ち非常な好評!)

▲品質の優秀を以て非常な御信用を戴いてゐります

御愛用を感謝致します!

桃谷順天館と同研究所及び工場

桃谷化粧品原料工場

美顏化粧品本舖

株式會社 **桃谷順天館**

大阪市港區市岡元町五丁目 ◆ 東京市日本橋區本町四丁目